



# 上田市スポーツ施設整備 基本構想・整備計画

上田市・上田市教育委員会

## スポーツ施設整備基本構想

### 第1章 基本構想策定に当たって

1 目的	2
2 基本構想の位置付け	2
3 構想の期間	3

### 第2章 スポーツ施設の現状と課題

1 現状	4
2 課題	6

### 第3章 スポーツ施設整備の基本方針

1 整備基本方針	9
2 施設の配置構想	10

### 第4章 スポーツ施設の利活用方針・管理運営方針

1 利活用方針	12
2 管理運営方針	12

### 第5章 主な施設ごとの課題と整備方針

1 体育館	13
2 室内多目的運動場	13
3 グラウンド	13
4 テニスコート	14
5 野球場	14
6 陸上競技場	14
7 プール	15
8 マレットゴルフ場	15
9 ゲートボール場	15
10 スケート場	15

# スポーツ施設整備計画

## 第1章 計画の概要

1	計画の背景と目的	18
2	人口動向と将来推計	20
3	財政状況と将来推計	22
4	計画の位置付け	25
5	スポーツ施設の現状と課題	26
6	対象施設の設定	29
7	計画期間	32

## 第2章 スポーツ施設の現況評価

1	基本情報の把握	33
2	施設の現況評価【1次評価】	35

## 第3章 スポーツ施設的环境評価

1	スポーツ施設に関する政策方針の検討	47
2	スポーツ施設的环境に関する情報の収集・整理	50
3	スポーツ施設の基本方針に関する検討【2次評価】	56

## 第4章 個別施設計画の検討

1	適用可能な手法の選定	58
2	施設の更新・改修に係る将来費用の推計	67
3	個別施設計画	68

## 第5章 計画の実現化方策

1	フォローアップの実施方策	79
2	推進・取組体制	79
3	情報の見える化	79
4	情報共有・合意形成	79

## 第6章 スポーツ施設整備計画のまとめ

資料	81
----	----

# スポーツ施設整備基本構想

第1章 基本構想策定に当たって

第2章 スポーツ施設の現状と課題

第3章 スポーツ施設整備の基本方針

第4章 スポーツ施設の利活用方針・管理運営方針

第5章 主な施設ごとの課題と整備方針

2017年(平成29年)5月 策定



# 基本構想策定に当たって

## 1 目的

近年の少子高齢化をはじめ、急速に変化する社会環境において、<sup>けんこう</sup>健康都市を目指した市民の健康づくりのため、スポーツが果たす役割はますます重要になってきています。また、スポーツは、「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」など、私たちのかかわり方も多様化してきています。

こうした中で、市民一人ひとりが目的に応じて、生涯にわたって「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現が求められており、そのためには多様化したニーズや課題に対して、市として積極的に対応するとともに、スポーツの振興に向け計画的に取り組まなければなりません。

こうしたことから、上田市では、「だれもがいつまでもスポーツに親しむことができるまちづくり」を基本理念として、2011年(平成23年)3月に「上田市スポーツ振興計画」を策定しました。計画では、市民が生涯にわたりスポーツに親しめる環境整備や、国際舞台での活躍も視野に入れた競技力の向上、スポーツをする人や選手を支える地域づくり、そして、スポーツ施設整備などの施策を展開することとしています。

今後、2019ラグビーワールドカップ、2020東京オリンピック・パラリンピック、また、2巡目の長野国体など大規模な大会の開催が見込まれており、これら国際大会の合宿や、地域の活性化が期待できる大規模大会の誘致が可能な施設を視野に入れるとともに、市民が利用しやすい施設の整備を長期的・計画的に進めることが必要となります。

このため、上田市及び上田市教育委員会では、既存のスポーツ施設の現状・課題を把握し、今後の施設整備のあり方及び取組を明らかにするため、上田市スポーツ施設整備基本構想を策定します。

## 2 基本構想の位置付け

### (1) 第二次上田市総合計画（前期まちづくり計画：2016年度（平成28年度）～2020年度）

本構想は、第二次上田市総合計画において、「生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備」として次のとおり位置付けられています。

#### スポーツ環境の充実

「上田市スポーツ振興計画」に基づく施設整備の基本計画を策定し、スポーツ施設の整備を計画的に進めます。

総合計画にある「施設整備の基本計画」は、本構想を基本方針とし、今後、主な施設の長寿命化調査も踏まえ、「スポーツ施設整備計画」を策定することとします。

### (2) 上田市スポーツ振興計画（2011年度（平成23年度）～2020年度）

上田市教育大綱の個別計画として位置付く上田市スポーツ振興計画では、基本目標の「スポーツ施設の整備～スポーツ環境整備プラン～」に対する具体的な施策として、次のとおり位置付けられています。

### 将来を見据えた施設整備計画

- ア 既存施設の修繕等を計画的に行うとともに、近い将来に予定される2回目の長野国体などの大規模大会の開催を見据えた施設整備構想を作成します。
- イ 生涯スポーツの振興や競技力の向上計画と連携した施設整備を実施します。

生活の中にスポーツを定着させるためには、気軽に利用できるスポーツ施設の充実が必要なことから、スポーツ振興計画においても競技力の向上や人材育成等と合わせて施設の整備を位置付けています。

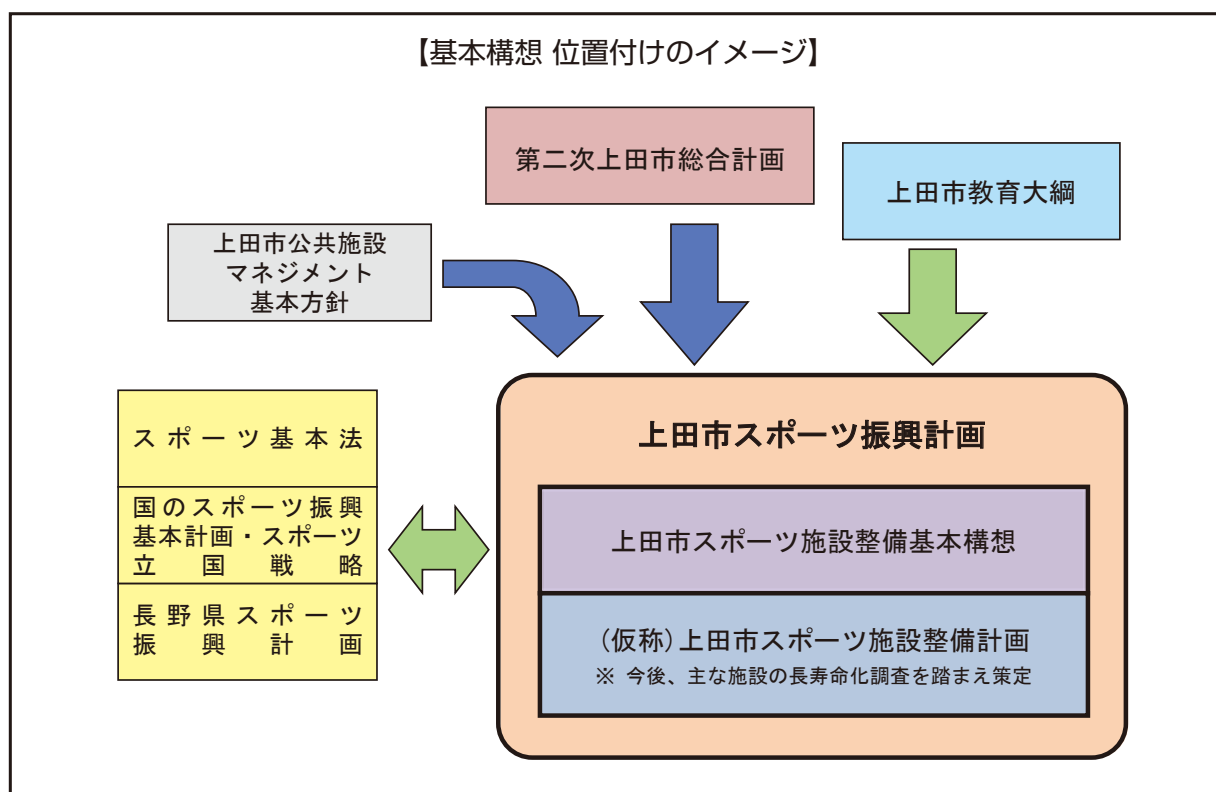
### (3) 上田市公共施設マネジメント基本方針（2016年度（平成28年度）～2025年度）

上田市公共施設マネジメント基本方針では、人口減少社会を見据え持続可能な行財政運営を図るとともに、市民の財産である公共施設を適正に維持管理することとしています。

具体的な方針は、次のとおり施設の類型ごとに定めることとしています。

### スポーツ・レクリエーション系施設

スポーツ施設については、今後策定予定の「〔仮称〕上田市スポーツ施設整備基本構想」等、施設所管部署の方針、及び本基本方針に基づき、維持管理や必要な整備等を行います。（以下、略。）



## 3 構想の期間

本構想の期間は、第二次上田市総合計画及び上田市公共施設マネジメント基本方針との整合を図ることから、2017年度（平成29年度）を初年度とし、2025年度までの9年間の構想とします。

ただし、施設整備には、財政の健全性を確保しながら実施することが求められるため、必要に応じて見直しを行うものとします。

# スポーツ施設の現状と課題

## 1 現状

2000年(平成18年)3月に4市町村が合併した上田市には、132のスポーツ施設等が設置されています。

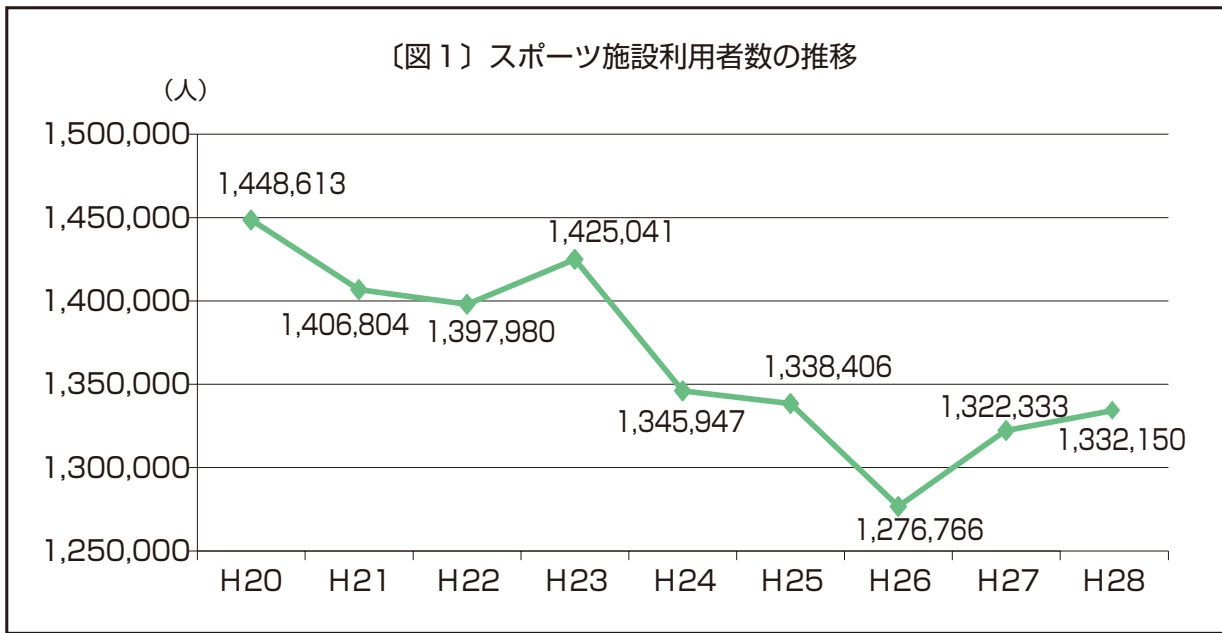
また、学校体育施設の開放も進めており、体育館・校庭等64施設が利用されています。施設を類型別に分類すると、表1のとおりです。

〔表1〕 類型別スポーツ施設等

類 型	教育委員会	その他	類 型	教育委員会	その他
体育館	13	2	スケート場	1	0
柔道場	3	0	キャンプ場	1	2
剣道場	2	0	バンガロー	1	2
室内多目的運動場	2	0	馬術場	1	0
野球場	2	0	ジャンプ台	1	0
陸上競技場	1	1	スキー場	0	1
グラウンド	24	8	ランニングコース	2	2
テニスコート	8	3	広場	4	0
プール	18	1	宿泊所	1	0
マレットゴルフ場	10	4	学校体育館	36	
ゲートボール場	6	0	学校柔剣道場	1	
アーチェリー場	1	0	学校多目的スペース	3	
弓道場	2	0	学校トレーニングルーム	1	
相撲場	2	0	校庭	23	

※学校開放施設については、実際に利用されている施設数を示してあります。

これらのスポーツ施設は、多くの市民に利用されています。施設全体の利用者の推移は図1のとおりです。また、エリアごとの利用者の推移は表2のとおりです。



〔表2〕エリアごとの利用者の推移

(人)

年度 エリア	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
城跡公園	238,341	225,802	226,063	204,335	195,076	197,372	201,423	203,518	178,156
市民の森公園	54,212	55,799	51,832	51,554	54,088	57,008	57,664	56,125	55,295
市民の森馬術場	16,242	17,645	20,519	19,260	19,936	17,342	17,821	17,382	14,610
古戦場公園	86,794	79,724	81,152	91,235	91,029	97,343	80,873	98,751	94,715
アクアプラザ上田	175,998	162,609	159,663	155,368	148,804	142,356	154,217	161,827	164,752
塩田の郷マレットゴルフ場	32,790	39,913	35,798	37,174	36,590	34,595	32,965	27,502	25,999
自然運動公園	96,956	90,287	93,576	91,062	93,191	86,743	78,108	89,067	91,102
社会体育館	36,983	30,326	34,290	37,333	34,372	27,549	28,327	33,251	35,680
学校開放	149,924	162,726	167,477	190,925	168,775	183,787	154,422	162,213	161,411
丸子地域	177,299	171,848	170,533	232,398	197,156	188,410	164,669	157,636	182,699
真田地域	316,430	311,738	308,850	281,426	272,184	270,220	272,381	279,391	293,315
武石地域	66,644	58,387	48,227	32,971	34,746	35,681	33,896	35,670	34,416
合計	1,448,613	1,406,804	1,397,980	1,425,041	1,345,947	1,338,406	1,276,766	1,322,333	1,332,150

## 2 課題

スポーツ施設には、建築物や設備等がなく大規模改修の不要な施設もありますが、体育館、野球場、陸上競技場、プールなどや人工芝を敷設している施設は、老朽化により大規模改修が必要となります。それらは106施設あり、このうち、図2のとおり47施設が設置から30年以上経過していることから、老朽化が課題となっています。このため、改修が必要な箇所も多く、十分に対応できない状況が続いています。

また、2027年度には、2巡目の国体開催に向けて、長野県が招致活動に取り組んでいることから、上田市においても、大規模な大会に対応できる施設の整備が急がれます。

合併前には、それぞれの市町村が施設整備を進めていたことから、人口と施設数の比率や施設規模についても、適正化の検討が必要となります。

スポーツ施設の整備には、こうした要因のほか、防災施設としての視点や市の財政状況など、課題として次の5点が挙げられます。

### (1) 施設の老朽化

- ① 施設の老朽化により、補修すべき箇所が増えてきていますが、同時期にすべてを改修することは費用面から困難です。
- ② 耐震診断を実施した体育館【上田城跡公園体育館 (Is 値 0.3 未満)・上田城跡公園第二体育館 (Is 値 0.3 未満)・自然運動公園総合体育館 (Is 値 0.3 以上 0.4 未満)】は、耐震強度が不足していることが明らかになったため、耐震化について早急に検討する必要があります。また、1981年(昭和56年)の建築基準法改正前の建築物は、耐震強度不足が懸念されるため、大規模改修、改築又は廃止と、いずれかの検討が必要となります。

### (2) 大規模施設の不足と地域ごとの施設配置バランス

- ① 大規模の大会に対応できる施設が不足しています。
- ② 市町村合併により、地域によって配置された施設規模の違い、また、施設の利用者数に差があり、地域に密着した施設の配置を検討する必要があります。

### (3) 施設の利用頻度

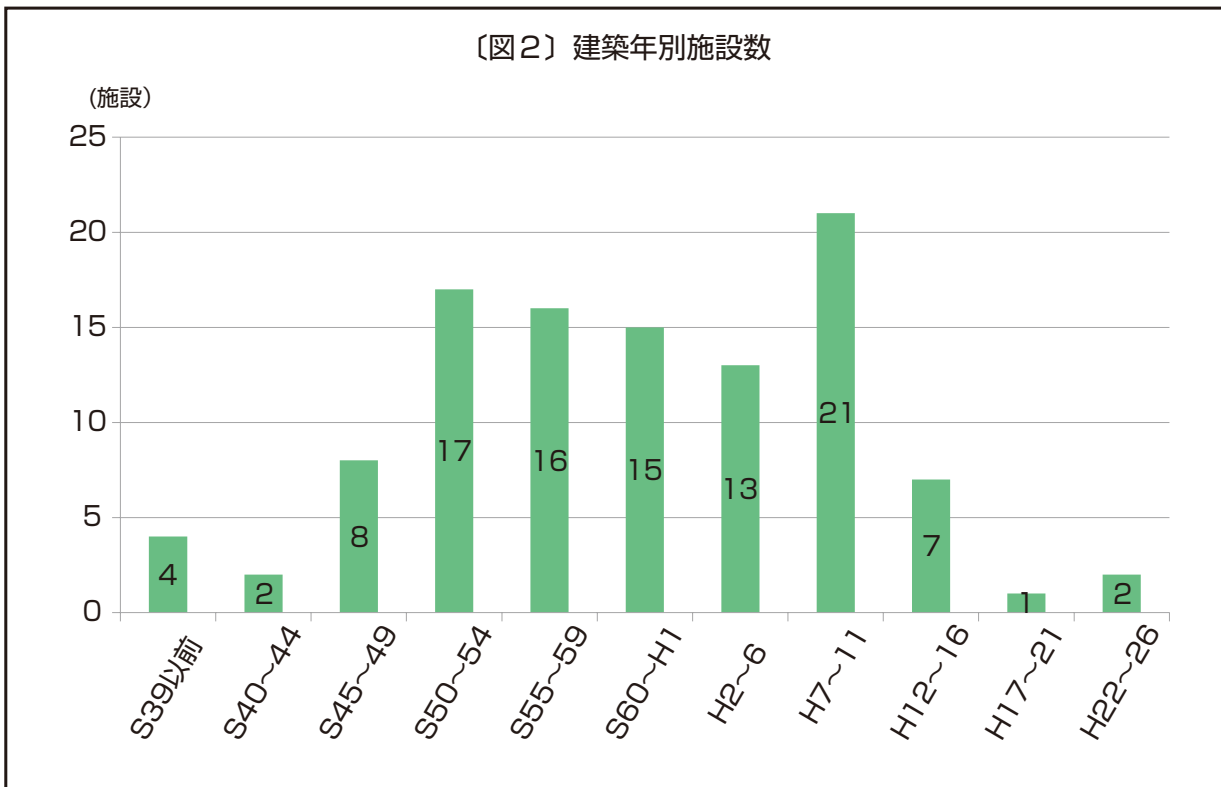
- ① 施設の中には、利用者が少なく利用率の低い施設が見られます(表3)。これらの施設については、市民ニーズや地域バランスを考慮し、効果的な利活用を図ることが必要です。

### (4) 防災施設としての位置付け

- ① スポーツ施設の中には、大規模災害が発生した場合や、地域の公民館などの第一次避難場所が危険になった時に避難する広域避難場所(2018年(平成30年)2月から「指定避難所」に変更)に指定されている施設もあります。耐震強度が不足している施設については、災害時の安全確保のため早急な対応が求められています。

(5) 財政状況への配慮

- ① 健康維持やスポーツを通じたコミュニティを形成するうえで、施設の充実はとても重要ですが、現在の財政状況を考えると、より少ない費用で多くの効果をあげることが求められます。そのためには、既存施設の効果的な利活用を第一に考え、新規施設の整備については、必要性を十分検討し、総量縮減を図る必要があります。
- ② 管理運営方法を見直し、歳出の抑制とサービスの向上を図ることや、そのサービスに見合う適正で公平な使用料の負担を求めることが必要です。



築30年以上（1984年（昭和59年）以前の建築物）経過している施設【47施設】

- ◇体育館・・・上田城跡公園体育館 他8施設
- ◇柔剣道場・・・上田城跡公園体育館柔道場 他3施設
- ◇野球場・・・上田城跡公園野球場
- ◇陸上競技場・・・上田城跡公園陸上競技場
- ◇グラウンド・・・丸子総合グラウンド 他4施設
- ◇テニスコート・・・上田城跡公園東テニスコート 他5施設
- ◇プール・・・自然運動公園プール 他10施設
- ◇弓道場・・・上田城跡公園弓道場 他1施設
- ◇その他・・・菅平高原ジャンプ台 他7施設



〔表3〕スポーツ施設利用状況一覧

エリア	施設名	利用率	エリア別平均利用率
上田城跡公園	上田城跡公園体育館	74.3%	51.4%
	上田城跡公園第二体育館	74.7%	
	上田城跡公園野球場	37.6%	
	染屋台多目的グラウンド	34.7%	
	上田城跡公園東テニスコート	50.0%	
	上田城跡公園西テニスコート	40.6%	
	上田城跡公園陸上競技場	56.4%	
	上田城跡公園弓道場	90.6%	
	上田城跡公園相撲場	8.8%	
	河川敷グラウンド	46.6%	
自然運動公園	自然運動公園総合体育館	68.6%	56.8%
	自然運動公園多目的グラウンド	29.1%	
	別所温泉テニスコート	23.1%	
	自然運動公園室内多目的運動場	96.3%	
	自然運動公園アーチェリー場	66.7%	
市民の森公園	市民の森わしば山荘	31.9%	25.5%
	市民の森バンガロー	10.0%	
	市民の森キャンプ場	46.5%	
	市民の森体育館	22.4%	
	市民の森テニスコート	24.2%	
	市民の森多目的グラウンド	17.8%	
上田古戦場公園	県営上田野球場	77.2%	76.6%
	上田古戦場公園多目的グラウンド	57.3%	
	上田古戦場公園テニスコート	77.8%	
	上田古戦場公園室内多目的運動場	94.0%	
社会体育館	川西社会体育館	67.6%	74.6%
	上野が丘社会体育館	81.6%	
丸子地域	丸子総合体育館	82.5%	37.7%
	丸子総合体育館柔剣道場	49.6%	
	丸子テニスコート	70.0%	
	丸子総合グラウンド	48.9%	
	丸子相撲場	0.0%	
	丸子柔道場	61.9%	
	丸子北部体育館	69.6%	
	大塩体育館	15.3%	
	丸子ゲートボール場	0.5%	
	東内屋内ゲートボール場	8.4%	
	長瀬屋内ゲートボール場	7.7%	
真田地域	真田体育館	94.2%	52.4%
	真田運動公園グラウンド	50.8%	
	真田運動公園屋内ゲートボール場	20.9%	
	真田運動公園テニスコート	75.9%	
	洗馬川公園グラウンド	20.4%	
武石地域	武石体育館	69.0%	37.4%
	武石総合グラウンド	35.5%	
	築地原トレーニングセンター	6.1%	
	武石屋内ゲートボール場	49.2%	
	武石テニスコート	27.2%	
<b>全体平均</b>		<b>47.3%</b>	<b>51.5%</b>

〈2015年度（平成27年度）実績〉

# スポーツ施設整備の基本方針

スポーツ施設の課題は、全体的に老朽化が進んでいることです。市民のスポーツ環境を充実するためには、老朽化した施設の整備改修に積極的に取り組まなければなりません。

しかし、厳しい財政状況の中で、将来にわたり現在ある全ての公共施設を維持していくことは困難です。このため、施設の整備方針として、それぞれの施設の位置付けを再確認して機能や運営面の効率化を進めるとともに、選択と集中を図る必要があります。

これらを踏まえ、上田市における今後のスポーツ施設整備のあり方について、「上田市公共施設マネジメント基本方針」との整合を図りながら、基本的な目標と整備の方向性を次のとおりまとめました。

## 1 整備基本方針

### (1) 施設の位置付けによる整備を推進

- ① 県大会以上の大会に対応できる施設を「広域施設」、上小・東信地区の大会等に対応できる施設を「中核施設」、その他、小中学校体育館や社会体育館など市民の体力向上・健康づくりや地域の運動会等に対応している施設を「地域施設」と位置付けます。
- ② 中核施設については、適切に維持管理するとともに、更新に当たっては集約化、ネットワーク化を検討し、適正規模の施設整備を推進します。
- ③ 地域施設については、適切に維持管理をし、施設の更新や大規模改修に当たっては、利用状況を踏まえ必要性を十分検討するものとします。
- ④ 新たな施設の整備に当たっては、従前の施設の統廃合を検討し、総量の縮減に努めることとします。

区 分	広 域 施 設	中 核 施 設	地 域 施 設
位 置 付 け	大規模大会対応	地区大会対応	一 般 利 用
整 備 方 針	施設整備に当たり従前施設の統廃合を検討	施設の長寿命化・耐震化を推進し適切に維持管理するとともに、更新に当たっては集約化、ネットワーク化を検討	必要性を検討した上で整備

### (2) 競技力の向上と感動あふれるスポーツシーンに触れる機会を拡大

- ① スポーツ施設の中で最も老朽化が進んでいる上田城跡公園体育館を、全国大会も視野に入れた大規模な大会が開催できる総合体育館として、改築整備することを検討します。
- ② 人工芝グラウンドの整備を検討します。

### (3) だれもが気軽に安心して利用できる施設の整備を推進

- ① 利用者の安心・安全を確保するため、中核施設となる建築物は耐震化対策を推進するとともに、施設の長寿命化を図ります。
- ② 地域施設については、計画的なメンテナンスを実施し、利用者の利便性向上や長寿命化を図ります。

- ③ 学校改築に合わせ、学校開放事業の充実を図ります。
- ④ トイレ、遊具、駐車場等の付帯施設整備を推進し、利用者の快適性・利便性を向上させます。

## 2 施設の配置構想

### (1) 広域施設の拠点化・施設の集約化

- ① 将来にわたってスポーツ施設を維持していくため、現在ある比較的規模の大きな施設を中心に、老朽化した施設を移転・集約し、複合拠点化した総合スポーツゾーンの整備を検討する。
- ② 上田城跡公園内にある施設は、「史跡上田城跡保存管理計画・整備基本計画」において、移転対象施設、また、移転先が決まるまで整備等を容認された施設であることから、拠点としての位置付けは行わない。
- ③ 広域施設の拠点化の検討に当たっては、市民に加え、比較的多くの利用者が市外からの来館となることから、周辺道路の渋滞にも配慮して、幹線道路網の整備された場所への拠点化を考慮する。
- ④ 将来人口推計を勘案のうえ、持続可能な施設数への集約化を検討する。

### (2) 施設の配置

- ① 合併前の市町村において、一定の範囲内に各種のスポーツ施設等が整備されている7箇所を核としてゾーニングする。

#### 【上田古戦場公園周辺】

既存施設：野球場、多目的グラウンド、室内多目的運動場、テニスコート、室内プール

#### 【菅平高原スポーツランド周辺】

既存施設：陸上競技場、グラウンド、マレットゴルフ場、ジャンプ台

#### 【自然運動公園周辺】

既存施設：総合体育館、多目的グラウンド、プール、マレットゴルフ場、アーチェリー場、室内多目的運動場

#### 【市民の森周辺】

既存施設：体育館、多目的グラウンド、テニスコート、スケート場、マレットゴルフ場、馬術場

#### 【丸子総合体育館周辺】

既存施設：総合体育館、総合グラウンド、テニスコート、相撲場、ゲートボール場、弓道場

#### 【真田体育館周辺】

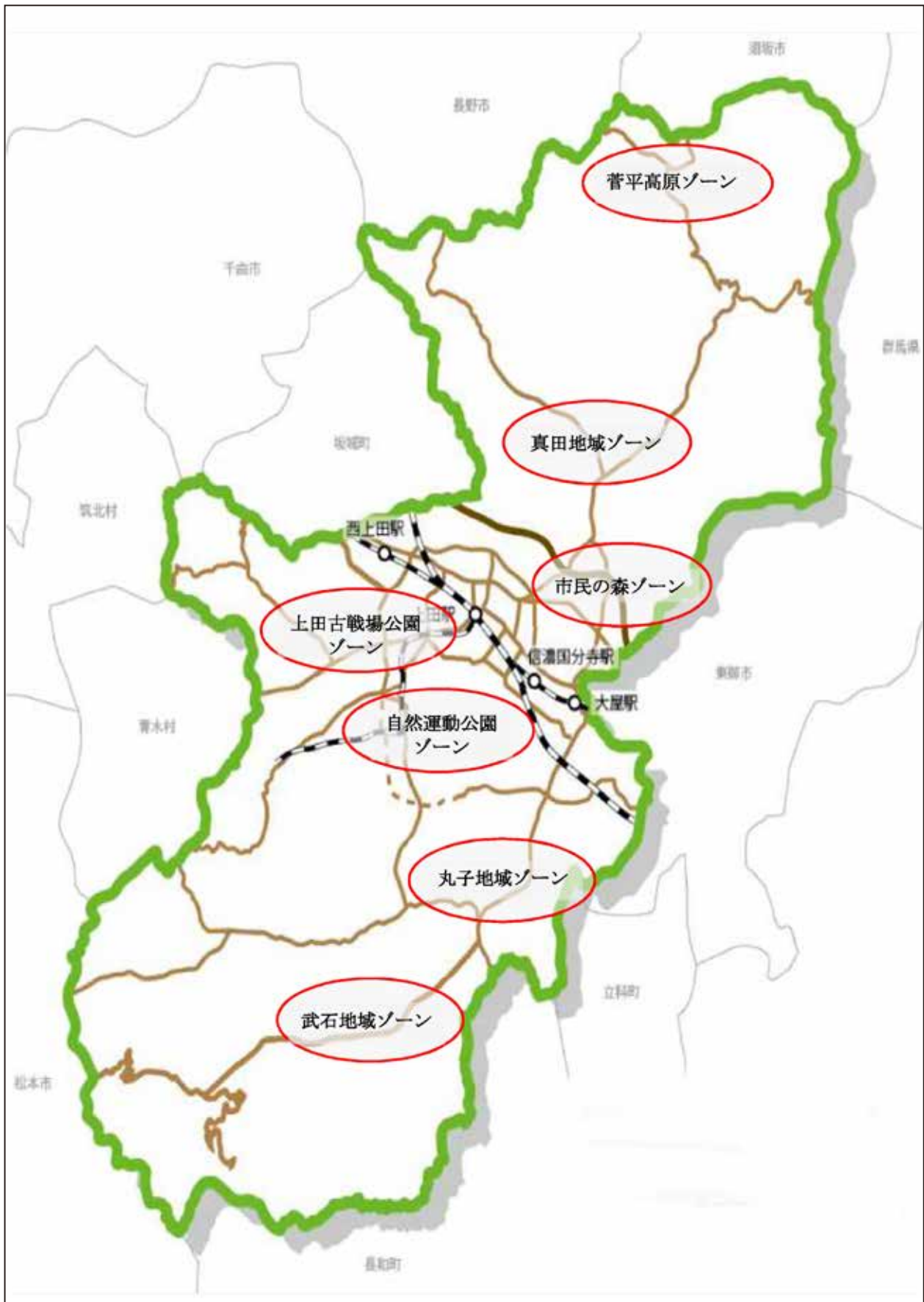
既存施設：体育館、グラウンド、テニスコート、屋内ゲートボール場、屋内プール

#### 【武石体育館周辺】

既存施設：体育館、総合グラウンド、テニスコート、ゲートボール場、屋内ゲートボール場、マレットゴルフ場

- ② 上記以外の各地区に単独で設置されている施設等は、大規模な修繕等が必要となった場合、必要性を確認した上で存続又は上記の7つのゾーンの施設との統廃合を検討する。(図3)

〔図3〕スポーツ施設配置構想図



# スポーツ施設の利活用方針・ 管理運営方針

## 1 利活用方針

### (1) 体力向上・健康づくりの機会の拡大

- ① 年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、体力向上や健康づくりに取り組めるよう施設の充実に図り、市民が気軽にスポーツに親しめる機会を提供します。
- ② 継続して体力向上・健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、施設の利用状況を考慮して、継続的な利用が可能な施設の情報を提供します。

### (2) 利用率の低い施設の利用促進

- ① 団体による使用のほか、個人や少人数による利用の拡大を検討します。
- ② 施設の予約状況の提供に努め、利用率の低い施設の利用促進策について検討します。

## 2 管理運営方針

### (1) 管理方法の見直し

- ① 利用者が、安全で快適に利用できるよう適正な維持管理に努めます。
- ② 維持管理費に対して使用料収入の極端に少ない施設、また市民ニーズに対応していない施設は、そのあり方や管理方法を検討します。
- ③ 社会情勢にあった適正な施設使用料となるよう、状況に応じて見直しを検討します。

### (2) 指定管理制度の導入拡大

- ① 施設の管理運営については、市民サービスの向上を図るとともに費用対効果を高めるため、民間のノウハウを活用した指定管理制度の導入拡大を検討します。



## 第5章

## 主な施設ごとの課題と整備方針

## 1 体育館

現 状	市内には、比較的大きな規模の施設として、上田城跡公園体育館、自然運動公園総合体育館、丸子総合体育館、真田体育館及び武石体育館があります。このほか、社会体育館など地域施設に位置付けられる体育館は10施設、また体育施設開放事業（以下「学校開放」という。）により、全小・中学校の体育館を開放しており、その数は36施設です。
課 題	多くの施設の老朽化が課題ですが、特に上田城跡公園体育館は1970年（昭和45年）の建設から47年が経過していることから老朽化が顕著です。また、「史跡上田城跡保存管理計画」の拡大エリア内に設置されています。 自然運動公園総合体育館、丸子総合体育館、真田体育館及び武石体育館については、いずれも建設から30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。
整備方針	上田城跡公園体育館は、大規模改修による耐震化に加え、長寿命化の整備をするためには、多大なコストが必要であると考えられることから、「史跡上田城跡保存管理計画」も踏まえて、上田城跡公園以外の場所に新体育館の建設整備を検討します。 また、自然運動公園総合体育館、丸子総合体育館、真田体育館及び武石体育館については、早急に耐震化と長寿命化の整備を推進します。 その他の体育館については、必要に応じた整備を行うとともに、学校開放による学校体育館の利用の拡大を図り、将来的に総量の縮減を目指します。

## 2 室内多目的運動場

現 状	市内には自然運動公園と上田古戦場公園の2箇所に設置されており、それぞれ1992年（平成4年）、1995年（平成7年）に整備しています。
課 題	建設後20年以上が経過していることから、敷設している人工芝の劣化が進んでいます。
整備方針	人工芝の計画的な張り替えとともに、施設の長寿命化のため必要な整備を推進します。

## 3 グラウンド

現 状	市内には24箇所に32のグラウンドがあります。また、学校開放により23箇所の校庭も利用されています。
課 題	芝生グラウンドは、維持管理に多額の経費がかかります。また、芝の養生のため利用制限があり、休場日が多くなっています。
整備方針	年間利用日数の確保と維持管理費の軽減のため、既存施設の活用を視野に人工芝グラウンドの整備を検討します。



## 4 テニスコート

現 状	市内には 11 箇所に 50 面のテニスコートがあります。
課 題	上田城跡公園東テニスコート（6面）は史跡内にあることから、「史跡上田城跡保存管理計画」により、将来的に史跡外への移転が必要となります。 砂入り人工芝コートは、劣化が激しい状況です。また、施設が点在しているため、大規模な大会の開催が困難な状況です。
整備方針	将来的に、上田城跡公園内のテニスコートは、城跡公園外へ移転することを検討します。併せて、大規模大会の開催を視野に入れ、市内にある施設の総量縮減も図りつつ、広域施設として集約を検討します。 また、50 面のうち 20 面は砂入り人工芝であり、経年劣化が激しいため、計画的な張り替え整備を推進します。

## 5 野球場

現 状	野球場は、上田城跡公園と上田古戦場公園の 2 箇所にあり、上田古戦場公園の野球場は県営球場です。
課 題	上田城跡公園野球場のエリアは、将来的に史跡範囲が拡大される可能性があります。
整備方針	上田城跡公園野球場は、当面の間、現状維持するための整備を継続します。県営上田野球場は、上田市が指定管理者として維持管理を継続します。

## 6 陸上競技場

現 状	陸上競技場は、上田城跡公園と菅平高原スポーツランド（以下「サニアパーク菅平」という。）の 2 箇所にあり、上田城跡公園陸上競技場は第 4 種公認施設、また、サニアパーク菅平は第 3 種公認施設となっています。
課 題	上田城跡公園陸上競技場のエリアは、将来的に史跡範囲が拡大される可能性があります。
整備方針	比較的大きな規模の施設としてサニアパーク菅平があることから、上田城跡公園陸上競技場については、現状を維持するための整備を継続します。

## 7 プール

現 状	市内には、屋内プールが3箇所、屋外プールが2箇所、ちびっこプールが2箇所あります。(流水プール、スライダープール等、各箇所にある個別の施設を含む。)自然運動公園 50 m プールは、東信地域で唯一の公認プールです。また、依田窪プールは、長和町との共同運営施設です。
課 題	自然運動公園流水プールについては、施設及び設備(管理棟・流水ポンプ・濾過施設・防水シート等)の大規模改修が必要です。また、上田市室内プール「アクアプラザ上田」については、建設後 25 年が経過、真田温泉健康ランドふれあいさなだ館のプールについては、建設後 24 年が経過していることから、施設の老朽化に伴い修繕費が年々増加しつつあります。
整備方針	屋内・屋外のプールについては、今後の整備に当たり、大規模改修による長寿命化を図る、又は必要な規模を十分検討したうえで更新するなど、施設のあり方を検討します。なお、プール施設については、設置及び維持管理において大きな費用が発生することから、既存施設の更新に当たっては、利用状況を勘案して施設の統廃合を検討します。

## 8 マレットゴルフ場

現 状	有料施設であるマレットゴルフ場が4施設あり、そのうち3施設は指定管理施設となっています。また、無料で利用できるマレットゴルフ場が10施設あります。
課 題	芝生の維持管理に多額の経費がかかっています。また、プレー人口が減少しており、施設利用者も減少しつつあります。
整備方針	利用者数の多い施設は、維持のための整備を継続して行い、利用者数の極端に少ない施設は、統廃合を検討します。

## 9 ゲートボール場

現 状	市内6箇所にゲートボール場が設置されていますが、そのうち4施設が屋内ゲートボール場です。なお、上田地域に専用ゲートボール場はありません。
課 題	プレー人口が減少しており、施設利用者も減少しつつあります。
整備方針	必要に応じて、現状を維持するための整備に留めるものとします。また、利用者数の極端に少ない施設は、多目的利用施設への転換を検討します。

## 10 スケート場

現 状	市民の森スケート場は、東御市と共同で管理運営をしており、両市の小学校のスケート教室等にも利用されています。
課 題	少子化の影響で利用者は減少傾向にあります。また、製氷設備の冷媒が将来生産中止になるため、継続には施設の更新が必要となります。
整備方針	当面は現状を維持するものの、利用実績の推移や利用実態を把握する中で、今後の管理計画、施設のあり方について東御市とともに調査研究します。



# スポーツ施設整備計画

第1章 計画の概要

第2章 スポーツ施設の現況評価

第3章 スポーツ施設の環境評価

第4章 個別施設計画の検討

第5章 計画の実現化方策

第6章 スポーツ施設整備計画のまとめ

2018年(平成30年)5月 策定

# 計画の概要

## 1 計画の背景と目的

### (1) 計画の背景

国は、スポーツ活動の発展、スポーツ人口の増加及び国際化の進展など、スポーツを取り巻く社会状況の変化を受け、その持つ意義や効果等を明示するとともに、スポーツ立国を目指し、国家戦略としてスポーツ施策を推進する「スポーツ基本法」を2011年（平成23年）に制定しました。

このスポーツ基本法の第12条では、スポーツ施設の整備について、国及び地方公共団体の責務として、国民が身近にスポーツに親しむことができるようにするとともに、スポーツ施設の整備、利用者の需要に応じたスポーツ施設の運用の改善などについて、必要な施策を講ずるよう努めなければならないと規定されています。

また、文部科学省では、スポーツ基本法の規定に基づき、2012年（平成24年）3月にスポーツ基本法の理念を具現化し、今後の我が国のスポーツ施策の具体的な方向性を示す「スポーツ基本計画」を策定しました。この計画は、国、地方公共団体及びスポーツ団体等の関係者が一体となって施策を推進していくための重要な指針として位置付けました。

その後、2015年（平成27年）10月1日、文部科学省の外局としてスポーツ庁が設置され、2017年（平成29年）3月には「第2期スポーツ基本計画」を策定し、同年5月には、地方公共団体が安全なスポーツ施設を持続的に提供し、国民が身近にスポーツに親しむことのできる環境を整備できるよう考え方を整理した「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン（案）（以下「ガイドライン」という。）」を策定しました。我が国のスポーツ施設は、老朽化した施設の増加と財政状況の悪化により、今後、安全な施設の提供が困難となることや、少子高齢化社会を迎え、地域ごとに求められるスポーツ施設の量や質が変化していくことが想定されるため、スポーツ庁では、地方公共団体がこれらの課題に計画的に対応できるよう、ガイドラインを参考に検討のうえ、取組を進めるよう促しています。

上田市では、「だれもが いつまでも スポーツに親しむことができる まちづくり」を基本理念として、2011年（平成23年）3月に「上田市スポーツ振興計画」を策定しました。この計画では、市民が生涯にわたりスポーツに親しめる環境整備や、国際舞台での活躍も視野に入れた競技力の向上、スポーツをする人や選手を支える地域づくり、そして、スポーツ施設整備などの施策を展開することとしています。

今後、2019ラグビーワールドカップ、2020東京オリンピック・パラリンピック、また、2巡目の長野国体など大規模な大会の開催が見込まれており、これら国際大会の合宿や、地域の活性化が期待できる大規模大会の誘致が可能な施設を視野に入れるとともに、市民が利用しやすい施設の整備を長期的・計画的に進めることが必要となります。

更に、上田市では、本格的な人口減少社会を迎え、生産年齢人口の減少などに伴う税収減、少子高齢化の進行に伴う社会保障関連経費の増大が見込まれる中で、将来にわたって持続可能な行財政運営を行っていく必要があります。そのためには、保有する公共施設を適切に維持管理することはもとより、

総量の縮減を図り、統廃合による施設の集約化・複合化のほか、耐震化、長寿命化、民間活力の導入などを、全市的な資産の管理と利活用という視点で検討する「公共施設マネジメント」の取組が必要なことから、2016年（平成28年）3月に「上田市公共施設マネジメント基本方針」を策定しました。

この基本方針の推進に当たっては、中・長期的な財政状況や人口動向の推計、利用の状況の推移などを見据え、多種多様な住民ニーズに対応するために整備してきた公共施設について、各施設の設置目的等を踏まえ、今後どのように維持管理していくのかを施設類型ごとに分類し、適正な規模や配置を検討した上で整備を進めていくことが必要となります。

## （2）計画の目的

計画の背景を踏まえ、スポーツ施設に分類される施設については、2017年（平成29年）5月に策定した「上田市スポーツ施設整備基本構想」において方向性を示しましたが、多くの施設が設置から長期間経過しており、耐震化に関する取組や老朽化している施設の対策が待ったなしの状況となっています。

しかしながら、老朽化が著しいスポーツ施設の安全性を確保しつつ、バリアフリー化や利便性の向上に資する改善等を実施していくためには多額の費用が必要となり、社会保障費等の増加が見込まれる将来的な財政状況から、その確保が大きな課題となります。

また、本市では、「上田市スポーツ振興計画」に沿い、生涯スポーツ社会の実現に向けたさまざまな施策を展開してきていますが、施設の利用者は、人口減少や少子高齢化等、社会経済構造が変化する中で減少傾向が続いており、今後も大幅な増加を見込むことは難しいと考えられます。

こうした課題に対応し、市民の皆さんに適切なスポーツ環境を提供していくには、長期的な視点に立って持続可能な施設となるよう、計画的な整備に取り組む必要があります。このため、中・長期的な維持管理、更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図りながら、市民が生涯にわたってスポーツに親しめる環境を確保することを目的に、各施設の整備の方針を明確にする「上田市スポーツ施設整備計画（以下「本計画」という。）」を策定しました。

本計画では、個々の施設ごとに老朽度や利用度等の状況を把握・分析し、これからの施設のあり方、整備等の有効性や必要性、優先順位等について考え方を整理し、個別施設計画を作成して、計画的に施設整備等を進めていくこととしています。

今後、上田市では、本計画に基づく整備等の実施により「上田市公共施設マネジメント基本方針」の取組を推進するとともに、スポーツの振興に向けて、スポーツ施設における効果的・効率的な行政サービスを将来にわたって継続的に提供していきます。



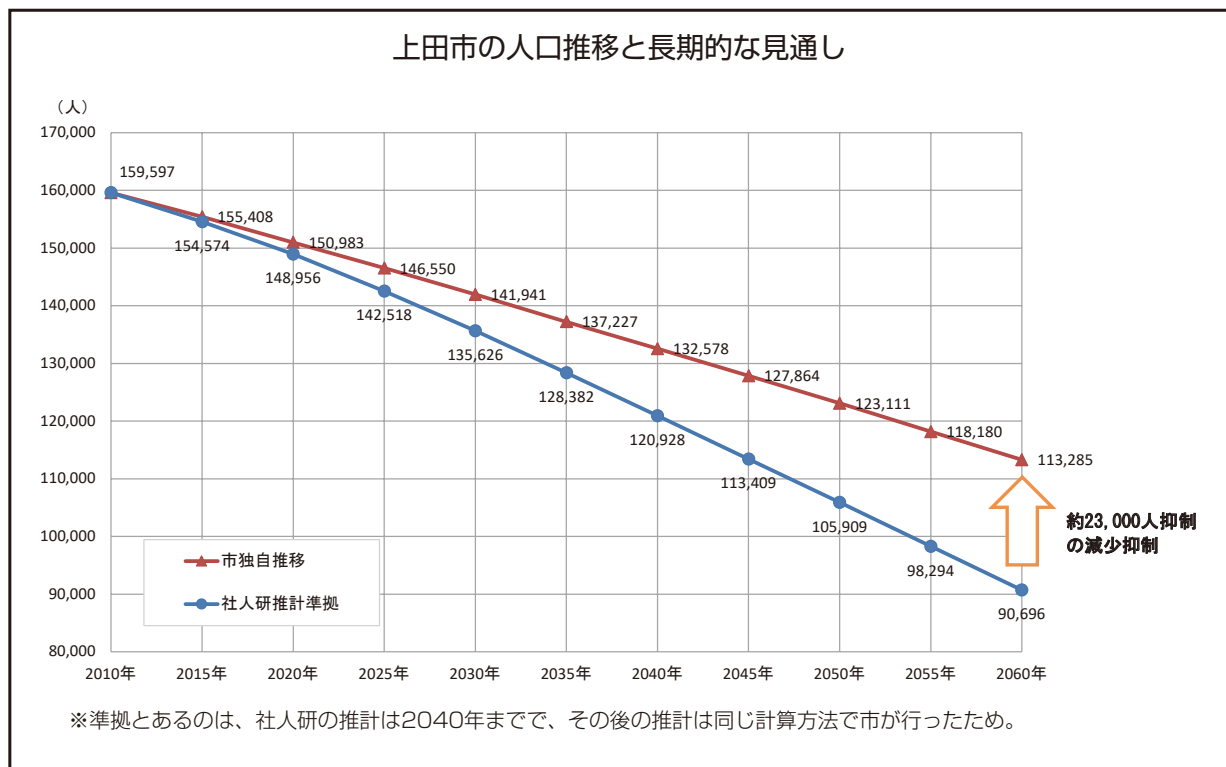
## 2 人口動向と将来推計

### (1) 人口ビジョン

少子高齢化への対応及び人口減少への歯止めと、人口減少を踏まえた地域社会の維持・活性化に向けた施策を総合的かつ計画的に実施することを目的とした「まち・ひと・しごと創生法」が2014年（平成26年）11月に制定されたことを受け、本市においても、上田市版地方創生総合戦略「上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定の基礎とすべく、人口の現状や変化が将来に与える影響を分析・考察し、目指すべき方向性と人口展望をとりまとめた「上田市版人口ビジョン（以下「人口ビジョン」という。）」を、2015年（平成27年）10月に策定しました。

この人口ビジョンでは、本市の将来人口の展望として、一定の施策を講じ、合計特殊出生率（自然動態）と純移動率（社会動態）を改善することにより、2060年の人口は11万3千人余となり、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）の推計と比較して、約2万3千人の減少を抑制することを目指しています。

人口ビジョンに基づく一定の施策を講じなかった場合、2060年に本市の人口は、2015年（平成27年）時点と比較して約6万4千人、率にして約41パーセントもの大幅な減少が見込まれ、人口が9万人余にまで激減すると推計されています。



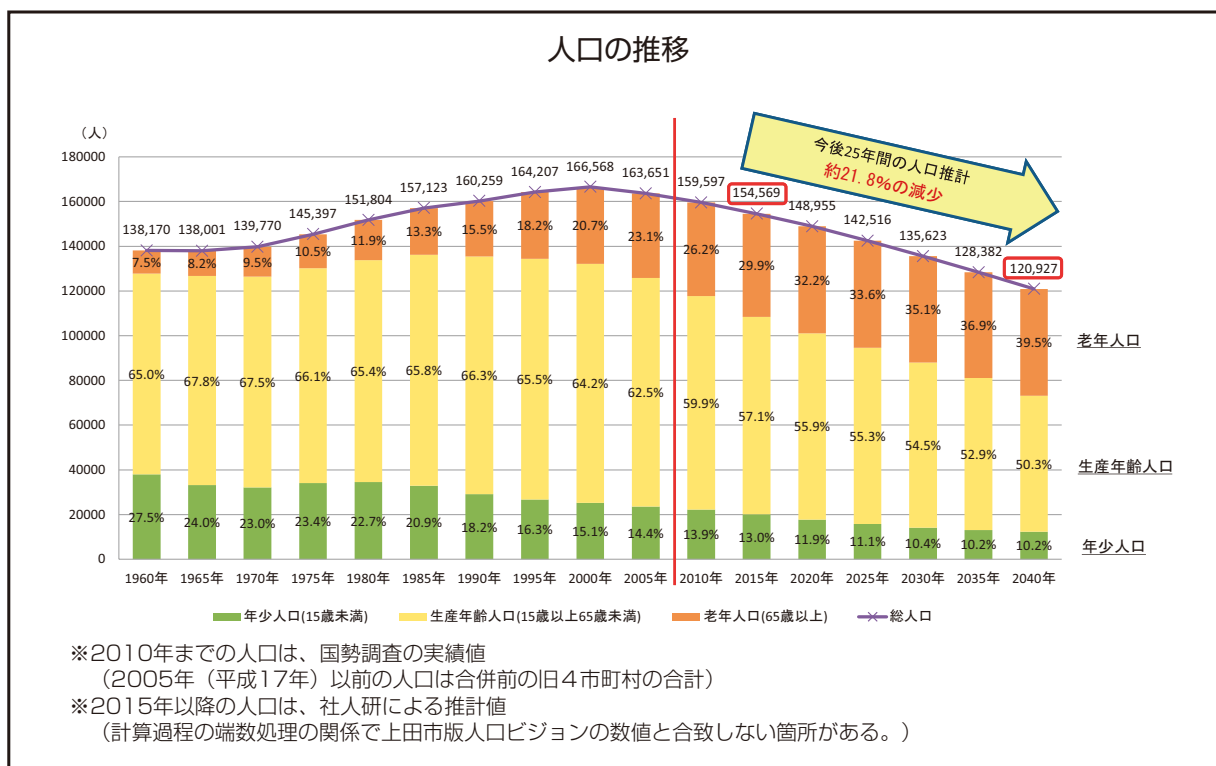
本市では、人口ビジョンの実現に向けて、「上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、基本的な考え方として次の5つの基本方針を設定し、取り組んでいくこととしています。

- 1 豊かな暮らしと人生を支える雇用の創出
- 2 若者の結婚・子育ての夢・希望の実現
- 3 人・地域を育てまちの活力を生む学園都市づくり
- 4 住み良いまち・うえだの魅力アップと積極的発信
- 5 安心の暮らしと健康長寿のまちづくり

## (2) 年齢構成別の人口推移

過去の国勢調査及び社人研が公表した「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」によると、本市の人口は、2000年(平成12年)の166,568人をピークに減少に転じており、2015年(平成27年)から2040年の25年間で、率にして約21.8パーセント、約33,600人余が減少し、人口が約12万人余になると見込まれています。

年齢構成別の人口推移をみますと、年少人口(15歳未満人口)と生産年齢人口(15歳以上65歳未満人口)がともに減少する中で、老年人口(65歳以上人口)は概ね横ばいで推移することから、本市においても人口に占める老年人口が4割を超える、超高齢化社会の到来が確実視されています。

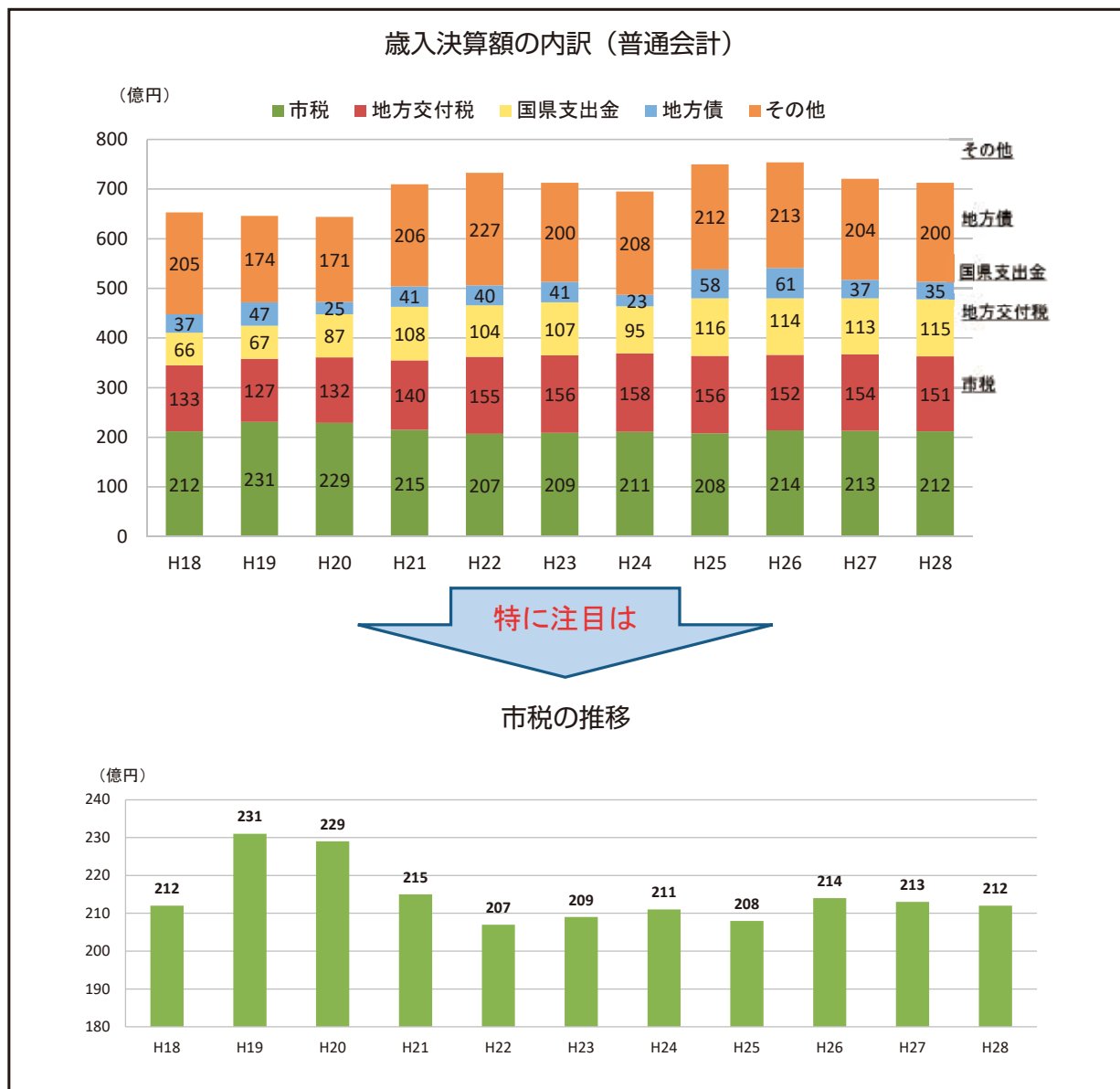


### 3 財政状況と将来推計

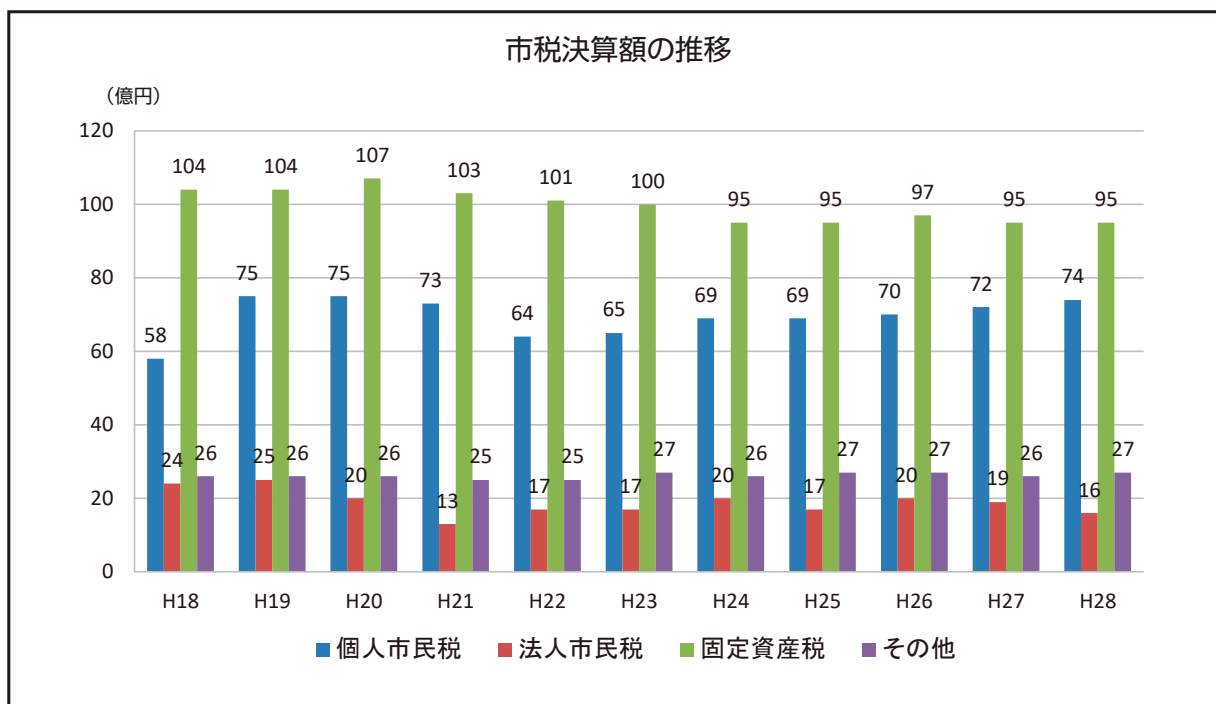
#### (1) 歳入の推移

本市における 2016 年（平成 28 年）度から 2025 年度までの 10 年間の財政状況を推計すると、市税については、地方への景気回復の遅れや少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、横ばい又は減少の傾向と捉えられます。

地方交付税等は、制度改正により大きく変更することがありますが、現時点では、合併算定替えの終了に伴う普通交付税の恒久的な減額は確実であること、また、国が 2025 年度に基礎的財政収支を黒字化することを目標に掲げており、国から地方への歳出である地方交付税等の抑制が見込まれることなどから、今後 10 年間の本市の歳入は減少傾向が避けられないと考えられます。



また、市税決算額を見ると、個人市民税・法人市民税は 2008 年（平成 20 年）のリーマンショック以降、世界的不況の影響などにより大幅な減額となりましたが、近年は回復傾向にある一方、固定資産税は地価の下落が続く中で減収傾向となっています。



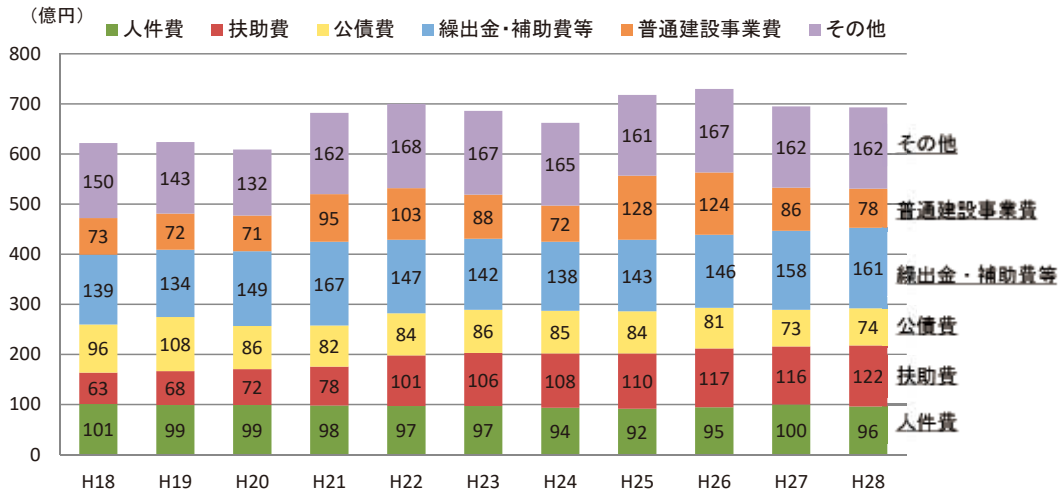
## (2) 歳出の推移

歳出について、人件費は、これまでの定員適正化計画への取組や、団塊世代の退職がピークを過ぎた今後も、多くの定年退職が見込まれることなどから減少傾向にあり、その後は横ばいで推移すると見込まれています。公債費は、ここ数年の小・中学校の耐震化などによる市債の償還時期を迎えることから、2018年度（平成30年度）にピークを迎え、その後も高い水準で推移していく見込みです。

また、社会保障制度の一環として生活困窮者・児童・高齢者・心身障がい者等を援助するために要する経費である扶助費については、2006年度（平成18年度）と比較して2016年度（平成28年度）にはおよそ倍増となっており、今後も高齢化の進行などに伴い更なる増加が見込まれています。

今後10年間の本市の歳出に占める人件費・公債費・扶助費を合わせた義務的経費は増加傾向と捉えられますので、普通建設事業費の抑制は避けられないと考えられます。

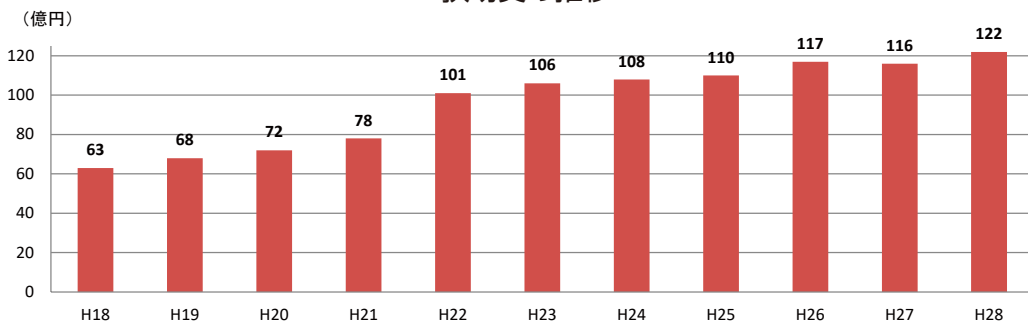
### 歳入決算額の内訳（普通会計）



※ 普通建設事業費：社会資本を形成するための学校・保育園・文化施設などの公共施設や、道路・橋梁などのインフラの建設事業費で、災害復旧事業以外の事業費

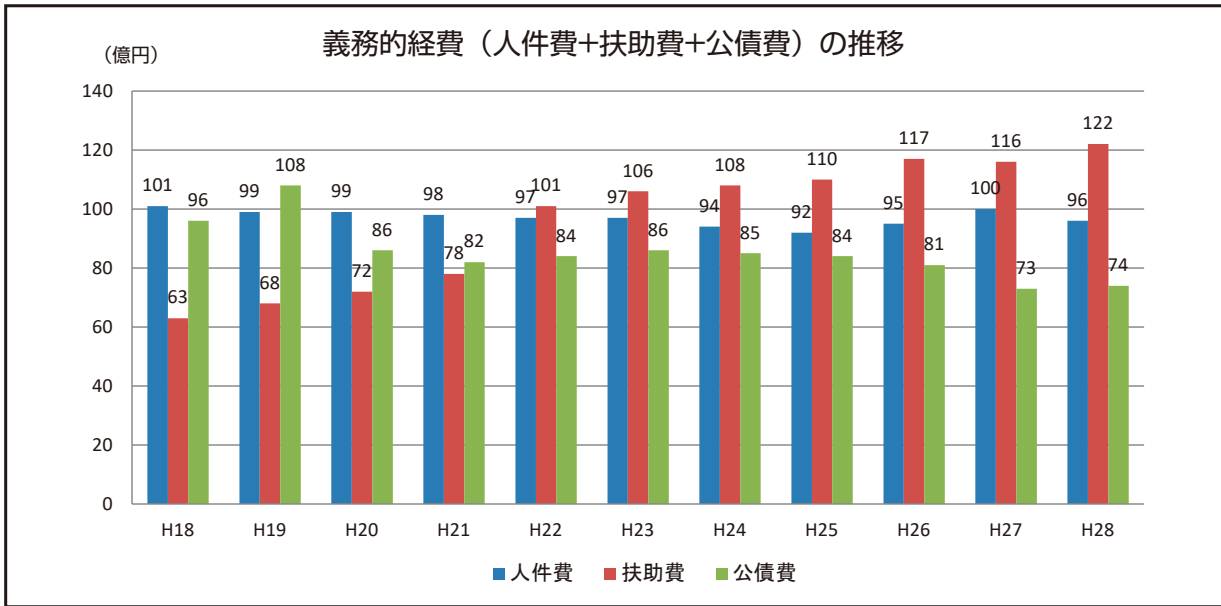
特に注目は

### 扶助費の推移



支出が義務付けられた経常的な経費（人件費・扶助費・公債費）のうち、人件費は、合併効果や行財政改革大綱に基づく職員数の適正化に努めてきた影響もあり、概ね横ばいで推移しています。

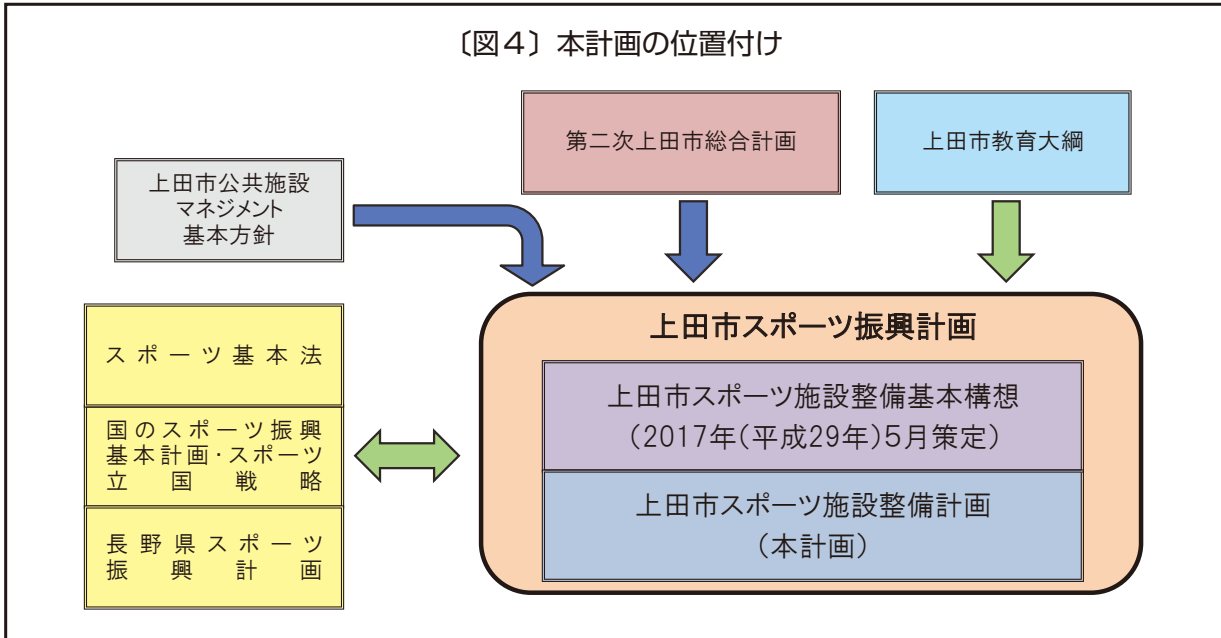
一方、扶助費は、支給対象者の増加などにより毎年増加しています。また、公債費は計画的な繰上償還の実施など、将来負担の平準化に向けた取組もあり、近年は安定して推移しています。



#### 4 計画の位置付け

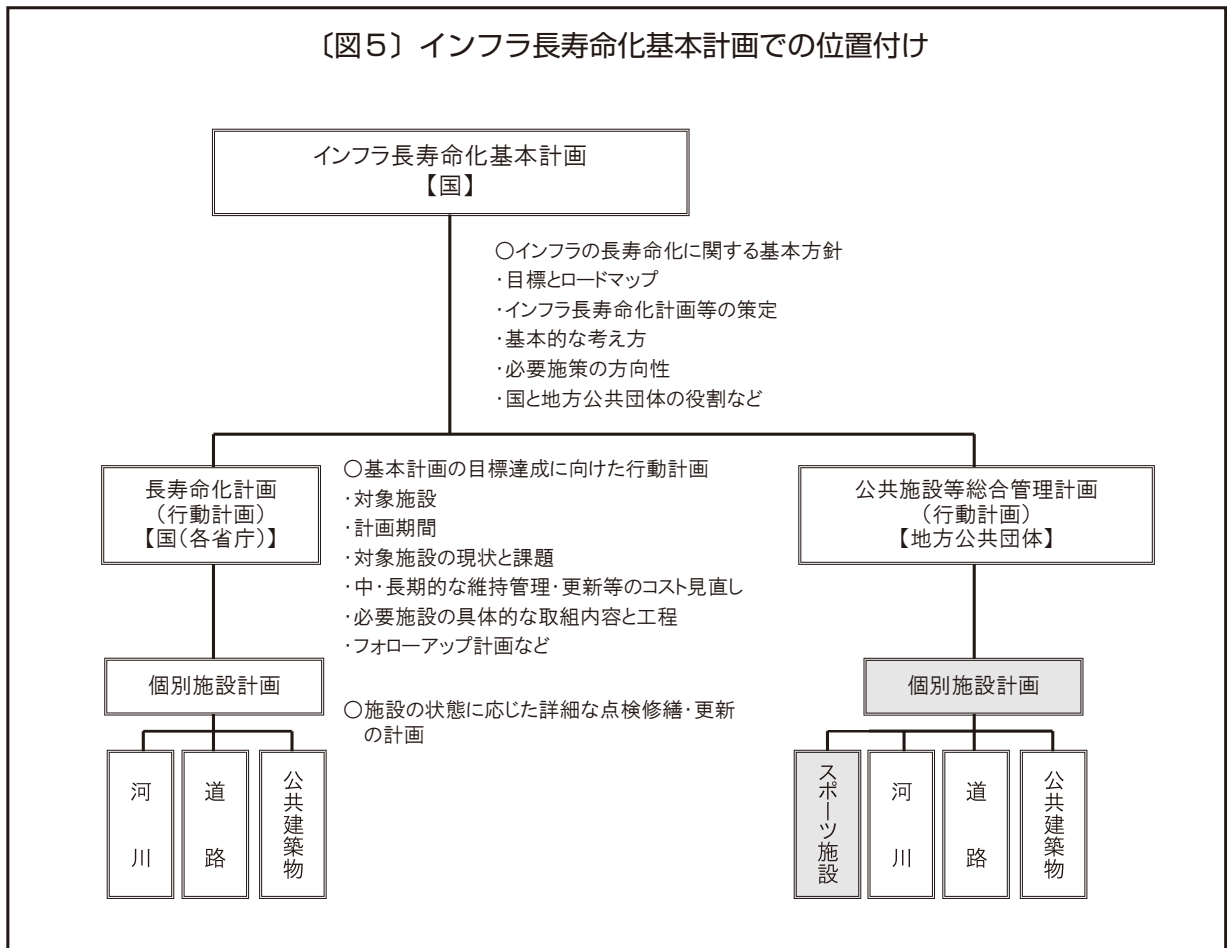
本計画は、第二次上田市総合計画、上田市教育大綱、上田市スポーツ振興計画及び総務省から策定を要請された公共施設等総合管理計画としての「上田市公共施設白書・上田市公共施設マネジメント基本方針」に基づき、2017年（平成29年）5月に策定した「上田市スポーツ施設整備基本構想」を基本方針とした具体的な施設整備計画とします。

また、国の関係省庁連絡協議会が示した「インフラ長寿命化基本計画」及び「文部科学省インフラ長寿命化計画」に基づく個別施設計画としての位置付けも併せ持ちます。





〔図5〕 インフラ長寿命化基本計画での位置付け



## 5 スポーツ施設の現状と課題

### (1) 現状

2006年（平成18年）3月に4市町村が合併した上田市には、132のスポーツ施設等が設置されています。（基本構想第2章、4頁を参照）

### (2) 課題

スポーツ施設には、建築物や設備等がなく大規模改修の不要な施設もありますが、体育館、野球場、陸上競技場、プールなどや人工芝を敷設している施設は、老朽化により大規模改修が必要となります。（基本構想第2章、6頁、7頁を参照）

### (3) 主な整備の状況

これまでに各施設において、老朽化や劣化への対応、また、利用者の利便性向上を図るために行った整備は、次の表4のとおりです。

なお、表記する整備概要は、1970年度（昭和45年度）から2016年度（平成28年度）に行われた300万円以上の工事としました。

〔表4〕整備状況一覧

No	種別	施設名	設置年	整備概要
1	体育館	上田城跡公園体育館	S45	S52 消防用設備工事 (53,799千円) S55 柔剣道場屋根改修工事 (5,800千円) S58 屋根改修工事(9,800千円) <事業内容 A=1,084.8㎡> S59 屋根改修工事(9,800千円) <事業内容 A=907.71㎡> S60 床塗装工事 (3,640千円) S61 塗装工事外10件 (6,276千円) H8 体育館内改修工事 (9,682千円) H21 剣道場、柔道場屋根改修工事 (3,675千円) H27 柔剣道場他照明設備改修工事 (6,578千円)
2	体育館	上田城跡公園第二体育館	S55	H8 アリーナ天井改修工事 (4,035千円) H14 照明器具改修工事(4,515千円)
5	体育館	自然運動公園総合体育館	S56	H12 アリーナ照明安定器取替工事 (2,730千円) H24 シャワー設備改修工事 (3,245千円)
8	体育館	上野が丘社会体育館	H3	H14 トイレ改修工事(3,675千円) <男・女トイレ等水洗化改修他>
10	体育館	丸子総合体育館	S51	H11 照明改修工事 (25,725千円)
13	体育館	真田体育館	S53	H21 屋根改修工事 (20,013千円) H28 非常放送設備工事 (5,670千円)
14	体育館	武石体育館	S53	H17 アリーナ天井照明器具改修工事 (10,027千円)
15	体育館	築地原トレーニングセンター	S59	H15 排煙窓設置工事 (3,255千円)
17	室内多目的動場	自然運動公園室内多目的運動場	H4	H5 監視カメラ設置工事 (3,914千円)
19	野球場	上田城跡公園野球場	S3	S53 国体関連改修工事 (17,972千円) S55 バックネット新設工事 (5,540千円) S56 外野排水工事(5,000千円) S57 夜間照明工事 (73,000千円) S60 整備工事 (7,020千円) S61 改修工事 (6,000千円) <グラウンド改修> S63 改修工事 (15,150千円) <本部席・バックネットつり式> H1 改修工事 (18,016千円) <本部席改修79.76㎡・バックネットつり式> H1 改修付帯工事 (3,914千円) <管理棟横にトイレを設置 木造平屋建 A=9.0㎡> H3 防護マット設置工事(14,893千円) <防護マット設置一式 A=363.5㎡> H4 トイレ改修工事 (4,738千円) H4 トイレ新設工事 (8,137千円) H4 東側スタンド改修工事 (9,115千円) H10 バックスクリーンスコアボード塗装工事等 (3,728千円)
20	野球場	県営上田野球場	H8	H22 階段部防水改修工事 (6,426千円) H26 雨漏り修繕工事 (4,104千円) H27 落雷による防災盤交換等修繕工事 (4,073千円) H28 丸柱タイル改修工事 (9,191千円)
21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	S3	S48 公認改修工事 (5,700千円) S53 第3種公認改修工事他 (11,283千円) S55 相撲、陸上兼用更衣室新設工事 (5,680千円) S59 競技場改修工事 (10,000千円) S63 改修工事(4,200千円) <トラック改修 A=3,200㎡・フィールド補修 A=1,200㎡> H4 トイレ水洗化工事 (4,429千円) H5 公認更新整備工事 (19,261千円) H10 継続公認整備工事 (9,713千円) H10 排水施設整備工事 (5,513千円) H20 第4種公認取得改修工事 (7,991千円) H22 本部席改修工事 (8,327千円) H22 スタンド改修工事 (6,363千円) H26 第4種公認取得工事(5,439千円)
25	グラウンド	諏訪形グラウンド	S53	S59 グラウンド増設工事 (7,730千円)
26	グラウンド	千曲川市民緑地芝グラウンド	S52	H24 芝生グラウンド再生事業委託(8,215千円) H25 芝生グラウンド再生事業委託 (8,143千円)
27	グラウンド	上堀グラウンド	S52	S61 グラウンド整備工事 (4,665千円) S62 移動式トイレ設置工事外5件 (3,826千円) H11 仮設トイレ設置工事外8件 (3,082千円)
30	グラウンド	自然運動公園多目的グラウンド	S54	S63 夜間照明施設設置工事 (50,080千円)
38	グラウンド	丸子総合グラウンド	S46	H12 グラウンド改修工事<排水・給水設備・補修等改修> (42,840千円) H17 第3グラウンドバックネット改修工事(6,825千円) H22 バックネット改修工事 (7,025千円)
42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	S58	H22 駐車場整備工事 (5,198千円) H25 グラウンド防球ネット・防護マット整備工事(23,636千円)
51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	S3	S50 コート増設工事 (9,972千円) S52 各種改修工事 (50,396千円) S52 夜間照明工事(4,060千円) S53 国体関連改修工事 (9,501千円) S57 夜間照明及び管理棟工事 (19,000千円)
52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	S47	S62 コート改修工事 (4,700千円) H4 照明設備増設工事 (7,416千円) H21 フェンス設置工事(7,287千円)
57	テニスコート	丸子テニスコート	H12	H22 フェンス整備、排水溝整備工事 (3,150千円)

No	種別	施設名	設置年	整備概要
58	テニスコート	真田運動公園テニスコート	S58	H21 コート改修工事(17,535千円) <砂入り人工芝テニスコート改修>
59	テニスコート	武石テニスコート	S58	H20 コート改修工事(22,449千円) <全天候型テニスコート設置>
62	プール	材木町ちびっこプール	S42	H17 プール改修工事(3,990千円)
63	プール	城下ちびっこプール	S43	H5 プール改修(4,497千円) H20 プール改修工事(5,124千円)
64	プール	自然運動公園プール	S53	S61 プールろ過機改修工事外4件(3,545千円) <操作弁取替外> S62 50mプール改修工事(3,130千円) <防水工事> S63 50mプール防水工事(6,200千円) H1 プール循環ろ過装置工事外6件(3,483千円) H3 プール塗装改修工事(5,850千円) <コンクリートプール外塗装680㎡> H3 プール塗装改修1工区工事(3,986千円) <プールスライダー鉄骨工一式付属設備 塗装一式> H3 プール塗装改修2工区工事(3,945千円) <スライダープール外塗装一式> H4 プール塗装改修1工区工事(6,901千円) <塗替工 A=906㎡> H4 プール塗装改修2工区工事(6,901千円) <塗替工 A=906㎡> H4 プール塗装改修3工区工事(7,200千円) <塗替工 A=929㎡> H6 流水プールのろ過機配管工事(4,738千円) H7 プール循環ろ過装置改修工事(4,223千円) H8 プール身障者用トイレ改修工事(3,965千円) H11 流水プールNo.3起流ポンプ改修工事(3,465千円) H12 ろ過装置改修工事(4,064千円) <老朽化に伴う装置内塗装・補修工事> H12 流水プール城下装置次亜塩素酸タンク交換及び修理工事一式外9件(5,706千円) H13 流水プールのろ過装置改修工事(5,156千円) <ろ過材交換、配管、塗装工事> H14 スライダープール階段改修工事(4,652千円) <階段、踊り場部分改修> H14 プール循環装置及び配管改修工事(36,750千円) <起流ポンプ交換、ろ過装置取替 循環配管布設替> H15 流水プール防水工事(33,624千円) <防水シート張替2,607㎡> H18 流水プール配管修繕工事(8,925千円) H19 プール砂ろ過ポンプ廻り配管修繕・砂ろ過タンク交換工事(12,548千円) H21 流水プールのろ過機改修工事(6,804千円) H26 50mプール塗装改修工事(12,863千円)
65	プール	室内プール (アクアプラザ上田) 25mプール	H4	H13 コ・ジェネ発電設備入替工事(7,770千円) H13 サウナ室改修工事(3,045千円) H13 プール南空調機ファンモーター交換工事外4件(3,970千円) H15 ウォータースライド補修工事(5,198千円) <ジャイアント・溪流スライダー等補修> H15 25mプールサイド床補修工事外6件(5,296千円) H23 屋外給湯管敷設替工事(6,101千円) H28 真空式温水機熱交換器交換修繕(7,193千円)
66	プール	依田窪プール	S57	H20 プールのろ過装置外更新工事(5,985千円) H21 プールのろ過装置外更新工事(7,035千円) H22 プールのろ過装置等交換工事(7,466千円) H23 プールのろ過装置等交換工事(5,754千円) H23 プールサイドシート張替工事(1,094千円) H25 プールサイドシート張替修繕工事(4,599千円) H25 プールサイドシート張替修繕工事(4,610千円) 【H24年度からの繰越明許費】 H26 プールサイドシート張替修繕工事(4,731千円) H27 プールサイドシート張替修繕工事(4,990千円) H28 プールサイドシート張替修繕工事(7,312千円)
68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなだ館25mプール	H5	H15 露天風呂改修工事(6,825千円) <男女露天風呂の給排湯設備改修等> H17 源泉ポンプ入替工事(3,675千円) H25 遠赤外線暖房機交換工事(5,502千円) H27 福祉風呂設置工事(8,824千円) H28 空調設備改修工事(6,109千円)
76	マレットゴルフ場	塩田の郷マレットゴルフ場	H15	H18 災害復旧工事(7,035千円)
90	弓道	上田城跡公園弓道場	S53	H18 トイレ改修工事(3,497千円)
94	スケート場	市民の森スケート場	S60	H1 スケートリンク改修工事(6,747千円) <リンクサイド舗装復旧 L=466.6m A=326㎡> H3 スケート場リンク改修工事(8,291千円) <内容 舗装工1,444㎡> H4 スケート場改修工事(8,889千円) H11 スケート場リンク設備工事(22,000千円) H12 スケート場改修工事外1件(86,100千円) <冷凍機用駆動エンジンをモーターに取替・電気設備の配線・盤類改修・ホッケーリンクフェンス改修・リンク冷却管取替1,639㎡> H13 スケート場改修工事(88,935千円) H13 スケート場リンク改修工事外1件(17,540千円) H14 スケート場改修工事(42,987千円) <暗渠排水工 L=1,295m・リンク外周擁壁工 L=494.6㎡> H20~H28 スケート場管理、リンク組み立て・解体業務委託(12,150千円)
99	ランニングコース	真田公園ランニングコース	S58	H23 ランニングコース改修工事(18,396千円)
102	宿泊所	市民の森わしば山荘宿泊所	S46	H7 給水配管改修工事(8,240千円) H7 屋根改修工事(8,961千円) H18 アスベスト除去工事(6,279千円) 【H17年度からの繰越明許費】 H25 深井戸ポンプ更新工事(3,133千円)

## 6 対象施設の設定

本計画における対象施設は、次の表5に示す102施設とします。また、種別ごとの件数は表6、対象施設の位置は図6のとおりです。

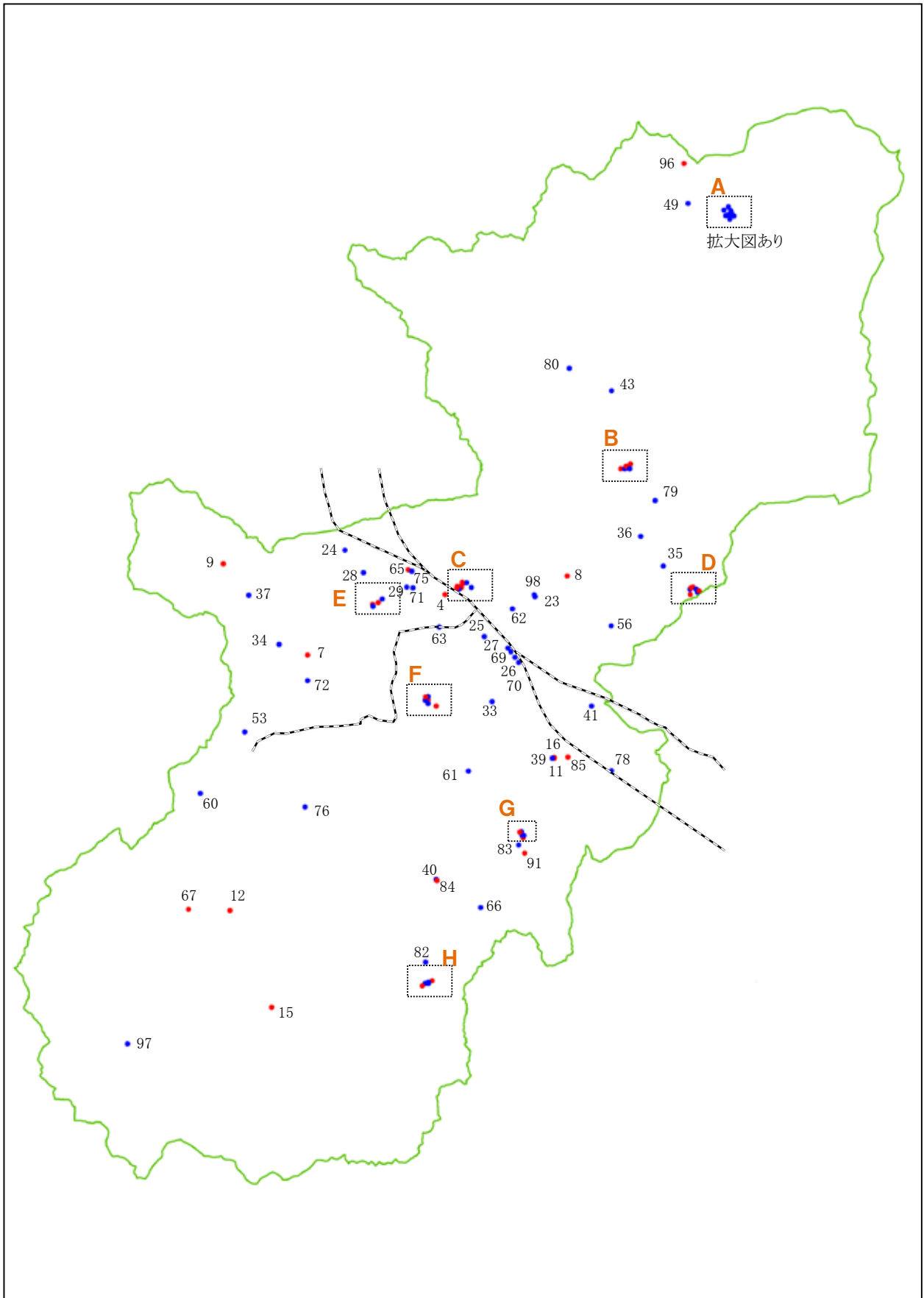
〔表5〕対象施設一覧

No	種別	施設名	No	種別	施設名	No	種別	施設名
1	体育館	上田城跡公園体育館	35	グラウンド	岩清水運動広場	69	マレットゴルフ場	小牧橋マレットゴルフ場
2	体育館	上田城跡公園第二体育館	36	グラウンド	赤坂運動公園	70	マレットゴルフ場	ハーブ橋マレットゴルフ場
3	体育館	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)	37	グラウンド	室賀運動広場	71	マレットゴルフ場	古舟橋マレットゴルフ場
4	体育館	諏訪部コミュニティー体育センター	38	グラウンド	丸子総合グラウンド	72	マレットゴルフ場	仁古田新池マレットゴルフ場
5	体育館	自然運動公園総合体育館	39	グラウンド	丸子北部グラウンド	73	マレットゴルフ場	自然運動公園マレットゴルフ場
6	体育館	市民の森体育館	40	グラウンド	東内グラウンド	74	マレットゴルフ場	市民の森マレットゴルフ場
7	体育館	川西社会体育館	41	グラウンド	大石グラウンド	75	マレットゴルフ場	浄化センターマレットゴルフ場
8	体育館	上野が丘社会体育館	42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	76	マレットゴルフ場	塩田の郷マレットゴルフ場
9	体育館	室賀健康増進センター	43	グラウンド	洗馬川公園グラウンド	77	マレットゴルフ場	丸子マレットゴルフコース
10	体育館	丸子総合体育館	44	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」メイングラウンド	78	マレットゴルフ場	天下山マレットゴルフ場
11	体育館	丸子北部体育館	45	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Aグラウンド	79	マレットゴルフ場	御屋敷公園マレットゴルフ場
12	体育館	大塩体育館	46	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Bグラウンド	80	マレットゴルフ場	ふるさと公園マレットゴルフ場
13	体育館	真田体育館	47	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Cグラウンド	81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」マレットゴルフコース
14	体育館	武石体育館	48	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Dグラウンド	82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場
15	体育館	築地原トレーニングセンター	49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	83	ゲートボール場	丸子ゲートボール場
16	柔道	丸子柔道場	50	グラウンド	武石総合グラウンド	84	ゲートボール場	東内屋内ゲートボール場
17	室内多目的運動場	自然運動公園室内多目的運動場	51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	85	ゲートボール場	長瀬屋内ゲートボール場
18	室内多目的運動場	上田古戦場公園室内多目的運動場	52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	86	ゲートボール場	真田運動公園屋内ゲートボール場
19	野球場	上田城跡公園野球場	53	テニスコート	別所公園テニスコート	87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場
20	野球場	県営上田野球場	54	テニスコート	市民の森テニスコート	88	ゲートボール場	武石ゲートボール場
21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	55	テニスコート	上田古戦場公園テニスコート	89	ゲートボール場	自然運動公園アーチェリー場
22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」陸上競技場	56	テニスコート	農村改善センターテニスコート	90	弓道場	上田城跡公園弓道場
23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	57	テニスコート	丸子テニスコート	91	弓道場	丸子弓道場
24	グラウンド	塩尻グラウンド	58	テニスコート	真田運動公園テニスコート	92	相撲場	上田城跡公園相撲場
25	グラウンド	諏訪形グラウンド	59	テニスコート	武石テニスコート	93	相撲場	丸子相撲場
26	グラウンド	千曲川市民緑地芝グラウンド	60	テニスコート	別所温泉森林公園テニスコート	94	スケート場	市民の森スケート場
27	グラウンド	上堀グラウンド	61	テニスコート	サンワーク上田テニスコート	95	馬術場	市民の森馬術場
28	グラウンド	半過グラウンド	62	プール	材木町ちびっこプール	96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台
29	グラウンド	古舟グラウンド	63	プール	城下ちびっこプール	97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場
30	グラウンド	自然運動公園多目的グラウンド	64	プール	自然運動公園プール	98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンドランニングコース
31	グラウンド	市民の森多目的グラウンド	65	プール	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール	99	ランニングコース	真田公園ランニングコース
32	グラウンド	上田古戦場公園多目的グラウンド	66	プール	依田窪プール	100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」ランニングコース
33	グラウンド	須川運動広場	67	プール	クアハウスかけゆ25mプール	101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」100m斜走路
34	グラウンド	釜池グラウンド	68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなだ館25mプール	102	宿泊所	市民の森わしばし山荘宿泊所

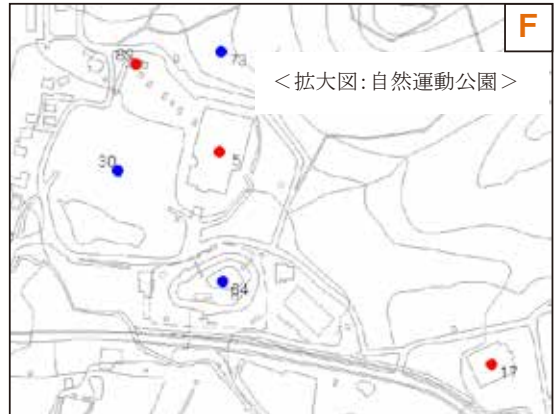
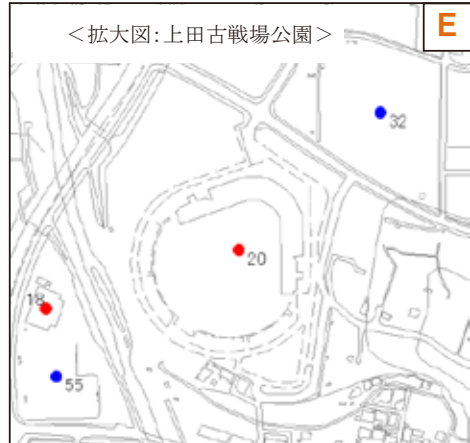
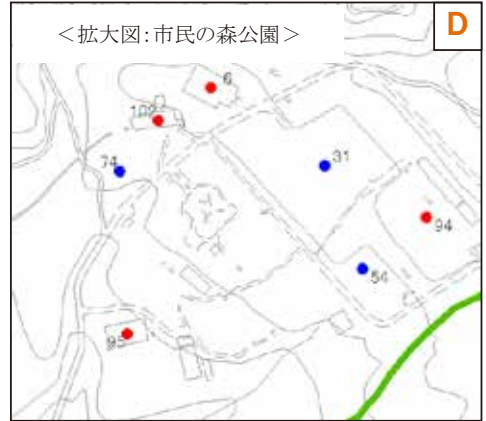
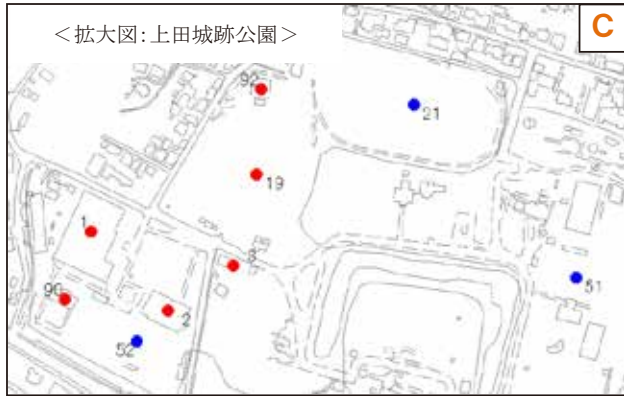
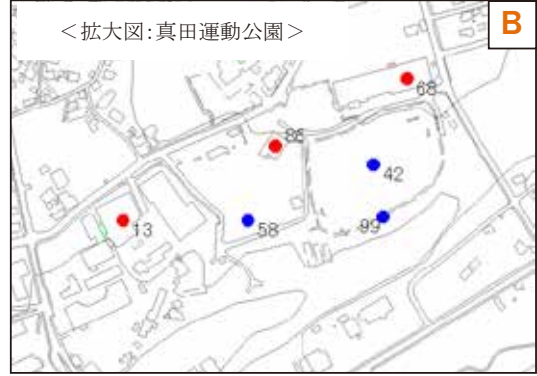
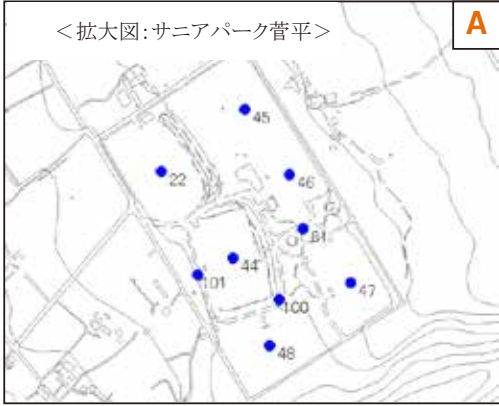
〔表6〕種別ごとの件数

種別	件数	種別	件数	種別	件数
体育館	15	プール	7	スケート場	1
柔道場	1	マレットゴルフ場	14	馬術場	1
室内多目的運動場	2	ゲートボール場	6	ジャンプ台	1
野球場	2	アーチェリー場	1	スキー場	1
陸上競技場	2	弓道場	2	ランニングコース	4
グラウンド	28	相撲場	2	宿泊所	1
テニスコート	11				
				計	102

〔図6〕 対象施設位置図









## 7 計画期間

本計画は、2018年度（平成30年度）を初年度に2027年度までの10年間の計画とし、必要に応じて見直しを行うこととします。ただし、中・長期的な方針を打ち出す必要があることから、30年間の計画をとりまとめます。

**計画期間：2018年度（平成30年度）～2027年度**

# スポーツ施設の現況評価

## 1 基本情報の把握

本計画の対象となるスポーツ施設の基本情報を把握し、整理を行った結果は、次の表7のとおりです。

耐震診断を実施している施設は、上田城跡公園体育館、上田城跡公園第二体育館、自然運動公園総合体育館の3施設です。

また、地域防災計画、指定緊急避難場所に位置付けられている施設は、上田城跡公園体育館、築地原トレーニングセンターをはじめ9施設となり、ヘリポートとして位置付けられている施設は、上田城跡公園第二体育館、丸子総合体育館をはじめ18施設あります。

〔表7〕基本情報一覧

No	種別	施設名	場 所	構造	面積 (㎡)	設置年	H28の 利用者	施設の規模等	耐震診断 の実施	地域防災計 画上の位置 付け	所管外	運営 形態	所管
1	体育館	上田城跡公園体育館	常盤城1-1-30	非木	3,717	S45	55,692	競技場1,604㎡ 観客席580席	H26済	指定緊急避 難場所			スポーツ推進課
2	体育館	上田城跡公園第二体育館	常盤城1-1-30	非木	1,489	S55	25,820	競技場850㎡	H26済	ヘリポート			スポーツ推進課
3	体育館	上田城跡公園体育館分室 (ボクシング場)	二の丸1-32	木造	131	S27	1,120	リング1面					スポーツ推進課
4	体育館	諏訪部コミュニティ体育センター	常盤城3-2-22	非木	360	H3	-	競技場360㎡			所管外		市民参加・ 協働推進課
5	体育館	自然運動公園総合体育館	下之郷乙935	非木	5,392	S56	32,238	競技場1,764㎡ 小競技場観客席738席	H27済				スポーツ推進課
6	体育館	市民の森体育館	芳田3780-95	非木	1,367	S62	4,818	競技場963㎡					スポーツ推進課
7	体育館	川西社会体育館	小泉976-1	非木	988	S63	20,576	競技場858㎡					スポーツ推進課
8	体育館	上野が丘社会体育館	上野303-1	木造	988	H3	15,104	競技場758㎡					スポーツ推進課
9	体育館	室賀健康増進センター	上室賀1438-1	非木	504	S61	-	競技場504㎡			所管外	指	森林整備課
10	体育館	丸子総合体育館	御殿堂1-1	非木	3,420	S51	35,028	競技場1,441㎡ 観客席390席		ヘリポート			丸子地域 教育事務所
11	体育館	丸子北部体育館	生田3559-1	非木	786	S60	10,885	競技場786㎡					丸子地域 教育事務所
12	体育館	大塩体育館	西内272-1	非木	930	S57	1,748	競技場930㎡					丸子地域 教育事務所
13	体育館	真田体育館	真田町長7193-1	非木	2,277	S53	38,406	競技場1,200㎡ 観客席230席					真田地域 教育事務所
14	体育館	武石体育館	上武石2	非木	2,168	S53	9,915	競技場1,012㎡ 観客席200席		ヘリポート			武石地域 教育事務所
15	体育館	築地原トレーニングセンター	武石上本入1710-1	非木	403	S59	714	競技場403㎡		指定緊急避 難場所			武石地域 教育事務所
16	柔道場	丸子柔道場	生田3560-3	非木	118	H14	3,703	競技場118㎡					丸子地域 教育事務所
17	室内多目的運動場	自然運動公園室内多目的運動場	下之郷815	木造	1,439	H4	20,646	テニスコート2面、 ゲートボール2面					スポーツ推進課
18	室内多目的運動場	上田古戦場公園室内多目的運動場	築地537	木造	1,138	H7	7,770	テニスコート1面、 ゲートボール2面					スポーツ推進課
19	野球場	上田城跡公園野球場	二の丸4-14	非木	19,467	S3	8,966	両翼91m、中堅116m					スポーツ推進課
20	野球場	県営上田野球場	下之条354-1	非木	54,860	H8	49,666	両翼95m、中堅120m					スポーツ推進課
21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	二の丸4-58		26,772	S3	11,357	公認4種競技場		ヘリポート			スポーツ推進課
22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」陸上競技場	菅平高原1278-244		185,000	H11	-	公認3種競技場			所管外		真田産業観光課
23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	古里2033-1		18,695	H24	8,064	軟式1面、ソフトボ ール2面、少年サッカ ー2面、ランニングコ ース		指定緊急避 難場所			スポーツ推進課
24	グラウンド	塩尻グラウンド	下塩尻1040-4		9,341	S55	5,733	野球1面		ヘリポート			スポーツ推進課
25	グラウンド	諏訪形グラウンド	諏訪形74		19,250	S53	10,784	野球1面		ヘリポート			スポーツ推進課
26	グラウンド	千曲川市民緑地芝グラウンド	園分2034		98,000	S52	4,971	H18に芝生整備 サッカー、ラクビー					スポーツ推進課
27	グラウンド	上堀グラウンド	園分2034		千曲川 市民緑地芝 グラウンド に含む	S52	18,625	野球1面		ヘリポート			スポーツ推進課
28	グラウンド	半過グラウンド	小泉塩田川原3923		13,000	S53	-	野球1面		ヘリポート	所管外		管理課

No	種別	施設名	場所	構造	面積 (㎡)	設置年	H28の 利用者	施設の規模等	耐震診断 の実施	地域防災計 画上の位置 付け	所管外	運営 形態	所管
29	グラウンド	古舟グラウンド	中之条950		44,200	S56	—	野球3面		ヘリポート			スポーツ推進課
30	グラウンド	自然運動公園多目的グラウンド	下之郷乙935		10,670	S54	4,307	野球、サッカー		ヘリポート			スポーツ推進課
31	グラウンド	市民の森多目的グラウンド	芳田3780-85		12,000	S59	4,199	野球、サッカー		ヘリポート			スポーツ推進課
32	グラウンド	上田古戦場公園多目的グラウンド	下之条320		15,000	H7	13,968	野球、サッカー		指定緊急避難場所・ヘリポート			スポーツ推進課
33	グラウンド	須川運動広場	諏訪形2757		4,061	H3	—	運動広場					スポーツ推進課
34	グラウンド	釜池グラウンド	岡711-イ		5,964	H2	—	運動広場					スポーツ推進課
35	グラウンド	岩清水運動広場	殿城3310-1		1,709	S42	—	運動広場					スポーツ推進課
36	グラウンド	赤坂運動公園	殿城4258-1		2,577	S56	—	運動広場					スポーツ推進課
37	グラウンド	室賀運動広場	下室賀2837-1		4,563	H6	—	運動広場					森林整備課
38	グラウンド	丸子総合グラウンド	御嶽堂1-1		17,600	S46	24,388	野球		指定緊急避難場所・ヘリポート			丸子地域教育事務所
39	グラウンド	丸子北部グラウンド	生田3526-1		6,400	S57	4,806	野球、サッカー		指定緊急避難場所			丸子地域教育事務所
40	グラウンド	東内グラウンド	東内2496		3,100	S45	—	運動広場		指定緊急避難場所			丸子地域教育事務所
41	グラウンド	大石グラウンド	塩川12789		8,736	S56	1,200	野球、ソフトボール					丸子地域教育事務所
42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	真田町長7220-1		12,400	S58	21,545	照明、野球、サッカー		指定緊急避難場所・ヘリポート			真田地域教育事務所
43	グラウンド	洗馬川公園グラウンド	真田町傍陽4430-1		8,497	H2	5,287	野球					真田地域教育事務所
44	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」メイングラウンド	菅平高原1278-244	北70°-陸上競技場を含む		H11	—	多目的芝グラウンド1面			所管外		真田産業観光課
45	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Aグラウンド	菅平高原1278-244	北70°-陸上競技場を含む		H11	—	多目的芝グラウンド1面			所管外		真田産業観光課
46	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Bグラウンド	菅平高原1278-244	北70°-陸上競技場を含む		H11	—	多目的芝グラウンド1面			所管外		真田産業観光課
47	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Cグラウンド	菅平高原1278-244	北70°-陸上競技場を含む		H11	—	多目的芝グラウンド1面			所管外		真田産業観光課
48	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Dグラウンド	菅平高原1278-244	北70°-陸上競技場を含む		H11	—	多目的芝グラウンド1面			所管外		真田産業観光課
49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	菅平高原1223-2050		10,000	H5	1,150	多目的芝グラウンド1面		ヘリポート	所管外		真田産業観光課
50	グラウンド	武石総合グラウンド	上武石476-9		14,800	S50	6,327	野球2面、夜間照明		指定緊急避難場所・ヘリポート			武石地域教育事務所
51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	二の丸3-14		5,965	S3	5,189	クレー6面					スポーツ推進課
52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	常磐城1-1-30		4,500	S47	7,399	クレー6面					スポーツ推進課
53	テニスコート	別所公園テニスコート	別所温泉2185		3,800	S60	2,072	全天候2面、クレー4面					スポーツ推進課
54	テニスコート	市民の森テニスコート	芳田3780-85		2,800	S58	894	全天候4面					スポーツ推進課
55	テニスコート	上田古戦場公園テニスコート	築地537		5,120	H7	23,311	人工芝7面					スポーツ推進課
56	テニスコート	農村改善センターテニスコート	芳田1261-2		640	S54	—	1面			所管外		豊殿地域自治センター
57	テニスコート	丸子テニスコート	御嶽堂1-1		5,600	H12	25,754	人工芝8面					丸子地域教育事務所
58	テニスコート	真田運動公園テニスコート	真田町長7220-1		1,868	S58	22,478	照明、砂入人工芝3面					真田地域教育事務所
59	テニスコート	武石テニスコート	上武石476-9		3,100	S58	2,463	人工芝2面、クレー3面					武石地域教育事務所
60	テニスコート	別所温泉森林公園テニスコート	別所温泉1179-11		1,142	S61	—	クレー2面			所管外	指	森林整備課
61	テニスコート	サンワーク上田テニスコート	富士山2416-39		1,480	H4	—	全天候2面			所管外		雇用促進室
62	プール	材木町ちびっこプール	材木町1-14-1		200	S42	2,793	水深30cm					スポーツ推進課
63	プール	城下ちびっこプール	御所190-8		150	S43	2,531	水深35cm					スポーツ推進課
64	プール	自然運動公園プール	下之郷乙935		3,000	S53	25,662	9コース					スポーツ推進課
65	プール	室内プール（アクアプラザ上田）25mプール	上塩尻623	非木	5,288	H4	164,752	5コース		ヘリポート		指	スポーツ推進課
66	プール	依田窪プール	腰越418-3		13,708	S57	15,115	9コース		ヘリポート			丸子地域教育事務所
67	プール	クアハウスかけゆ25mプール	鹿教湯温泉1293	非木		S61	19,248	5コース			所管外	指	丸子産業観光課
68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなだ館25mプール	真田町長7369-1	非木	2,861	H5	193,975	6コース				指	真田地域教育事務所
69	マレットゴルフ場	小牧橋マレットゴルフ場	国分2034			千曲川市民緑地芝グラウンドを含む	H7	—	18ホール				スポーツ推進課
70	マレットゴルフ場	ハーブ橋マレットゴルフ場	国分2034			千曲川市民緑地芝グラウンドを含む	H10	—	18ホール				スポーツ推進課
71	マレットゴルフ場	古舟橋マレットゴルフ場	下之条950			古舟グラウンドを含む	H11	—	18ホール				スポーツ推進課
72	マレットゴルフ場	仁古田新池マレットゴルフ場	仁古田908-1				H12	—	18ホール				スポーツ推進課
73	マレットゴルフ場	自然運動公園マレットゴルフ場	下之郷乙935				S63	308	18ホール				スポーツ推進課
74	マレットゴルフ場	市民の森マレットゴルフ場	芳田3780-4				H10	—	18ホール				スポーツ推進課
75	マレットゴルフ場	浄化センターマレットゴルフ場	秋和29				H11	—	18ホール		所管外		下水道課
76	マレットゴルフ場	塩田の郷マレットゴルフ場	前山2400-1		84,000		H15	25,999	54ホール			指	スポーツ推進課
77	マレットゴルフ場	丸子マレットゴルフコース	御嶽堂1-1				S56	—	18ホール				丸子地域教育事務所

No	種別	施設名	場 所	構造	面積 (㎡)	設置年	H28の 利用者	施設の規模等	耐震診断 の実施	地域防災計 画上の位置 付け	所管外	運営 形態	所管
78	マレットゴルフ場	天下山マレットゴルフ場	塩川4166-1		27,600	H15	19,040	27ホール				指	丸子地域 教育事務所
79	マレットゴルフ場	御屋敷公園マレットゴルフ場	真田町本原2962-1			H1	-	18ホール			所管外		真田産業観光課
80	マレットゴルフ場	ふるさと公園マレットゴルフ場	真田町傍隔5440			H10	-	18ホール			所管外		真田産業観光課
81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニア パーク菅平」マレットゴルフコース	菅平高原1278-244			H11	1,286	18ホール			所管外		真田産業観光課
82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場	下武石1899		45,100	H7	9,340	27ホール				指	武石地域 教育事務所
83	ゲートボール場	丸子ゲートボール場	東内365		2,128	H11	514	クレ-4面					丸子地域 教育事務所
84	ゲートボール場	東内屋内ゲートボール場	東内2498-3	木造	929	H1	1,800	クレ-2面					丸子地域 教育事務所
85	ゲートボール場	長瀬屋内ゲートボール場	長瀬2467-1	木造	436	H2	803	クレ-1面					丸子地域 教育事務所
86	ゲートボール場	真田運動公園屋内ゲートボール場	真田町長7220-1	非木	527	S63	1,610	クレ-1面					真田地域 教育事務所
87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場	上武石476-24	非木	543	H1	2,741	クレ-1面					武石地域 教育事務所
88	ゲートボール場	武石ゲートボール場	上武石476-9		3,000	S50	-	クレ-4面					武石地域 教育事務所
89	アーチェリー場	自然運動公園アーチェリー場	下之郷乙935	木造	2,752	H13	5,869	18~90mコース					スポーツ推進課
90	弓道場	上田城跡公園弓道場	常磐城1-1-30	非木	348	S53	8,670	10的射場					スポーツ推進課
91	弓道場	丸子弓道場	丸子1910-1	非木	131	S56	2,192	6的射場					丸子地域 教育事務所
92	相撲場	上田城跡公園相撲場	二の丸4-58	非木	272	S54	442						スポーツ推進課
93	相撲場	丸子相撲場	御殿堂1-1	木造	62	H12	-						丸子地域 教育事務所
94	スケート場	市民の森スケート場	芳田3780-85	非木	4,208	S60	15,206	リンク240m、 夏ゴーカート 管理棟 800㎡					スポーツ推進課
95	馬術場	市民の森馬術場	芳田3780-73	非木	8,000	H17	14,610					指	スポーツ推進課
96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台	菅平高原1223-1529	非木	8,555	S46	224	メディアムヒル、ス モールヒル、ジャッ ジハウス				指	真田地域 教育事務所
97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場	武石上本入2386-1		62,000	S57	-	延長1,000m、リフ ト2基				指	武石産業建設課
98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンドランニ ングコース	古里2033-1		836	H26	-	1周418m					スポーツ推進課
99	ランニングコース	真田公園ランニングコース	真田町長7220-1			S58	-	1周500m					真田地域 教育事務所
100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニア パーク菅平」ランニングコース	菅平高原1278-244			H11	-	1周650m			所管外		真田産業観光課
101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニア パーク菅平」100m斜走路	菅平高原1278-244			H11	-				所管外		真田産業観光課
102	宿泊所	市民の森わしほ山荘宿泊所	芳田3780-4	非木	1,020	S46	3,499						スポーツ推進課

## 2 施設の現況評価【1次評価】

個々のスポーツ施設について、安心・安全・快適な利用に必要となる施設の性能を把握するため、基礎情報を収集・整理し、その情報に基づき、個別施設の方向性及び整備手法を検討して、評価結果を取りまとめました。

### (1) 施設の現状情報の収集・整理

施設の現状を明らかにするために、「安全性・機能性」「耐震性」「経済性」の分析に資する基礎情報の収集・整理を行いました。

#### ① 安全性・機能性に関する基礎情報

「安全性・機能性」の分析のための基礎情報を収集し、それぞれの項目について劣化状況（健全度状況）や対策の実施状況等について整理を行いました。

#### 【状況把握のポイント】

- ▶ 安全性については、劣化状況が利用者や第三者の安全に与える影響を把握した。
- ▶ 機能性については、施設機能（性能）を維持するために必要となる空間性能、室内環境性能等の劣化や運用に関連する問題及びバリアフリー対策、省エネルギー対策、災害対策等の状況を把握した。
- ▶ 法令への適合状況については、建築基準法、消防法等に係る法定点検結果からは是正報告の有無

及び是正実施の有無を把握した。

- ▶屋外スポーツ施設については、「公園施設長寿命化計画策定指針(案)」(2012年(平成24年)4月国土交通省都市局公園緑地・景観課)に準じ、各施設の健全度に関する基礎情報を把握した。
- ▶スポーツ施設の安全対策については、スポーツの場を安全な状態で提供していくため、スポーツ施設に係る事故事例等を参考としながら、必要となる安全対策の実施状況を把握した。

〔表8〕「安全性・機能性」に関する基礎情報の収集項目

項 目	整理・収集項目
安全性	・経過年数 ・躯体の劣化状況(剥離、ひび割れ) ・屋根、外壁材の劣化状況(剥離、ひび割れ) 等
機能性	・内装の劣化状況(天井、壁、床、建具等) ・附帯設備(トイレ、更衣室等)の整備状況 ・バリアフリー対応の状況 等
法令への適合状況	・建築基準法:定期点検報告 等 ・消防法:消防用設備等点検の報告 等
屋外スポーツ施設の状況	・舗装の健全度 ・附帯施設の健全度(フェンス、観覧席) 等
スポーツ施設の安全対策	・屋内フローア、屋外コートの状況 等 ・AED等の設置状況 等

## ② 経済性に関する基礎情報

「経済性」の分析のための基礎情報として、コスト(更新・修繕費、運営維持管理費、光熱水費・通信費)及び使用料等の収入に関する情報の収集・整理を行いました。

### 【状況把握のポイント】

- ▶更新・修繕費については、公共施設等総合管理計画の策定に用いられる公共施設更新費用試算ソフト(総務省)を用いて算出した。
- ▶運営維持管理費、光熱水費・通信費、使用料等の収入に関する情報は、施設の所管部局で管理しているデータを整理した。

〔表9〕「経済性」に関する基礎情報の収集項目

項 目	整理・収集項目
更新・修繕費	・今後の改修や建替えに係るコスト
運営維持管理費	・各種委託料(清掃、警備等)、指定管理料 等
光熱水費・通信費	・電気、ガス、水道、下水道、通信
収入	・スポーツ施設の使用料

### ③ 耐震性に関する基礎情報

スポーツ施設のうち建築物について、耐震性を把握し整理を行いました。

なお、耐震診断が実施されている場合は、その結果を把握し、耐震診断が実施されていない場合は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」により、不特定多数の者が利用する1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準で設計された建物のうち、特定の用途や一定規模以上のものを「特定建築物」とし、耐震性の確認と改修に関して努力義務が規定されているため、該当する建築物であるかを把握しました。

〔表10〕 「耐震性」に関する基礎情報の収集項目

項 目	整理・収集項目
適合する耐震基準	・ 1981年(昭和56年)以前の耐震基準(旧耐震基準)
耐震診断	・ 診断実施の有無、耐震改修の必要性の有無
耐震改修	・ 耐震改修の実施の有無

※耐震基準

建築物の設計において適用される地震に耐えることのできる構造の基準で、1981年（昭和56年）5月31日までの建築確認申請において適用された基準が「旧耐震基準」という。これに対し、1981年（昭和56年）6月1日以降に適用されている基準を「新耐震基準」という。

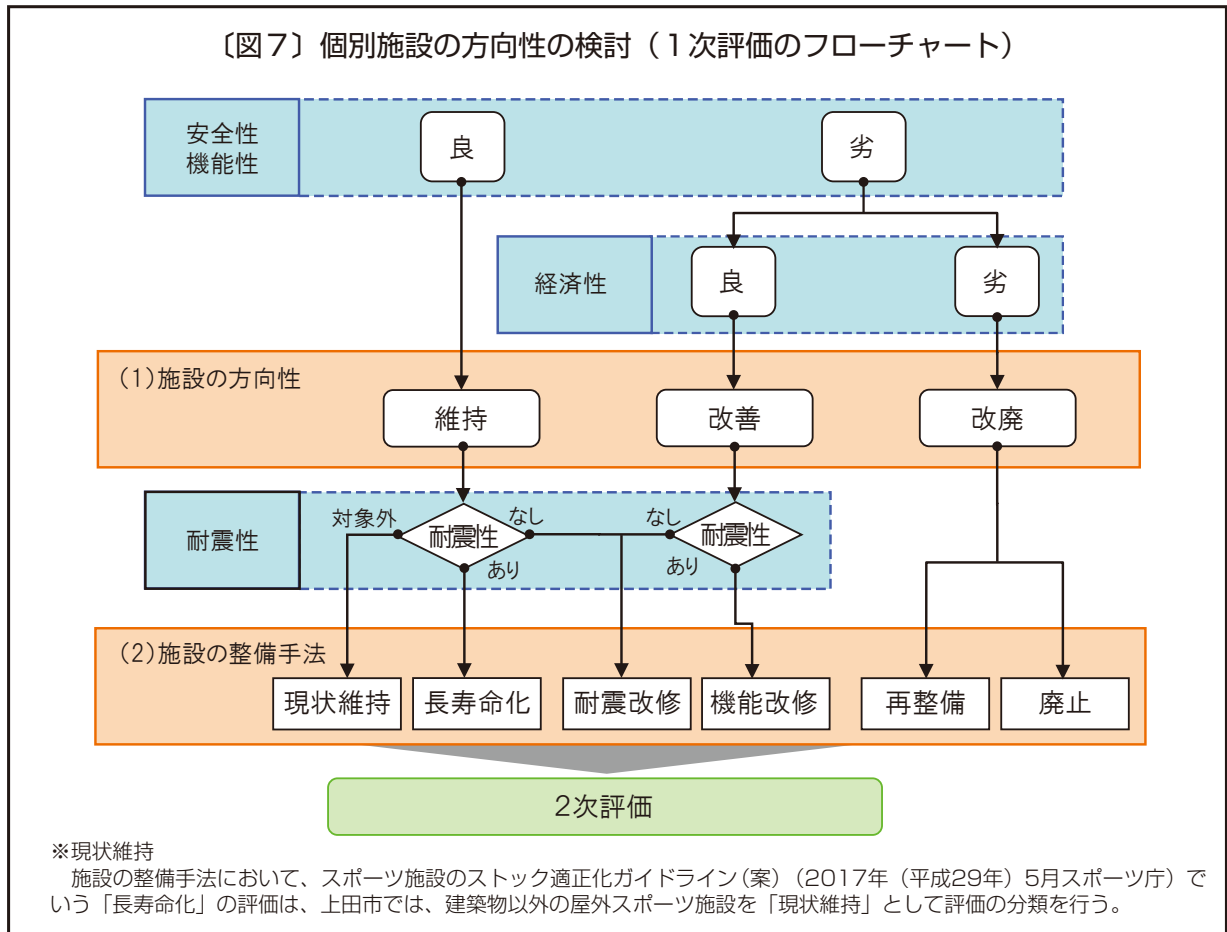


## (2) 施設の現状情報に基づく個別施設の方向性に関する検討【1次評価】

収集した情報をもとに施設の現状を評価し、その評価結果をもとに個々のスポーツ施設の「方向性」及び「整備手法」を検討しました。

個別施設の方向性の検討【1次評価】は、スポーツ施設の安心・安全な利用のために必要となる最小限の基礎情報に基づき、施設の方向性等を簡易的に検討するものです。

この【1次評価】を行ったあと、後に示す「スポーツ施設の基本方針に関する検討【2次評価】」を行い、個別施設計画を立案します。



### ① 施設の方向性の検討

個々の102施設に対して、施設の方向性（「維持」「改善」「改廃」）の検討を行いました。

#### 【「安全性・機能性」の評価】

- ▶ 個々の施設に対し劣化状況の調査（現地調査）を実施し、健全度状況について「A・B・C・D」の4段階評価を行った。
- ▶ 劣化状況の調査を基に「基礎情報」において、項目分類された「安全性」「機能性」「法令への適合状況」「屋外スポーツ施設の状況」「スポーツ施設の安全対策」ごとに「A・B・C・D」の4段階評価を行った。
- ▶ 上記の「劣化状況の調査」及び「項目ごとの評価」をもとに、「安全性・機能性」について「良」又は「劣」の評価を行った。

〔表11〕劣化状況の調査（現地調査）による健全度状況の評価基準

個別項目評価基準（現地調査による健全度状況）	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全である。</li> <li>・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの</li> </ul>	A
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。</li> <li>・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの</li> </ul>	B
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化が進行している。</li> <li>・現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの</li> </ul>	C
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に顕著な劣化である。</li> <li>・重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの</li> </ul>	D

〔表12〕「安全性・機能性」の評価の考え方

評価基準	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化、不具合等の事象が確認されない。</li> <li>・部分的な劣化、不具合等の事象が確認されるが、緊急性が低い（日常的な保守管理及び経過観察により対応）。</li> <li>・法定点検での是正報告がない、又は是正事項が既に改善されている（改善予定も含む。）。</li> <li>・スポーツ施設の安全対策がなされている。</li> </ul>	良
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な劣化、不具合等又は著しい劣化、不具合等の事象が確認され、全面的な補修若しくは改修が必要である。</li> <li>・劣化、不具合等の事象により、重大な事故、施設の利用制限又は緊急に補修若しくは改修が必要である。</li> <li>・法定点検での是正報告があり、是正が長期間放置されている、又は重大な事故、施設の利用制限が想定される。</li> <li>・重大な事故の恐れがある安全に関する対策が実施されていない。</li> </ul>	劣

**【「経済性」の評価】**

- 「安全性・機能性」の評価において、「劣」と評価された施設について評価を行った。
- 「改善コスト」及び「維持管理コスト」については、公共施設更新費用試算ソフト（総務省）を用いて試算し評価を行った。  
 なお、評価を行えない建物及び屋外スポーツ施設については、現況評価、竣工年により評価を行った。
- 収入については、利用者数及び使用料について整理を行い、推移の考察により評価を行った。  
 上記の「改善コスト・維持管理コストの評価」及び「収入の評価」をもとに、「経済性」について、「良」又は「劣」の評価を行った。

〔表13〕「改善コスト」「維持管理コスト」の評価基準

評価基準（公共施設更新費用試算ソフトによる評価）	評価基準
・10年以上大規模改修が必要とならない施設	A
・10年以内に大規模改修が必要となる施設	B
・築31年以上で10年以内に大規模改修が必要となる施設	C
・10年以内に建替えが必要となる施設	D

〔表14〕「収入」の評価基準

評価基準（利用者数、使用料の推移）	評価基準
・年々増加傾向にあり、今後も増加の傾向がみられる。	A
・年により減少傾向もみられるが、最近は増加の傾向がみられる。 ・年によりばらつきはあるが、並行した推移がみられる。	B
・年により増加傾向もみられるが、最近は下降の傾向がみられる。	C
・年々減少傾向にあり、今後も下降の傾向がみられる。	D

〔表15〕「経済性」の評価基準

評価基準	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善コスト、維持管理コストの発生が標準よりも少ない。</li> <li>・収入が多く、今後も施設利用が見込める。</li> <li>・維持管理コストが多く、収入も少ない施設であるが、維持管理や収入の運用面での見直しの可能性がある。</li> </ul>	良
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善コスト及び維持管理コストが多く、収入も標準よりも少ない施設で、維持管理や収入の運用面での見直しの可能性がない。</li> <li>・相対的に、又は目標値に対して、著しく状況が悪い。</li> </ul>	劣

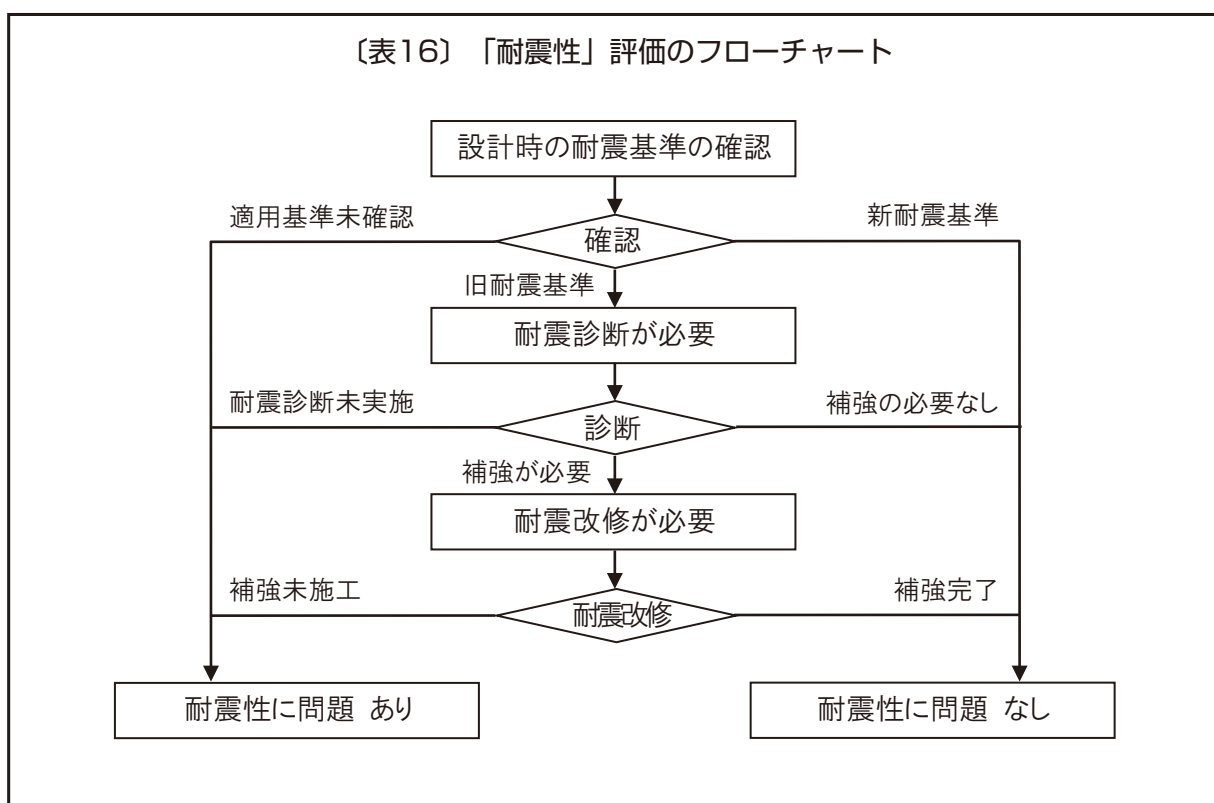
## ② 施設の整備手法の検討

施設の方向性が「維持」又は「改善」となった施設（建築物）は、「耐震性」の評価を行い、整備手法について検討を行いました。

### 【「耐震性」の評価】

- 収集した基本情報をもとに、評価を行った。
- 耐震診断を実施している建築物のうち、「耐震改修の必要性がない」と診断された建築物は、「耐震性に問題なし」と評価した。
- 耐震診断を実施している建築物のうち、「耐震改修の必要性があり」と診断され、耐震改修が未実施の場合「耐震性に問題あり」と評価した。
- 旧耐震基準（1981年（昭和56年）以前）で設計された建物は耐震診断の実施が必要であるため、その実施の有無及び耐震診断結果を確認した。

〔表16〕 「耐震性」評価のフローチャート



### 【施設の整備手法】

- 施設の方向性が「維持」となった施設は、「耐震性」の評価を実施し、耐震性に問題がある場合は「耐震改修」を実施する。耐震性に問題がない場合は、長寿命化を図りながら計画的に保全を実施し、施設を適切に維持する。
- 施設の方向性が「改善」となった施設は、「耐震性」の評価を実施し、耐震性に問題がある場合は「耐震改修」を実施する。耐震性に問題がない場合は、「機能改修」を実施する。  
なお、「耐震改修」と合わせて、機能改修を実施することが効率的である場合は、同時に実施する。
- 屋外施設等の建築物として取り扱われない施設は、「耐震化」の評価は実施しない。施設の方向性で「維持」となった施設の整備手法は「現状維持」、「改善」となった施設の整備手法は「機能改修」とする。

▶施設の方向性が「改廃」となった施設は、「再整備」又は「廃止」となるが、この判断については、「スポーツ施設の基本方針に関する検討【2次評価】」を実施する。ただし、明らかに劣化が進行し評価が芳しくない施設に関しては、この評価で「廃止」と判断する。

〔表17〕 「経済性」の評価基準

方向性	整備手法	内 容
維 持	現状維持	施設の機能を維持しながら、長期的に使用し続ける。
	長寿命化	計画的に改修等の保全を行い、現在の施設をより長く使用する。
改 善	機能改修	経年劣化への対応を目的に改修する。
	耐震改修	地震に対する安全性向上を目的に改修する。
改 廃	再整備（改築）	現状の施設を解体し、現地又は別の敷地に新たに施設を整備する。
	廃止	施設を解体する。

### ③ 評価結果のとりまとめ

個々のスポーツ施設に対し、施設の方向性及び整備手法の評価をとりまとめた結果は、次の表18、表19、表20のとおりです。

〔表18〕 施設の方向性及び整備手法の結果概要（地域別）

地域	整備手法	維 持		改 善		改 廃	計
		現状維持	長寿命化	耐震改修	機能改修	再整備・廃止	
中央		5					5
中央及び西部		2	1 (1)	6 (5)			10 (7)
西部		1			1 (1)	1	3 (1)
城南		7	2 (2)			1	10 (2)
神科・豊殿		5	2 (2)	1 (1)	3 (1)	2 (1)	13 (5)
塩田		4	3 (2)	1 (1)	2		10 (3)
川西		2	2 (2)			1	5 (2)
丸子		4	7 (5)	2 (2)	2 (1)	3 (1)	18 (9)
真田		14	3 (2)	1 (1)		2 (1)	20 (4)
武石		3	4 (2)	1 (1)			8 (3)
計		47	24 (18)	12 (11)	8 (3)	11 (4)	102 (36)

【表中( )数字は、建築物の内数を示す】

〔表19〕：施設の方向性及び整備手法の結果概要（種別）

種別	維持		改善		改廃	計
	現状維持	長寿命化	耐震改修	機能改修	再整備・廃止	
体育館		5 (5)	7 (7)	2 (2)	1 (1)	15 (15)
柔道場		1 (1)				1 (1)
室内多目的運動場		2 (2)				2 (2)
野球場		1 (1)			1 (1)	2 (2)
陸上競技場	1	1				2
グラウンド	22			2	4	28
テニスコート	8		1	2		11
プール	2	3 (2)		2 (1)		7 (3)
マレットゴルフ場	8	3			3	14
ゲートボール場	2	4 (4)				6 (4)
アーチェリー場		1 (1)				1 (1)
弓道場			2 (2)			2 (2)
相撲場		1 (1)	1 (1)			2 (2)
スケート場					1 (1)	1 (1)
馬術場		1 (1)				1 (1)
ジャンプ台					1 (1)	1 (1)
スキー場		1				1
ランニングコース	4					4
宿泊所			1 (1)			1 (1)
計	47	24 (18)	12 (11)	8 (3)	11 (4)	102 (36)



〔表20〕 施設の方向性及び整備手法の結果概要（個別施設一覧） 1/3

該当地域	No	種別	施設名	整備手法	安全性・機能性							経済性				施設の方向性	耐震性				
					安全性	機能性	法令適合性	屋外運動施設	安全対策	その他	評価	改善コスト	維持管理コスト	収入	評価		設置年	耐震基準	耐震診断の実施	その他	評価
中央	26	グラウンド	千曲川市民緑地芝グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S52				対象外
中央	27	グラウンド	上堀グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S52				対象外
中央	62	プール	材木町ちびっこプール	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S42				対象外
中央	69	マレットゴルフ場	小牧橋マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	H7				対象外
中央	70	マレットゴルフ場	ハープ橋マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	H10				対象外
中央及び西部	1	体育館	上田城跡公園体育館	耐震改修	C	B	A	-	A	全体的に劣化が著しい	劣	C	C	A	良	改善	S45	旧	H26 H26 済	耐震改修未実施	問題あり
中央及び西部	2	体育館	上田城跡公園第二体育館	耐震改修	B	B	B	-	A		良					維持	S55	旧	H26 済	耐震改修未実施	問題あり
中央及び西部	3	体育館	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)	耐震改修	B	B	C	-	B		良					維持	S27	旧		設置年で評価	問題あり
中央及び西部	19	野球場	上田城跡公園野球場	再整備、廃止	C	C	C	A	B		劣	D	D	B	劣	改善	S3	旧		設置年で評価	問題あり
中央及び西部	21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	現状維持	-	-	-	A	A		良					維持	S3				対象外
中央及び西部	51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	現状維持	-	-	-	B	A		良					維持	S3				対象外
中央及び西部	52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	耐震改修	B	A	-	B	A	付帯建物あり	良					維持	S47	旧		設置年で評価	問題あり
中央及び西部	92	相撲場	上田城跡公園相撲場	耐震改修	-	-	-	B	B		良					維持	S54	旧		設置年で評価	問題あり
中央及び西部	90	弓道場	上田城跡公園弓道場	耐震改修	A	A	C	A	B		良					維持	S53	旧		設置年で評価	問題あり
中央及び西部	4	体育館	諏訪部コミュニティ体育センター	長寿命化	B	B	B	-	B		良					維持	H3	新		設置年で評価	問題なし
西部	24	グラウンド	塩尻グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S55				対象外
西部	65	プール	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール	機能改修	C	A	A	-	A	全体的に劣化が著しい	劣	B	B	B	良	改善	H4	新		設置年で評価	問題なし
西部	75	マレットゴルフ場	浄化センターマレットゴルフ場	再整備、廃止	-	-	-	C	C		劣	C	C	-	劣	改善	H11				対象外
城南	18	室内多目的運動場	上田古戦場公園室内多目的運動場	長寿命化	B	B	B	-	A		良					維持	H7	新		設置年で評価	問題なし
城南	20	野球場	県営上田野球場	長寿命化	C	B	B	A	B		良					維持	H8	新		設置年で評価	問題なし
城南	25	グラウンド	諏訪形グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S53				対象外
城南	29	グラウンド	古舟グラウンド	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	S56				対象外
城南	32	グラウンド	上田古戦場公園多目的グラウンド	現状維持	-	-	-	A	A		良					維持	H7				対象外
城南	28	グラウンド	半過グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S53				対象外
城南	33	グラウンド	須川運動広場	再整備、廃止	-	-	-	D	D		劣	D	D	-	劣	改善	H3				対象外
城南	55	テニスコート	上田古戦場公園テニスコート	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	H7				対象外
城南	63	プール	城下ちびっこプール	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S43				対象外
城南	71	マレットゴルフ場	古舟橋マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	H11				対象外
神科・豊殿	6	体育館	市民の森体育館	長寿命化	B	B	B	-	B		良					維持	S62	新		設置年で評価	問題なし
神科・豊殿	8	体育館	上野が丘社会体育館	機能改修	B	C	B	-	B		劣	B	B	C	良	改善	H3	新		設置年で評価	問題なし
神科・豊殿	23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	現状維持	-	-	-	A	B		良					維持	H24				対象外
神科・豊殿	31	グラウンド	市民の森多目的グラウンド	機能改修	-	-	-	C	C		劣	B	B	B	良	改善	S59				対象外
神科・豊殿	35	グラウンド	岩清水運動広場	再整備、廃止	-	-	-	D	D		劣	D	D	-	劣	改善	S42				対象外
神科・豊殿	36	グラウンド	赤坂運動公園	現状維持	-	-	-	B	B		良					維持	S56				対象外
神科・豊殿	54	テニスコート	市民の森テニスコート	機能改修	-	-	-	D	D		劣	D	D	A	良	改善	S58				対象外
神科・豊殿	56	テニスコート	農村改善センターテニスコート	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	S54				対象外
神科・豊殿	74	マレットゴルフ場	市民の森マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	C		良					維持	H10				対象外
神科・豊殿	94	スケート場	市民の森スケート場	再整備、廃止	C	C	C	A	A		劣	C	C	C	劣	改善	S60	新		設置年で評価	問題なし
神科・豊殿	95	馬術場	市民の森馬術場	長寿命化	B	B	C	-	B		良					維持	H17	新		設置年で評価	問題なし
神科・豊殿	98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンドランニングコース	現状維持	-	-	-	A	B		良					維持	H26				対象外
神科・豊殿	102	宿泊所	市民の森わしば山荘宿泊所	耐震改修	C	B	B	-	B		劣	C	C	B	良	改善	S46	旧		設置年で評価	問題あり

〔表20〕 施設の方向性及び整備手法の結果概要（個別施設一覧） 2/3

該当地域	No	種別	施設名	整備手法	安全性・機能性						経済性				施設の方向性	耐震性						
					安全性	機能性	法令適合性	屋外運動施設	安全対策	その他	評価	改善コスト	維持管理コスト	収入		評価	設置年	耐震基準	耐震診断の実施	その他	評価	
塩田	5	体育館	自然運動公園総合体育館	耐震改修	B	B	B	-	B								維持	S56	新	H27済	耐震改修未実施	問題あり
塩田	17	室内多目的運動場	自然運動公園室内多目的運動場	長寿命化	A	A	B	-	A								維持	H4	新		設置年で評価	問題なし
塩田	30	グラウンド	自然運動公園多目的グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B								維持	S54				対象外
塩田	61	テニスコート	サンワーク上田テニスコート	現状維持	-	-	-	C	B								維持	H4				対象外
塩田	53	テニスコート	別所公園テニスコート	現状維持	-	-	-	C	A								維持	S60				対象外
塩田	60	テニスコート	別所温泉森林公園テニスコート	機能改修	-	-	-	C	C								改善	S61				対象外
塩田	64	プール	自然運動公園プール	機能改修	C	C	C	C	C								改善	S53	旧		設置年で評価	問題あり
塩田	73	マレットゴルフ場	自然運動公園マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	C								維持	S63				対象外
塩田	76	マレットゴルフ場	塩田の郷マレットゴルフ場	長寿命化	A	A	-	A	A	付帯建物あり							維持	H15	新		設置年で評価	問題なし
塩田	89	アーチェリー場	自然運動公園アーチェリー場	長寿命化	-	-	-	B	B								維持	H13	新		設置年で評価	問題なし
川西	7	体育館	川西社会体育館	長寿命化	B	C	B	-	B								維持	S63	新		設置年で評価	問題なし
川西	9	体育館	室賀健康増進センター	長寿命化	B	B	B	-	B								維持	S61	新		設置年で評価	問題なし
川西	34	グラウンド	釜池グラウンド	再整備、廃止	-	-	-	D	D								改善	H2				対象外
川西	37	グラウンド	室賀運動広場	現状維持	-	-	-	B	B								維持	H6				対象外
川西	72	マレットゴルフ場	仁古田新池マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	B								維持	H12				対象外
丸子	10	体育館	丸子総合体育館	耐震改修	C	B	A	-	A	全体的に劣化が著しい							改善	S51	旧		設置年で評価	問題あり
丸子	11	体育館	丸子北部体育館	機能改修	C	A	C	-	A	全体的に劣化が著しい							改善	S60	新		設置年で評価	問題なし
丸子	12	体育館	大塩体育館	再整備、廃止	C	C	A	-	C								改善	S57	新		設置年で評価	問題なし
丸子	16	柔道場	丸子柔道場	長寿命化	A	B	C	-	B								維持	H14	新		設置年で評価	問題なし
丸子	38	グラウンド	丸子総合グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B								維持	S46				対象外
丸子	39	グラウンド	丸子北部グラウンド	機能改修	-	-	-	B	C	フェンス、ベンチ破損多い							改善	S57				対象外
丸子	40	グラウンド	東内グラウンド	再整備、廃止	-	-	-	C	C								改善	S45				対象外
丸子	41	グラウンド	大石グラウンド	現状維持	-	-	-	B	C								維持	S56				対象外
丸子	57	テニスコート	丸子テニスコート	現状維持	-	-	-	B	B								維持	H12				対象外
丸子	66	プール	依田窪プール	長寿命化	B	B	-	-	A								維持	S57	新		設置年で評価	問題なし
丸子	67	プール	クアハウスかけゆ25mプール	長寿命化	B	A	B	-	A								維持	S61	新		設置年で評価	問題なし
丸子	77	マレットゴルフ場	丸子マレットゴルフコース	再整備、廃止	-	-	-	D	D	使用していない							改善	S56				対象外
丸子	78	マレットゴルフ場	天下山マレットゴルフ場	長寿命化	A	A	-	A	A								維持	H15	新		設置年で評価	問題なし
丸子	83	ゲートボール場	丸子ゲートボール場	現状維持	-	-	-	A	A								維持	H11				対象外
丸子	84	ゲートボール場	東内屋内ゲートボール場	長寿命化	B	B	-	A	B								維持	H1	新		設置年で評価	問題なし
丸子	85	ゲートボール場	長瀬屋内ゲートボール場	長寿命化	B	B	-	B	B								維持	H2	新		設置年で評価	問題なし
丸子	91	弓道場	丸子弓道場	耐震改修	B	B	C	B	B								維持	S56	旧		設置年で評価	問題あり
丸子	93	相撲場	丸子相撲場	長寿命化	A	A	C	-	B								維持	H12	新		設置年で評価	問題なし

〔表20〕 施設の方向性及び整備手法の結果概要（個別施設一覧） 3/3

該当地域	No	種別	施設名	整備手法	安全性・機能性							経済性				施設の方向性	耐震性					
					安全性	機能性	法令適合性	屋外運動施設	安全対策	その他	評価	改善コスト	維持管理コスト	収入	評価		設置年	耐震基準	耐震診断の実施	その他	評価	
真田	13	体育館	真田体育館	耐震改修	C	C	B	-	B			劣	C	C	B	良	改善	S53	旧		設置年で評価	問題あり
真田	22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」陸上競技場	長寿命化	A	B	C	B	B	建築物		良					維持	H11	新		設置年で評価	問題なし
真田	42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	現状維持	-	-	-	A	A			良					維持	S58				対象外
真田	43	グラウンド	洗馬川公園グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	H2				対象外
真田	44	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」メイングラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	45	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Aグラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	46	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Bグラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	47	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Cグラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	48	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」多目的Dグラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H5				対象外
真田	58	テニスコート	真田運動公園テニスコート	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	S58				対象外
真田	68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなた館29mプール	長寿命化	A	A	-	-	A			良					維持	H5	新		設置年で評価	問題なし
真田	79	マレットゴルフ場	御屋敷公園マレットゴルフ場	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	H1				対象外
真田	80	マレットゴルフ場	ふるさと公園マレットゴルフ場	再整備、廃止	C	A	-	C	C	建築物		劣	C	C	-	劣	改廃	H10	新		設置年で評価	問題なし
真田	81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」マレットゴルフコース	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	H11				対象外
真田	86	ゲートボール場	真田運動公園屋内ゲートボール場	長寿命化	B	B	-	-	B			良					維持	S63	新		設置年で評価	問題なし
真田	96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台	再整備、廃止	-	-	-	C	B			劣	C	C	C	劣	改廃	S46				対象外
真田	99	ランニングコース	真田公園ランニングコース	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	S58				対象外
真田	100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」ランニングコース	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	H11				対象外
真田	101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク管平」100m斜走路	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	H11				対象外
武石	14	体育館	武石体育館	耐震改修	C	B	A	-	B			劣	C	C	B	良	改善	S53	旧		設置年で評価	問題あり
武石	15	体育館	築地原トレーニングセンター	長寿命化	B	B	A	-	B			良					維持	S59	新		設置年で評価	問題なし
武石	50	グラウンド	武石総合グラウンド	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	S50				対象外
武石	59	テニスコート	武石テニスコート	現状維持	-	-	-	A	B			良					維持	S58				対象外
武石	82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場	長寿命化	A	A	-	A	A	建築物		良					維持	H7	新		設置年で評価	問題なし
武石	87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場	長寿命化	A	A	-	-	B			良					維持	H1	新		設置年で評価	問題なし
武石	88	ゲートボール場	武石ゲートボール場	現状維持	-	-	-	B	B			良					維持	S50				対象外
武石	97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場	長寿命化	A	B	B	A	B	建築物		良					維持	S57	新		設置年で評価	問題なし

# スポーツ施設の環境評価

## 1 スポーツ施設に関する政策方針の検討

本計画は、2017年（平成29年）5月に策定した「上田市スポーツ施設整備基本構想」に基づく具体的な施設整備計画となるため、スポーツ施設全体の総合的な考え方や方針については、同基本構想によるものとします。

### (1) スポーツ施設整備の基本方針

#### ① 施設の位置付けによる整備を推進

##### 【広域施設】

県大会以上の大会に対応できる施設とする。

##### 【中核施設】

上小・東信地区の大会等に対応できる施設とする。

なお、中核施設については、適正に維持管理するとともに、更新に当たっては集約化、ネットワーク化を検討し、適正規模の施設整備を推進する。

##### 【地域施設】

その他、小・中学校体育館や社会体育館など市民の体力向上・健康づくりや、地域の運動会等に対応している施設とする。

なお、地域施設については、適切に維持管理を行い、施設の更新や大規模改修に当たっては、利用状況を踏まえ必要性を十分検討するものとする。

##### 【新たな施設】

新たな施設の整備に当たっては、従前の施設の統廃合を検討し、総量の縮減に努めることとする。

#### ② 競技力の向上と感動あふれるスポーツシーンに触れる機会を拡大

▶ スポーツ施設の中で最も老朽化が進んでいる上田城跡公園体育館を、全国大会も視野に入れた大規模な大会が開催できる総合体育館として、改築整備することを検討する。

▶ 人工芝グラウンドの整備を検討する。

#### ③ だれもが気軽に安心して利用できる施設の整備を推進

▶ 利用者の安心・安全を確保するため、中核施設となる建築物は耐震化対策を推進するとともに、施設の長寿命化を図る。

▶ 地域施設については、計画的なメンテナンスを実施し、利用者の利便性向上や長寿命化を図る。

▶ 学校改築に合わせ、学校開放事業の充実を図る。

▶ トイレ、遊具、駐車場等の附帯施設整備を推進し、利用者の快適性・利便性を向上させる。

## (2) 施設の配置構想

### ① 広域施設の拠点化・施設の集約化

- ▶ 将来にわたってスポーツ施設を維持していくため、現在ある比較的規模の大きな施設を中心に、老朽化した施設を移転・集約し、複合拠点化した総合スポーツゾーンの整備を検討する。
- ▶ 上田城跡公園内にある施設は、「史跡上田城跡保存管理計画・整備基本計画」において、移転対象施設、また、移転先が決まるまで整備等を容認された施設であることから、拠点としての位置付けは行わない。
- ▶ 広域施設の拠点化の検討に当たっては、市民に加え、比較的多くの利用者が市外からの来館となることから、周辺道路の渋滞にも配慮して、幹線道路網の整備された場所への拠点化を考慮する。
- ▶ 将来人口推計を勘案のうえ、持続可能な施設数への集約化を検討する。

### ② 施設の配置

施設の配置は、「上田市スポーツ施設基本構想」で掲げられたとおりです。（基本構想第1章、10～11頁を参照）

## (3) 主な施設ごとの整備方針

主な施設ごとの課題と整備方針は、「上田市スポーツ施設整備基本構想」で掲げられたとおりです。（基本構想第1章、13～15頁を参照）

## (4) 他事業との整合について

上田市で現在進めている、又はこれから進めることを検討しているさまざまな事業及び各種計画との整合を図ります。

### ① (仮称) 上田市運動公園整備事業について (概要)

老朽化が進む市内スポーツ施設の中で、さまざまな要因により、特に早急な対応が必要である上田城跡公園体育館及び上田城跡公園第二体育館並びに上田城跡公園東テニスコート及び上田城跡公園西テニスコートを移転新築します。

移転に際しては、「上田市スポーツ施設整備基本構想」に示すゾーニングに基づき施設の集約化の検討を進め、既存のスポーツ施設を含めた上田市の拠点となる運動公園と位置付けて整備を図ります。

個別の施設規模は、「上田市公共施設白書」及び「上田市公共施設マネジメント基本方針」（公共施設等総合管理計画・長寿命化計画行動計画）に基づき、集約する施設の合計面積未満とします。

なお、本事業において移転対象としていない上田城跡公園内の野球場、陸上競技場、相撲場及び弓道場は、計画策定時に本事業の対象とするか併せて検討します。

### 【スポーツ施設整備基本構想の位置付け】

- ▶ 同構想において、現在ある比較的規模の大きな施設を中心に、老朽化した施設を移転・集約した総合スポーツゾーンの整備を検討することとしている。
- ▶ 城跡公園体育館は、城跡公園以外の場所に新体育館として建設を検討することとしている。
- ▶ 城跡公園内のテニスコートは、城跡公園外への移転を検討することとしている。

### 【各整備事業の内容】

- ▶ (仮称) 上田市運動公園整備計画の策定 [総合体育館整備計画、テニスコート整備計画]  
期間：2017年度（平成29年度）～2019年度（平成30年度）

▶ テニスコート整備

期間：用地取得及び整備を含め、2019年度～

▶ 総合体育館整備

期間：用地取得及び整備を含め、2021年度以降

② 上田市耐震改修促進計画について（概要）

【計画期間】

策定：2008年（平成20年）3月＜～2015年度（平成27年度）＞

改定：2017年（平成29年）5月＜～2020年度＞

【対象建築物（抜粋）】

▶ 住宅

▶ 特定既存耐震不適格建築物

▶ 要安全確認計画記載建築物

▶ 要緊急安全確認大規模建築物

▶ 公共建築物（市有施設）

上田市が地域防災計画に定められた災害時に拠点となる施設及び多数の者が利用する建築物として対象となる体育館は、以下のとおりです。

上田城跡公園体育館、上田城跡公園第二体育館、自然運動公園総合体育館、丸子総合体育館、真田体育館、武石体育館

※上田城跡公園体育館、上田城跡公園第二体育館、自然運動公園総合体育館は、耐震診断の結果、構造の一部が耐震性を有しないと判定

※丸子総合体育館、真田体育館、武石体育館は、耐震診断未実施

※上田城跡公園体育館は指定緊急避難場所として指定

【市有施設の耐震化基本方針】

市有施設については、災害時に拠点となる施設及び多数の者が利用する建築物を重点的に耐震化を進めます。

▶ 災害対策本部等となる建築物：庁舎、自治センター、消防署等

▶ 避難施設となる建築物：小・中学校、体育館等

▶ 避難行動要支援者等が利用する建築物：老人福祉施設、児童福祉施設等

▶ 上記以外の多数の者が利用する特定既存耐震不適格建築物



## 2 スポーツ施設の環境に関する情報の収集・整理

スポーツ施設の環境に関する情報の収集・整理を行い、2次評価に必要となる情報について、スポーツ施設の利用・運営等の側面から収集・整理を行いました。

### (1) スポーツ施設整備計画全体に対する意見

1次評価（整備手法）、整備方針の考え方に対する各地域協議会及び体育協会等からの主な意見は、次の表21のとおりです。

〔表21〕 スポーツ施設整備計画全体に対する意見

各地域協議会・体育協会等からの主な意見等 (1次評価、整備方針の考え方に対して)
<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての施設において、利用促進を図るため、施設についての広報を積極的に行ってほしい。</li><li>・施設の長寿命化及び現状維持に当たっては、施設機能を発揮できる改修を計画的に行うとともに、利用者の意見も取り入れた改修となるように十分に配慮してほしい。</li><li>・財政的な裏付け、既存施設の活用方法は計画的に行ってほしい。</li><li>・市民が利用しやすいように、交通の便にも配慮してほしい。</li><li>・長寿命化の施設は残し、耐震改修の施設は中央地域内（城跡公園内）での建替えを検討してほしい。</li><li>・野球場、陸上競技場などは歴史も古いため、史跡や中核施設としての活用を検討してほしい。</li><li>・施設の管理にも費用がかかるため、利用回数や利用者数の少ない施設は廃止や統合を検討してほしい。</li><li>・利用者の少ない施設や老朽化した施設については、設置目的を踏まえた整備手法等について、更に検討してほしい。</li><li>・県営上田野球場等、周辺施設と併せた総合的な整備を検討してほしい。</li><li>・市民の森全体も含め、豊殿まちづくり協議会等関係者とも協議して今後の方向性を図られたい。</li><li>・豊殿地域では、NPO法人「まちもり」を立ち上げて、地域全体でわしば山荘を活用する「農泊」事業の研究を始めている。行政との協働連携により費用を捻出して「市民の森」全体の有効利用につなげたい。この意見聴取を機に豊殿まちづくり協議会等関係者と情報交換やすり合せをお願いしたい。</li><li>・長期的計画に基づく施設整備の必要性は高いと理解する中で、現在の機能維持や長寿命化のためには、早急な改修を必要とする施設も散見されますので、利用者の安全確保を第一に考えながら利便性の向上に配慮し、予算措置も含めた継続的な整備を希望する。</li><li>・一極集中として自然運動公園周辺に、テニスコートを含めた広域施設を建設したらどうか。</li><li>・障がい者にも使いやすい施設整備が必要である。</li></ul>

## (2) 個々の施設に対する意見

1次評価（整備手法）、整備方針の考え方に対する各地域協議会及び体育協会等からの主な意見は、次の表22のとおりです。

なお、特に意見のなかった施設については省略しました。

〔表22〕 個々の施設に対する意見 1/4

No	種別	施設名	設置年	1次評価 (整備手法)	所管	各地域協議会・体育協会等からの主な意見等 (1次評価、整備方針の考え方に対して)
1	体育館	上田城跡公園体育館	S45	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地条件がよいので、第二体育館と合わせ、同じ場所に建て替えたかどうか（利便性も考慮すべき）。</li> <li>防災拠点施設として整備してほしい。</li> <li>資源循環型施設の熱利用を考慮して建設したかどうか。</li> <li>総合体育館は、ある程度大きな施設として建設すべき。</li> <li>交通公共機関も踏まえ、建設場所を選定してほしい。</li> <li>当面は、耐震改修による長寿命化を図るべき。</li> <li>現在地に2つの体育館を統合し建設されたい。</li> <li>移転する場合でも、自然運動公園体育館との統合は反対する。</li> <li>3体育館統合の場合は、観客席5,000人規模の大体育館を希望する。</li> <li>上田駅から歩いていける場所に新体育館建設を望む。</li> <li>武道館との併設を希望する。</li> <li>体育館利用者に見合った駐車場の整備が必要である。</li> <li>千曲川右岸に体育館が無くなってしまふのは反対。是非、現在の場所に新総合体育館を建設してほしい。</li> <li>城跡体育館の建替えは当然必要である。</li> <li>「大きな大会を開催し人を呼ぶ」、「市民が気軽に利用できる」の両面を考慮して体育館を建設してほしい（場所は市の方針で決定されたい。）。</li> <li>建設後の維持管理費を考えると、観客席3,000～5,000席は多額になるので、仮設スタンドの検討も必要である。</li> <li>ネーミングライツ手法も検討したかどうか。</li> </ul>
2	体育館	上田城跡公園第二体育館	S55	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地条件がよいので、城跡体育館と合わせ、同じ場所に建て替えたかどうか（利便性も考慮すべき）。</li> <li>防災拠点施設として整備してほしい。</li> <li>総合体育館は、ある程度大きな施設として建設すべき。</li> <li>交通公共機関も踏まえ、建設場所を選定してほしい。</li> <li>新体育館への統合で賛成する。</li> <li>「大きな大会を開催し人を呼ぶ」、「市民が気軽に利用できる」の両面を考慮して体育館を建設してほしい（場所は市の方針で決定されたい。）。</li> </ul>
3	体育館	上田城跡公園体育館分室 (ボクシング場)	S27	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>新体育館内に併設すればよい。</li> <li>「大きな大会を開催し人を呼ぶ」、「市民が気軽に利用できる」の両面を考慮して体育館を建設してほしい（場所は市の方針で決定されたい。）。</li> </ul>
4	体育館	諏訪部コミュニティ 体育センター	H3	長寿命化	市民参加・ 協働推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元住民が利用している施設であり、改修維持してほしい。</li> </ul>
5	体育館	自然運動公園総合体育館	S56	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合体育館は、ある程度大きな施設として建設すべき。</li> <li>長野大学のスポーツ施設との一体として検討したかどうか。</li> <li>3体育館の統合には反対する。</li> <li>駐車場完備が必要である。</li> <li>改修して、現体育館を残してほしい。</li> <li>「大きな大会を開催し人を呼ぶ」、「市民が気軽に利用できる」の両面を考慮して体育館を建設してほしい（場所は市の方針で決定されたい。）。</li> <li>大きな体育館の建設は、大規模大会を持ってこれることから、地元への費用対効果は大きいと思う。</li> <li>長野大学の公立化に伴い、駐車場の有効利用等連携を図り、環境整備を行う必要がある。</li> </ul>
6	体育館	市民の森体育館	S62	長寿命化	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ改修を早急に実施すべき。</li> <li>利便性と立地条件からも存続を希望する。</li> <li>魅力的な施設に改修し、利用者を増やす方策を考えるべき。</li> <li>合宿を誘致できるよう検討したかどうか。</li> </ul>
7	体育館	川西社会体育館	S63	長寿命化	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くのスポーツ団体に利用されている施設であり、存続を願う。</li> </ul>
8	体育館	上野が丘社会体育館	H3	機能改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場を含めた施設整備が望ましい。存続されたい。</li> <li>立地条件が良いのに駐車場不足が顕著なので、機会を捉えて是非改修をしてほしい。</li> </ul>
9	体育館	室賀健康増進センター	S61	長寿命化	森林整備課	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元には貴重な施設であり、存続を願う。</li> <li>運営面での赤字軽減を検討してほしい。</li> <li>廃止の方向で検討してもよい。</li> </ul>
12	体育館	大塩体育館	S57	再整備、廃止	丸子地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元自治会等への移管については、施設の現状と存続に向けた改修の必要性等を十分に説明するなど丁寧かつ慎重に関係者と協議すること。</li> </ul>
13	体育館	真田体育館	S53	耐震改修	真田地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が多く、施設が老朽化していることから、耐震改修及び大規模改修を早期に行い、改修の際には、利用者の利便性を踏まえた施設改修となるよう希望する。</li> </ul>
14	体育館	武石体育館	S53	耐震改修	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽スポーツをはじめ多くの住民が利用する施設であるため、耐震診断の早期実施に併せて高齢者や障がい者にも使いやすい施設改修と環境整備を希望する。</li> <li>災害時の集合施設でもあり、早期に耐震改修をお願いしたい。</li> <li>雨漏り箇所があるので、早急に改修が必要であると思う。</li> </ul>
15	体育館	築地原トレーニングセンター	S59	長寿命化	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元要望により建設された施設であり、現在は地域の広域避難所に指定され、防災拠点としての役割も大きいことから施設設置の背景や、位置付けをご理解いただきたい。</li> <li>災害時の集合施設でもあり、考慮をお願いしたい。</li> </ul>
18	野多目的運動場	上田古戦場公園 室内多目的運動場	H7	長寿命化	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内競技場として機能拡大を図ってほしい。</li> <li>広域利用には集約化も必要である。</li> <li>野球場を核として、大きなスポーツ公園として整備検討してほしい。</li> <li>大きな大会（団体）を行える施設にしてほしい。</li> <li>テニスコートがあることを周知して、使用料で運営できると良い。</li> <li>テニスコートとしての広域利用には集約化も必要と考える。</li> <li>テニスコート会場の中核的な施設となるよう、メンテナンスをしっかりと行うと良いと思う。</li> <li>利用者も多い事から、施設をより利用しやすくし、多目的に活用できるように図ってほしい。</li> <li>室内競技、更に雨天練習場としての機能拡大してほしい。</li> </ul>
19	野球場	上田城跡公園野球場	S3	再整備、廃止	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>野球場敷地内にテニスコートや弓道場を整備したらどうか。</li> <li>城跡公園外に再整備したらどうか。</li> <li>野球人口の増加は見込めないため、市民開放施設として再整備したらどうか。</li> <li>機能は県営上田野球場へ誘導したらどうか。</li> <li>当面は、耐震改修による長寿命化を図ったらどうか。</li> <li>市民に親しみある野球場にしてほしい。</li> <li>史跡認定するのかもしれないかを早急に決定すべき。</li> </ul>

〔表22〕 個々の施設に対する意見 2/4

No	種別	施設名	設置年	1次評価 (整備手法)	所管	各地域協議会・体育協会等からの主な意見等 (1次評価、整備方針の考え方に対して)
20	野球場	県営上田野球場	H8	長寿命化	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>県と連携して長寿命化を図ってほしい。</li> <li>野球場を核として、古戦場公園周辺を大きなスポーツ公園として整備検討してほしい。</li> <li>周辺の環境整備（道路など）を整える必要がある。</li> <li>観客席に屋根を設置してほしい。</li> <li>硬式野球以外でも使用可能にして、グラウンドゴルフ、プロスポーツ観戦などに活用を検討してほしい。</li> <li>グラウンド面に凸凹が多いとの声がかかる。</li> <li>利用者が多いため、常に経年劣化に気を付けてほしい。</li> </ul>
21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	S3	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の充実を図るべき。</li> <li>城跡公園外に再整備したらどうか。</li> <li>史跡認定するのかもしれないかを早急に決定すべき。</li> <li>史跡認定しない場合はトラックの改修を望む。</li> </ul>
22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」陸上競技場	H11	長寿命化	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	H24	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>川東エリアとして重要なグラウンドなので引き続き存続させたい。</li> <li>芝生を植栽してサッカー場としての機能向上を希望する。</li> </ul>
24	グラウンド	塩尻グラウンド	S55	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的別グラウンドとして整備したらどうか。</li> </ul>
25	グラウンド	諏訪形グラウンド	S53	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>バックネット等の機能改善とトイレの増設を希望する。</li> <li>駐車場の拡張、遊歩道新設を希望する。</li> <li>目的別グラウンドとして整備したらどうか。</li> <li>幅広い年代が利用できるグラウンドづくりをしてほしい。</li> <li>グラウンド下流にマレットゴルフ場を整備してほしい。</li> <li>下流空地エリアを冬季除雪置場、夏季はグラウンドゴルフ場等に利用できるよう整備を希望する。</li> <li>水路上流部に架設されている人道橋が老朽化していて、通行に危険なため架け替えを希望する。</li> </ul>
26	グラウンド	千曲川市民緑地芝グラウンド	S52	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>芝の管理をしっかりやってほしい。</li> </ul>
27	グラウンド	上堀グラウンド	S52	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的別グラウンドとして整備したらどうか。</li> </ul>
28	グラウンド	半湯グラウンド	S53	現状維持	管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の支援拠点として活用できるよう整備が必要である。</li> <li>グラウンドの整備。車が入れないようにしてほしい。遊歩道整備。温泉施設（プール）設置を希望する。</li> <li>廃止しても良いのではないかな。</li> </ul>
29	グラウンド	古舟グラウンド	S56	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレの増設が必要である。</li> <li>目的別グラウンドとして整備したらどうか。</li> <li>沢玉火地として、釣場拠点、マレット場拡大、駐車場拡大を希望する。</li> </ul>
31	グラウンド	市民の森多目的グラウンド	S59	機能改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族や団体の利用が多く、今後も整備をしてほしい。</li> <li>機能改修をして高地トレーニング場としても活用されたい。</li> <li>利便性と立地条件からも存続を希望する。</li> </ul>
32	グラウンド	上田古戦場公園 多目的グラウンド	H7	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>付属設備の早期更新を希望する。</li> <li>人工芝は必要ない。</li> <li>駐車場の拡大が必要である。</li> <li>利用促進につながるよう、人工芝化や室内運動場と合せて整備が必要である。</li> <li>人工芝化を進めてほしい。</li> <li>駐車場は必要である。</li> <li>遊歩道設置。洋式トイレ、ベンチ東屋を希望する。</li> </ul>
33	グラウンド	須川運動広場	H3	再整備、廃止	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボール場として利用している。</li> <li>マレットゴルフ利用者が多い。</li> <li>地元自治会の負担とならないよう協議が必要である。</li> <li>自治会への移管でよい。</li> <li>廃止した場合は、後利用を検討すべき。</li> <li>自治会次第ではないかな。</li> <li>スポーツ施設としての廃止は止むを得ないが、地域で避難場所等の使用方法の調査をしてほしい。</li> </ul>
34	グラウンド	釜池グラウンド	H2	再整備、廃止	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃止の方向で検討してもよい。</li> <li>自治会次第ではないかな。</li> </ul>
35	グラウンド	岩清水運動広場	S42	再整備、廃止	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元で必要としているのか、それとも持て余しているのか確認の上で協議をしてほしい。</li> <li>自治会の負担が増えずに、市からの助成を条件に自治会への移管はありと考える。</li> <li>今後の存続が困難であれば廃止も含めやむを得ないと思う。</li> <li>自治会次第ではないかな。</li> </ul>
36	グラウンド	赤坂運動公園	S56	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元で必要としているのか、それとも持て余しているのか確認の上で協議をしてほしい。</li> <li>自治会の負担が増えずに、市からの助成を条件に自治会への移管はありと考える。</li> <li>自治会次第ではないかな。</li> </ul>
40	グラウンド	東内グラウンド	S45	再整備、廃止	丸子地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内にある消防詰所の駐車場としての利用も含め、防災関連施設としての活用も視野に入れ検討すること。</li> </ul>
44	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」メイングラウン ド	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
45	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」多目的Aグラウ ンド	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
46	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」多目的Bグラウ ンド	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
47	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」多目的Cグラウ ンド	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
48	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」多目的Dグラウ ンド	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	H5	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
50	グラウンド	武石総合グラウンド	S50	現状維持	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>存続を希望する。</li> </ul>
51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	S3	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地条件がよいので、移転しないでほしい。</li> <li>野球場を廃止し、そこへ移転したらどうか。</li> <li>新しい場所に移転すべき。</li> <li>老若男女が利用する施設であり、移転に納得されない方が多いと思う。</li> <li>移転することにより、集客が低下すると思う。</li> <li>城跡公園外への移転は止む無し。</li> <li>2巡回目誘致に向けて早急に結論を出さないと、開催地立候補が難しくなる。</li> <li>2巡回目団体を見据え、城跡公園外に20面のテニスコートを確保されたい。</li> <li>古戦場公園に新設するテニスコートへの統合でよい。</li> </ul>

〔表22〕 個々の施設に対する意見 3/4

No	種別	施設名	設置年	1次評価 (整備手法)	所管	各地域協議会・体育協会等からの主な意見等 (1次評価、整備方針の考え方に対して)
52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	S47	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地条件がよいので、移転しないでほしい。</li> <li>・野球場を廃止し、そこへ移転したらどうか。</li> <li>・新しい場所に移転すべき。</li> <li>・移転することにより、集客が低下すると思う。</li> <li>・城跡公園外への移転は止め無し（塩田の東山への移転が望ましい。）。</li> <li>・2巡回団体誘致に向けて早急に結論を出さないと、開催地立候補が難しくなる。</li> <li>・古戦場公園に新設するテニスコートへの統合でよい。</li> </ul>
53	テニスコート	別所公園テニスコート	S60	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・跡地利用はどうするのか。</li> <li>・自然運動公園付近へのテニスコート新設による統合を希望する。</li> </ul>
54	テニスコート	市民の森テニスコート	S58	機能改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止の方向で検討してもよい。</li> <li>・夏季は涼しく立地が好ましいので、規模は縮小しても良いから残してほしい。</li> <li>・機能集約して廃止の方向に賛成する。</li> <li>・存続して長寿命化を図られたい。</li> <li>・廃止も止む無し。</li> </ul>
55	テニスコート	上田古戦場公園テニスコート	H7	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増設した場合、テニスブームが去れば使いにくいので減らすべき。</li> <li>・城跡公園テニスコートの移転地として、一層の充実化を図ってほしい。</li> <li>・現状維持の場合、駐車場の拡大をお願いしたい。</li> <li>・古戦場公園周辺に20面のテニスコートを造り、多くの大会を呼べるように検討してほしい。</li> <li>・急な悪天候時も避難できるよう、東屋等の整備も併せて進めてほしい。</li> </ul>
56	テニスコート	農村改善センターテニスコート	S54	現状維持	豊殿地域 自治センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性や利用状況を鑑みて存続が望ましい。</li> <li>・存続して長寿命化を図られたい。</li> </ul>
57	テニスコート	丸子テニスコート	H12	現状維持	丸子地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状維持の場合、駐車場の拡大をお願いしたい。</li> </ul>
58	テニスコート	真田運動公園テニスコート	S58	現状維持	真田地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来、中核施設に位置付けられる再整備を希望する。</li> </ul>
59	テニスコート	武石テニスコート	S58	現状維持	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・存続を希望する。</li> </ul>
62	プール	材木町ちびっこプール	S42	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の拡充が必要である。</li> <li>・プールは維持費がかかるため、廃止することも必要な判断である。</li> </ul>
63	プール	城下ちびっこプール	S43	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策を回り、再整備したらどうか。</li> <li>・駐車場を整備し、存続させたらどうか。</li> <li>・利用者の増加が見込めなければ廃止でよい。</li> <li>・城下地区にある未満児唯一の施設であり、存続させてほしい。</li> <li>・民間への移譲を検討したらどうか。</li> <li>・子供用施設は、極力存続してほしい。</li> <li>・プールは維持費がかかるため、廃止することも必要な判断である。</li> <li>・安全対策を行い、長寿命化を希望する。</li> <li>・利用者数からみて長寿命化を希望する。</li> </ul>
64	プール	自然運動公園プール	S53	機能改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備に力を入れてほしい。</li> <li>・プールは維持費がかかるため、廃止することも必要な判断である。</li> </ul>
65	プール	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール	H4	機能改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源循環型施設計画と合わせて検討が必要である。</li> <li>・利用増進を図り、存続すべき。</li> <li>・施設として統合が可能であれば集約すべき。</li> <li>・プールは維持費がかかるため、廃止することも必要な判断である。</li> </ul>
68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなた館25mプール	H5	長寿命化	真田地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設はよいが、ボイラー等の設備が劣化して利用出来ないことがあった。プールは、維持する設備が建物より劣化することがある。</li> <li>・将来、中核施設に位置付けられる再整備を希望する。</li> </ul>
69	マレットゴルフ場	小牧橋マレットゴルフ場	H7	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの増設が必要である。</li> </ul>
71	マレットゴルフ場	古舟橋マレットゴルフ場	H11	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの増設を希望する。</li> <li>・高齢者が気軽に利用できる施設として維持してほしい。</li> <li>・有料化して維持管理してはどうか。</li> </ul>
72	マレットゴルフ場	仁古田新池マレットゴルフ場	H12	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの地域住民が利用しているので、長寿命化を図ってほしい。</li> </ul>
73	マレットゴルフ場	自然運動公園マレットゴルフ場	S63	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新体育館建設用地となれば廃止も止む無し。</li> </ul>
74	マレットゴルフ場	市民の森マレットゴルフ場	H10	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止の方向で検討してもよい。</li> <li>・夏季は涼しく立地が好ましいので、規模は縮小しても良いから残してほしい。</li> <li>・機能集約して廃止の方向に賛成する。</li> <li>・存続して長寿命化を図られたい。</li> <li>・利用者が少ないようなら廃止して、他のトレーニング施設等への機能変更もありと考える。</li> <li>・廃止も止む無し。</li> </ul>
77	マレットゴルフ場	丸子マレットゴルフコース	S56	再整備、廃止	丸子地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止とする場合は木柵等通行の妨げとなる可能性のある工作物を撤去し、隣接する他の施設利用者の安全確保に努めること。</li> </ul>
81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」マレットゴルフコース	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場	H7	長寿命化	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・存続を希望する。</li> </ul>
87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場	H1	長寿命化	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・存続を希望する。</li> </ul>
88	ゲートボール場	武石ゲートボール場	S50	現状維持	武石地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、他市町村からも大勢の参加者がいる地区大会を開催していることから中核施設としての位置付けを検討いただきたい。</li> <li>・存続を希望する。</li> </ul>
90	弓道場	上田城跡公園弓道場	S53	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ公園として再配置したらどうか。</li> <li>・野球場に移転したらどうか。</li> <li>・広い場所を必要とするので、城跡公園外へ移転したらどうか。</li> <li>・新体育館建設に合わせ移転し、遠的射場もある充実した施設にしてほしい。</li> <li>・武道の施設として考えると、城跡公園に弓道場だけ残すことは不自然である。</li> </ul>
92	相撲場	上田城跡公園相撲場	S54	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い場所が必要なので城跡公園外へ移転したらどうか。</li> <li>・現状維持でよい。</li> <li>・史跡認定するのかわからないかを早急に決定すべき。</li> </ul>

〔表22〕 個々の施設に対する意見 4/4

No	種別	施設名	設置年	1次評価 (整備手法)	所管	各地域協議会・体育協会等からの主な意見等 (1次評価、整備方針の考え方に対して)
94	スケート場	市民の森スケート場	S60	再整備、廃止	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ改修を早急を実施すべき。</li> <li>・廃止にしないでほしい。</li> <li>・維持更新費用が高額ではあるが、上小地域唯一のスケート場なので是非存続させてもらいたい。</li> <li>・スケート場としてはやめても、夏場のゴーカート場は今まで通り存続してほしい。</li> <li>・スケート場廃止の場合、維持費用を小学生スケート教室のバス代や使用料等にまわすなどの考慮を願いたい。</li> <li>・廃止か存続かを含めて東御市との協議を進められたい。</li> <li>・機器等の更新費用や維持費を考えると残念だが廃止はやむを得ない。</li> <li>・廃止して跡地は高地トレーニング場として活用されたい。</li> <li>・上小唯一のスケート場であり、子供たちのために残してほしい。</li> <li>・コストがかかるが、地域に1つあってもよいと思う。一方、今までの維持費をスケート教室のバス代に充てるのはよい考えである。</li> <li>・子供のスケート教室があり、目に見えない効果がある。</li> <li>・手軽に行けて料金も安いことから存続させたらどうか。</li> <li>・フロンのストック状況から、4～5年の間に方向性を決定したらどうか。</li> <li>・毎年スケート場まつりが開催されており、大勢の方が参加している。</li> <li>・気軽に打てるスケート場は貴重である。</li> <li>・スケート場は、維持する設備が建物より劣化することがある。</li> </ul>
95	馬術場	市民の森馬術場	H17	長寿命化	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺に類似施設がないため、市民の森全体での利活用が見込める。存続してほしい。</li> <li>・市の所有から民間に施設譲渡はできないか。</li> <li>・子ども達が馬と触れ合える貴重な施設なので存続を希望する。</li> </ul>
96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台	S46	再整備、廃止	真田地域 教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が進んでいるため、長寿命化を含めた再整備を希望する。</li> </ul>
97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場	S57	長寿命化	武石産業建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・存続を希望する。</li> </ul>
98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンド ランニングコース	H26	現状維持	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設も新しく利便性と立地条件からも存続を希望する。</li> </ul>
100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」ランニングコース	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニ アパーク菅平」100m斜走路	H11	現状維持	真田産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設であり、市民にはスポーツ施設としての感覚は薄い。</li> </ul>
102	宿泊所	市民の森わしば山荘宿泊所	S46	耐震改修	スポーツ推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ改修を早急を実施すべき。</li> <li>・宿泊だけでなく、常時食事や買い物も出来るような場所に機能改善してはどうか。</li> <li>・規模を縮小して存続し、家族単位が利用しやすい施設を希望する。</li> <li>・より大きく広い施設への改修はどうか。</li> <li>・山荘（宿泊）施設の存在は貴重。存続して使い勝手の向上を図られたい。</li> <li>・現状維持にしても老朽化が進んでいるので、逐次手を入れながら存続の方向で。</li> <li>・趣のある宿泊施設なので例え規模を縮小してでも存続されたい。</li> <li>・学生等のクラブ活動用の合宿所として活用してはどうか。</li> <li>・耐震改修やトイレの改修をしてPRし直せば存続可能では。</li> <li>・一次評価並びにスポーツ推進課の考え方に賛同する。</li> <li>・現状の施設状況、利用状況では規模縮小も仕方ない。</li> <li>・民間委託（指定管理）を含め、運営管理したらどうか。</li> <li>・クラブ活動の合宿場所として利用出来ればよいと思う。</li> </ul>



### (3) 防災

災害対策基本法の見直しにより、本市で新たに定めた「指定緊急避難場所」に指定されているスポーツ施設は、次の表 23 のとおりです。

なお、「指定緊急避難場所」は、災害種別により対応が異なります。

〔表23〕 地域防災計画で定められた「指定緊急避難場所」一覧

該当地域	No	種別	施設名	場所	設置年	災害種別（対象となる異常な現象の種類）						指定避難所も兼ねる施設
						がけ崩れ 土石流 地滑り	洪水 (千曲川)	洪水	地震	大規模な 火災	火山 現象	
中央及び西部	1	体育館	上田城跡公園体育館	常磐城1-1-30	S45	○	○	○	×	○	○	○
武石	15	体育館	築地原トレーニングセンター	武石上本入 1710-1	S59	○	-	○	○	○	○	○
神科・豊殿	23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	古里2033-1	H24	○	-	○	○	○	○	
城南	32	グラウンド	上田古戦場公園多目的グラウンド	下之条320	H7	○	×	×	○	○	○	
丸子	38	グラウンド	丸子総合グラウンド	御嶽堂1-1	S46	○	-	○	○	○	○	
丸子	39	グラウンド	丸子北部グラウンド (丸子北小学校)	生田3526-1	S57	○	-	×校庭 ○校舎 体育館	○	○	○	○
丸子	40	グラウンド	東内グラウンド (東内保育園一帯)	東内2496	S45	○	-	○	×	○	○	○
真田	42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	真田町長7220-1	S58	○	-	○	○	○	○	
武石	50	グラウンド	武石総合グラウンド	上武石476-9	S50	○	-	×	○	○	○	

また、地域防災計画上「ヘリポート」として指定されているスポーツ施設は、次の表 24 のとおりです。

〔表24〕 地域防災計画で定められた「ヘリポート」一覧

該当地域	No	種別	施設名	場所	設置年	地域防災
中央及び西部	2	体育館	上田城跡公園第二体育館	常磐城1-1-30	S55	ヘリポート
丸子	10	体育館	丸子総合体育館	御嶽堂1-1	S51	ヘリポート
武石	14	体育館	武石体育館	上武石2	S53	ヘリポート
中央及び西部	21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	二の丸4-58	S3	ヘリポート
西部	24	グラウンド	塩尻グラウンド	下塩尻1040-4	S55	ヘリポート
城南	25	グラウンド	諏訪形グラウンド	諏訪形74	S53	ヘリポート
中央	27	グラウンド	上堀グラウンド	国分2034	S52	ヘリポート
城南	28	グラウンド	半過グラウンド	小泉塩田川原 3923	S53	ヘリポート
城南	29	グラウンド	古舟グラウンド	中之条950	S56	ヘリポート
塩田	30	グラウンド	自然運動公園多目的グラウンド	下之郷乙935	S54	ヘリポート
神科・豊殿	31	グラウンド	市民の森多目的グラウンド	芳田3780-85	S59	ヘリポート
城南	32	グラウンド	上田古戦場公園多目的グラウンド	下之条320	H7	指定緊急避難場所・ヘリポート
丸子	38	グラウンド	丸子総合グラウンド	御嶽堂1-1	S46	指定緊急避難場所・ヘリポート
真田	42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	真田町長7220-1	S58	指定緊急避難場所・ヘリポート
真田	49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	菅平高原1223- 2050	H5	ヘリポート
武石	50	グラウンド	武石総合グラウンド	上武石476-9	S50	指定緊急避難場所・ヘリポート
西部	65	プール	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール	上塩尻623	H4	ヘリポート
丸子	66	プール	依田窪プール	腰越418-3	S57	ヘリポート



### 3 スポーツ施設の基本方針に関する検討【2次評価】

#### (1) 基本方針の概要

1次評価における施設の方向性に、政策優先度を加味して個別施設ごとに基本方針を定めるとともに、施設不足の解消を行う必要性についても検討を行いました。

〔表25〕 基本方針の概要

基本方針	内 容
(スポーツ施設としての)機能保持	現在の施設の機能を保持する。老朽化やそれに伴う維持管理費の増加に対応できるよう、計画的な対応方針を施設ごとに検討する。老朽化が激しいものについては、建替え再整備の時期や方法について検討する。
総量コントロール	将来的に維持管理し続けることができない施設について、廃止や転用の時期、方法について検討する。
施設不足の解消	スポーツ施設が不足している状態である場合、利用可能なスポーツ施設を増やすことを目指す。

#### (2) 政策優先度の検討

基本方針の検討に当たって、「政策優先度」を評価しました。

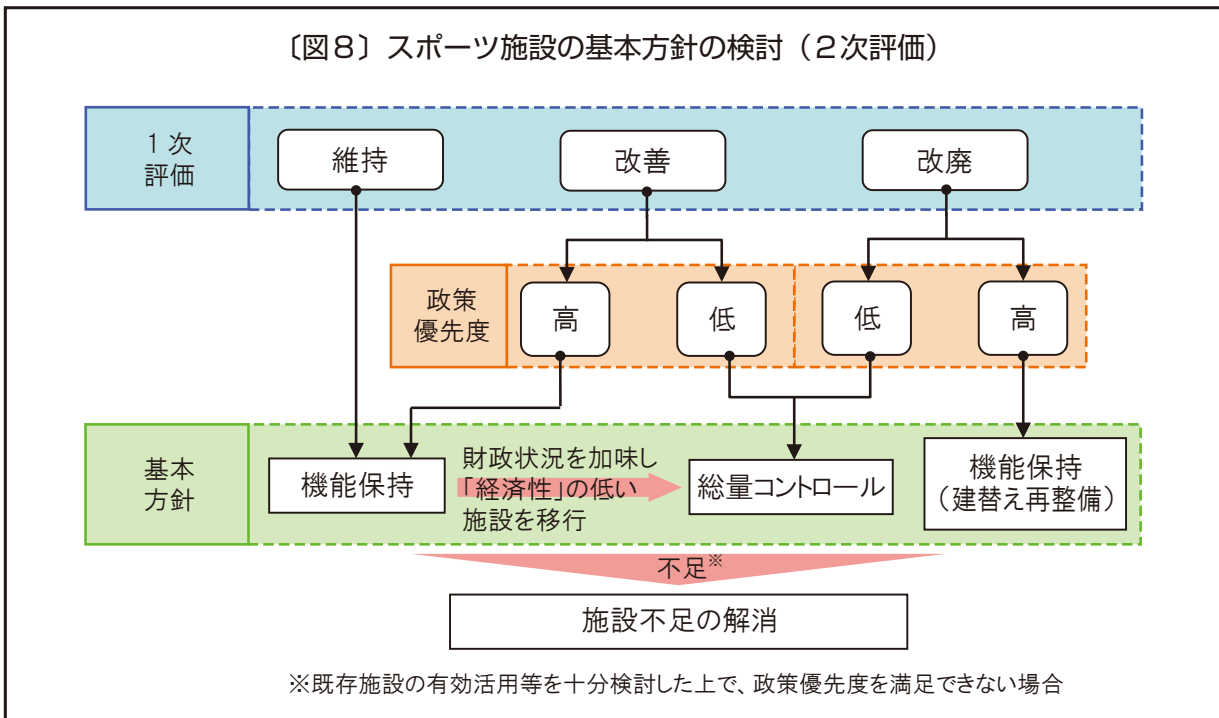
政策優先度については、「利用状況」や「ニーズ」により定量的に評価することも可能ですが、できる限りスポーツに関する全体方針とスポーツ環境に関する情報に基づき、総合的に検討を行いました。

〔表26〕 政策優先度の評価基準

評 価 基 準	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用が多い。</li> <li>・現在の施設利用者の満足度が高い。</li> <li>・運営や施設機能の向上により、大幅に利用状況が改善される見込みがある。</li> <li>・障がい者スポーツが盛んに行われている。</li> <li>・圏域にそのスポーツの実施場所がなく、希少性が高い。</li> <li>・整備目的が明確で、目的に合致した利用が継続的に行われている。</li> <li>・地域防災計画において、災害拠点や避難施設としての指定されており、代替できる施設がない。</li> <li>・設置された経緯が地元からの要望である等、地元にとっては重要な施設である。</li> </ul>	高
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用が少ない。</li> <li>・現在の施設利用者の満足度が低い。</li> <li>・特定の団体が利用し、実利用者が少ない。</li> <li>・周辺の人口動態等を踏まえると、運営や施設機能の向上を図っても利用状況の改善の見込みがない。</li> <li>・整備目的や施設内容と利用実態が整合していない。</li> <li>・学校開放等の既存施設の活用により、現在の利用を代替できる。</li> <li>・地域防災計画において、災害拠点や避難施設としての指定されていない。又は、指定されているが、近隣に代替できる施設がある。</li> </ul>	低

(3) 基本方針の検討

- 1次評価が「維持」となった施設は、基本方針を「機能保持」とした。
- 1次評価が「改善」又は「改廃」となった施設は、政策優先度の評価を行った。
- 1次評価が「改善」で、政策優先度が「高」の施設は、基本方針を「機能保持」とし、引き続きスポーツ施設として使用していく施設とした。政策優先度が「低」の施設は、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減、転用等の検討を行う施設とした。
- 1次評価が「改廃」で、政策優先度が「高」の施設は、施設の状態が悪く、改善には相当の費用がかかる可能性があるため、基本方針を「機能保持（建替え再整備）」とした。政策優先度が「低」の施設は、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減、転用等の検討を行う施設とした。
- 基本方針を「機能保持」とした施設であっても、市の財政状況により、維持可能な財源確保が困難と判断された場合は、「経済性」の低い施設を優先に「総量コントロール」へ移行することができることとした。



# 個別施設計画の検討

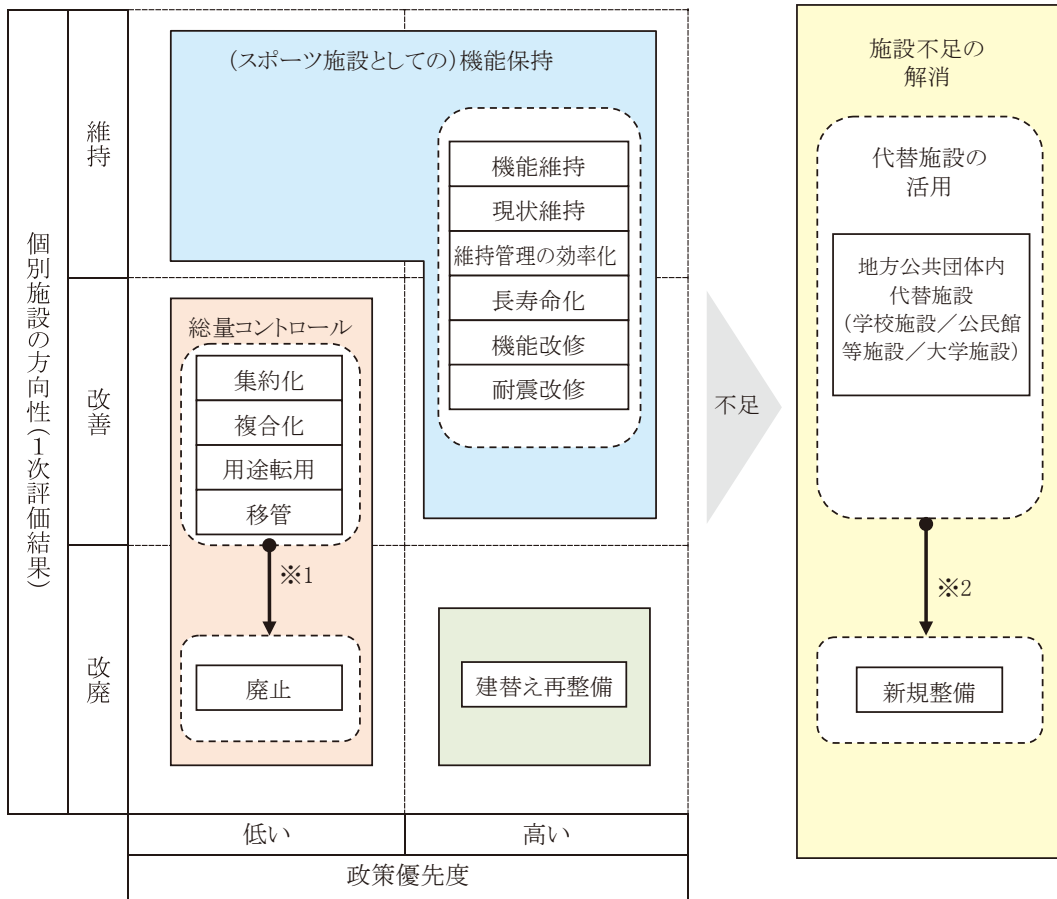
## 1 適用可能な手法の選定

スポーツ施設の基本方針に基づき、個別に適用可能な手法及び今後の具体的な実施内容を検討しました。

適用可能な手法の検討には、1次評価と政策優先度を2軸とするマトリクスを踏まえ、施設単位ごとに手法を検討しました。

また、「利用圏域」や「施設分布」等に基づいて、スポーツ施設の特徴や偏りといった地域性を加味した上で、「総量コントロール」や「施設不足の解消」における適用可能な手法を検討しました。

〔図9〕スポーツ施設の基本方針（2次評価）のマトリクス



※1 「利用圏域」や「施設分布」等に基づく地域性（必要性やニーズ等）を勘案し、集約化・複合化・用途転用の可能性がない場合

※2 「利用圏域」や「施設分布」等に基づく地域性（必要性やニーズ等）を勘案し、代替施設となり得る施設が周辺に存在しない場合や代替施設を活用しても不足する場合

## (1) スポーツ施設の機能保持

「(スポーツ施設としての) 機能保持」における適用手法の考え方は、個別施設の方向性【1次評価】の結果に基づき、「長寿命化」「機能改修」「耐震改修」を選択しました。

1次評価の結果から「改廃」となった施設のうち、政策優先度が高い施設については「建替え再整備」としました。

〔表27〕 「機能保持」の適用手法

手 法	内 容	解 説
機能維持 (又は) 現状維持	施設の機能を維持しながら、長期的に使用し続ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設が建築物の場合「機能維持」の手法を選択し、屋外施設等の場合は「現状維持」を選択する。</li> <li>既存の施設を長期的に使用し続け、必要に応じて改修等を行う。</li> </ul>
維持管理の効率化	効率的な運営方法や管理方法を取り入れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者や包括管理委託（DBO方式）等により、民間のノウハウによる効率的な管理運営を図る。</li> <li>予約システムや窓口業務のIT化、施設管理のIT化による光熱水費等の削減を図る。</li> </ul>
長寿命化 (計画的保全)	計画的に改修等の保全を行い、現在の施設をより長く使用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の耐用年数を定め、その期間適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。</li> <li>保全計画の策定等により保全に関する業務の効率化を図る。</li> <li>事故等の施設に起因するリスクを回避する（予防保全）。</li> <li>保全コストの平準化により、計画的・効率的な保全を実現し、ライフサイクルコスト（LCC）の削減を図る。</li> </ul>
機能改修	経年劣化や社会的劣化に対応した改修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化に対応した改修を行う。</li> <li>設備システムや附帯設備（トイレ、シャワー、更衣室等）の陳腐化、利用者ニーズの変化への対応等、社会的劣化へ対応するための改修を行う。</li> <li>改修に当たっては施設の利用者のニーズを十分に把握し、利用者数や使用料等による収入の増加を想定した適切な投資を行う。</li> </ul>
耐震改修	建物の耐震性を確保するために改修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行の耐震基準に対する耐震性能を満たしていない施設について、耐震改修を行う。</li> </ul>
建替え再整備	同等の機能を有する施設を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化が進んでいるが政策優先度の高い施設については、建替え再整備を行う。</li> <li>この際、PPP/PFIなどの民間資金を活用した事業スキームの検討、将来の人口や財政見通しを踏まえランニングコストを想定した持続的な施設設計、運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容の検討等を通じ、将来にわたって適切なストックとなるよう十分に検討を行う。</li> </ul>

## (2) 総量コントロール

「総量コントロール」における適用手法の考え方は、個別施設の方向性【1次評価】が「改善」となった施設について、「利用圏域」や「施設分布」等に基づく地域性（必要性やニーズ等）を勘案し、集約化・複合化・用途転用の可能性がない場合は、改修費をかけずに「廃止」としました。

〔表28〕 「総量コントロール」の適用手法

手 法	内 容	解 説
集約化	既存の同種の施設を統合する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある場合には積極的に集約化を図る。</li> <li>・将来の維持管理の財源確保が難しい場合には、同種の施設の集約化を図りつつ、集約化した施設の運営改善や機能更新により、スポーツ環境の質の低下を最小限にするよう配慮する。</li> </ul>
複合化	スポーツ施設以外の施設の機能を有した施設と複合化する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文教施設等、周辺の公共施設の改築などと合わせて、複合化を図る。</li> <li>・スポーツ施設とは異なる機能を含んだ施設になるため、複合化する施設の所管部局や財政部局等と調整する。</li> <li>・複合化に際しても、集約化や建替え再整備と同様に、スポーツ環境の質の確保や将来にわたって適切なストックとなるよう計画する視点が重要である。</li> </ul>
用途転用	施設を改修し、他の施設として利用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設として維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、周辺でスポーツ以外の機能が強く要請されている場合には、用途転用を検討する。</li> <li>・転用用途の所管部局や財政部局等と調整する。</li> </ul>
移 管	施設を地元自治会等へ移管する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を行政の管理下に置かず、地元自治会等へ維持管理等を移管する。</li> </ul>
廃 止	施設を解体・撤去する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設として維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性もない場合には、廃止を検討する。</li> </ul>

### (3) 施設不足の解消

「施設不足の解消」における適用手法の考え方は、「利用圏域」や「施設分布」等に基づく、地域性（必要性やニーズ等）を勘案し、代替施設となり得る施設が周辺に存在しない場合や代替施設を活用しても不足する場合は、「新規整備」を検討しました。

〔表29〕 「施設不足の解消」の適用手法

手 法	内 容	解 説
<p>地方公共団体内の代替施設の活用</p>	<p>地方公共団体内の学校体育施設や公民館等のスポーツに活用できる施設、大学や民間のスポーツ施設等を、スポーツ環境として活用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不足しているスポーツ施設の種別、種目、規模等を確認する。</li> <li>・不足するスポーツ施設の代替となり得る施設がどこにあるかを確認する。</li> <li>・学校体育館を社会体育施設として管理を外部化し、授業や部活動の利用を優先した上で、一般利用に開放する等、学校開放を最大限活用する。</li> <li>・公民館などをスポーツ環境として活用するには、施設の所管部局と調整の上、情報の一元化や予約システムの一体化等により利用を促進する等が考えられる。</li> <li>・民間のスポーツ施設を代替施設として活用する場合は、民間施設の管理者と調整する。例えば、施設の維持管理費と比較して、民間施設の利用促進を行った方が効率的である場合などは、利用券の配布等を行うことも考えられる。</li> </ul>
<p>新規整備</p>	<p>新たに施設を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不足しているスポーツ施設の種類、規模等を確認し、既存施設や代替施設の活用を図っても適切なスポーツ環境を提供できないことが明らかである場合には、新規整備を検討する。</li> <li>・この際、PPP/PFIなどの民間資金を活用した事業スキームの検討、ランニングコストを想定し将来の人口や財政見通しを踏まえた持続的な施設設計、運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容の検討等を通じ、将来にわたって適切なストックとなるよう十分に検討を行う。</li> </ul>



#### (4) 本整備計画による個々の施設の具体的な実施内容

個々の施設への意見及び政策優先度を加味した、個々の施設の具体的な実施内容は、次の表 30 のとおりとなります。

〔表30〕 個々の施設の具体的な実施内容 1/4

No	種別	施設名	2次評価 (基本方針)	2次評価 (適用手法)	具体的な実施内容	所管
1	体育館	上田城跡公園体育館	建替え再整備	建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園第二体育館との統廃合、また、設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設	スポーツ推進課
2	体育館	上田城跡公園第二体育館	建替え再整備	建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園体育館との統廃合、また、設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設	スポーツ推進課
3	体育館	上田城跡公園体育館分室 (ボクシング場)	建替え再整備	建替え再整備	新体育館内に統合	スポーツ推進課
4	体育館	諏訪部コミュニティ 体育センター	機能保持	維持管理の 効率化	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定	市民参加・協働推進課
5	体育館	自然運動公園総合体育館	機能保持	耐震改修	上田地域の中核施設として耐震改修及び大規模改修又は城跡公園体育館と第二体育館を合わせた3体育館を統合し、上田市の広域施設として新体育館を建設	スポーツ推進課
6	体育館	市民の森体育館	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	スポーツ推進課
7	体育館	川西社会体育館	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	スポーツ推進課
8	体育館	上野が丘社会体育館	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施 劣化箇所の改修	スポーツ推進課
9	体育館	室賀健康増進センター	機能保持	維持管理の 効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	森林整備課
10	体育館	丸子総合体育館	機能保持	耐震改修	丸子地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施	丸子地域教育事務所
11	体育館	丸子北部体育館	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	丸子地域教育事務所
12	体育館	大塩体育館	総量コントロール	廃止	地元自治会等への移管又は廃止を検討	丸子地域教育事務所
13	体育館	真田体育館	機能保持	耐震改修	真田地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施	真田地域教育事務所
14	体育館	武石体育館	機能保持	耐震改修	武石地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施	武石地域教育事務所
15	体育館	築地原トレーニング センター	機能保持	機能維持	武石地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	武石地域教育事務所
16	柔道場	丸子柔道場	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	丸子地域教育事務所
17	室内多目的運動場	自然運動公園 室内多目的運動場	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持（主にテニスコートとして利用されている）【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	スポーツ推進課
18	室内多目的運動場	上田古戦場公園 室内多目的運動場	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持（主にテニスコートとして利用されている）【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	スポーツ推進課
19	野球場	上田城跡公園野球場	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持 【近代遺産としての保存も検討】 定期的な点検を実施	スポーツ推進課
20	野球場	県営上田野球場	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化（但し、県営施設であるため、県に要望していく） 定期的な点検を実施	スポーツ推進課
21	陸上競技場	上田城跡公園陸上競技場	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持 【近代遺産としての保存も検討】	スポーツ推進課
22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 陸上競技場	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
23	グラウンド	染屋台多目的グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ推進課

〔表30〕 個々の施設の具体的な実施内容 2/4

No	種別	施設名	2次評価 (基本方針)	2次評価 (適用手法)	具体的な実施内容	所管
24	グラウンド	塩尻グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
25	グラウンド	諏訪形グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
26	グラウンド	千曲川市民緑地 芝グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
27	グラウンド	上堀グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
28	グラウンド	半過グラウンド	機能保持	現状維持	必要最小限の修繕のみを行い現状維持	管理課
29	グラウンド	古舟グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
30	グラウンド	自然運動公園 多目的グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
31	グラウンド	市民の森 多目的グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
32	グラウンド	上田古戦場公園 多目的グラウンド	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持 【現在、駐車場としても使用しており、周辺に駐車場が確保できれば人工芝化も検討】	スポーツ 推進課
33	グラウンド	須川運動広場	総量コン トロール	移管	地元自治会への移管を検討	スポーツ 推進課
34	グラウンド	釜池グラウンド	総量コン トロール	移管	地元自治会への移管を検討	スポーツ 推進課
35	グラウンド	岩清水運動広場	総量コン トロール	移管	地元自治会への移管を検討	スポーツ 推進課
36	グラウンド	赤坂運動公園	総量コン トロール	移管	地元自治会への移管を検討	スポーツ 推進課
37	グラウンド	室賀運動広場	機能保持	維持管理の 効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	森林整備課
38	グラウンド	丸子総合グラウンド	機能保持	長寿命化	丸子地域の中核施設として長寿命化	丸子地域 教育事務所
39	グラウンド	丸子北部グラウンド	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	丸子地域 教育事務所
40	グラウンド	東内グラウンド	総量コン トロール	廃止	廃止又は所管替えを検討 (敷地内に消防詰所あり)	丸子地域 教育事務所
41	グラウンド	大石グラウンド	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	丸子地域 教育事務所
42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	機能保持	長寿命化	真田地域の中核施設として長寿命化	真田地域 教育事務所
43	グラウンド	洗馬川公園グラウンド	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田地域 教育事務所
44	グラウンド	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 メイングラウンド	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
45	グラウンド	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 多目的Aグラウンド	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
46	グラウンド	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 多目的Bグラウンド	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
47	グラウンド	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 多目的Cグラウンド	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
48	グラウンド	菅平高原スポーツランド 「サニアパーク菅平」 多目的Dグラウンド	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	真田産業観光課
49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	機能保持	長寿命化	真田地域の中核施設として長寿命化	真田産業観光課
50	グラウンド	武石総合グラウンド	機能保持	長寿命化	武石地域の中核施設として長寿命化	武石地域 教育事務所
51	テニスコート	上田城跡公園 東テニスコート	建替え再整備	建替え再整備	(仮称) 上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備	スポーツ 推進課

〔表30〕 個々の施設の具体的な実施内容 3/4

No	種別	施設名	2次評価 (基本方針)	2次評価 (適用手法)	具体的な実施内容	所管
52	テニスコート	上田城跡公園 西テニスコート	建替え再整備	建替え再整備	(仮称) 上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備	スポーツ 推進課
53	テニスコート	別所公園テニスコート	機能保持	現状維持	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、全天候コートのみ集約化。クレーコートは現状維持	スポーツ 推進課
54	テニスコート	市民の森テニスコート	総量コン トロール	集約化	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、集約化	スポーツ 推進課
55	テニスコート	上田古戦場公園 テニスコート	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持 【城跡公園のテニスコート移転場所によっては広域施設として整備】	スポーツ 推進課
56	テニスコート	農村改善センター テニスコート	機能保持	現状維持	利用状況を考慮しながら、必要最小限の整備を行い、当面は現状維持	豊殿地域 自治センター
57	テニスコート	丸子テニスコート	機能保持	現状維持	丸子地域の中核施設として現状維持	丸子地域 教育事務所
58	テニスコート	真田運動公園 テニスコート	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田地域 教育事務所
59	テニスコート	武石テニスコート	機能保持	現状維持	武石地域の地域施設として現状維持	武石地域 教育事務所
60	テニスコート	別所温泉森林公園 テニスコート	機能保持	維持管理の 効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	森林整備課
61	テニスコート	サンワーク上田 テニスコート	機能保持	現状維持	現段階では今後の整備方針は未定であり、必要最小限の修繕のみを行い現状維持	雇用促進室
62	プール	材木町ちびっこプール	機能保持	建替え再整備	ちびっこプールの集約化に合わせ再整備	スポーツ 推進課
63	プール	城下ちびっこプール	総量コン トロール	集約化	材木町ちびっこプールへの集約化	スポーツ 推進課
64	プール	自然運動公園プール	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
65	プール	室内プール(アクアブラ ザ上田)25mプール	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として当面は機能維持 今後は、多額の維持管理費がかかることから、規模縮小又は統廃合を検討	スポーツ 推進課
66	プール	依田窪プール	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	丸子地域 教育事務所
67	プール	クアハウスかけゆ 25mプール	機能保持	機能維持	必要最小限の修繕を行いながら利用の推進を図る。当面は機能維持	丸子産業観光課
68	プール	真田温泉健康ランドふれ あいさなだ館 25mプール	機能保持	機能維持	真田地域の地域施設として機能維持 劣化箇所の改修	真田地域 教育事務所
69	マレットゴルフ場	小牧橋マレットゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
70	マレットゴルフ場	ハープ橋マレット ゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
71	マレットゴルフ場	古舟橋マレットゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
72	マレットゴルフ場	仁古田新池マレット ゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
73	マレットゴルフ場	自然運動公園マレット ゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ 推進課
74	マレットゴルフ場	市民の森マレット ゴルフ場	総量コン トロール	廃止	廃止を検討	スポーツ 推進課
75	マレットゴルフ場	浄化センターマレット ゴルフ場	機能保持	維持管理の 効率化	施設更新計画に沿って地元協議により検討	下水道課
76	マレットゴルフ場	塩田の郷マレット ゴルフ場	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持	スポーツ 推進課
77	マレットゴルフ場	丸子マレット ゴルフコース	総量コン トロール	廃止	廃止を検討	丸子地域 教育事務所
78	マレットゴルフ場	天下山マレットゴルフ場	機能保持	現状維持	丸子地域の中核施設として現状維持	丸子地域 教育事務所
79	マレットゴルフ場	御屋敷公園マレット ゴルフ場	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田産業観光課

〔表30〕 個々の施設の具体的な実施内容 4/4

No	種別	施設名	2次評価 (基本方針)	2次評価 (適用手法)	具体的な実施内容	所管
80	マレットゴルフ場	ふるさと公園マレットゴルフ場	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田産業観光課
81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」マレットゴルフコース	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田産業観光課
82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場	機能保持	現状維持	武石地域の中核施設として現状維持	武石地域教育事務所
83	ゲートボール場	丸子ゲートボール場	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	丸子地域教育事務所
84	ゲートボール場	東内屋内ゲートボール場	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	丸子地域教育事務所
85	ゲートボール場	長瀬屋内ゲートボール場	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	丸子地域教育事務所
86	ゲートボール場	真田運動公園屋内ゲートボール場	機能保持	機能維持	真田地域の地域施設として機能維持	真田地域教育事務所
87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場	機能保持	機能維持	武石地域の地域施設として機能維持	武石地域教育事務所
88	ゲートボール場	武石ゲートボール場	機能保持	機能維持	武石地域の中核施設として現状維持	武石地域教育事務所
89	アーチェリー場	自然運動公園アーチェリー場	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持	スポーツ推進課
90	弓道場	上田城跡公園弓道場	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持又は新体育館新築に合わせ統合も検討	スポーツ推進課
91	弓道場	丸子弓道場	機能保持	機能維持	丸子地域の中核施設として機能維持	丸子地域教育事務所
92	相撲場	上田城跡公園相撲場	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持	スポーツ推進課
93	相撲場	丸子相撲場	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	丸子地域教育事務所
94	スケート場	市民の森スケート場	機能保持	機能維持	冷媒の代替フロンが利用できるまで機能維持し、その後は、東御市と協議の上運営方法を検討	スポーツ推進課
95	馬術場	市民の森馬術場	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持	スポーツ推進課
96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台	機能保持	機能維持	真田地域の中核施設として機能維持	真田地域教育事務所
97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場	機能保持	長寿命化	適切な修繕及び改修等により長寿命化	武石産業建設課
98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンドランニングコース	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	スポーツ推進課
99	ランニングコース	真田公園ランニングコース	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田地域教育事務所
100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」ランニングコース	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田産業観光課
101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」100m斜走路	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	真田産業観光課
102	宿泊所	市民の森わしば山荘宿泊所	機能保持	機能改修	規模縮小等を検討	スポーツ推進課

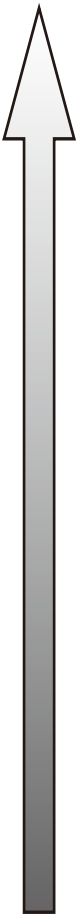
## (5) 個別施設計画の優先順位の考え方

スポーツ施設の基本方針に基づき、個別に適用可能な手法及び今後の具体的な実施内容を検討後、個別施設計画を策定しました。

検討した個別施設計画について、実現させるための優先順位を定めました。

なお、優先順位は、次の表31を考慮しました。

〔表31〕 個別施設計画の優先順位の考え方

優先度	優先順位の考え方	該当（関連）施設
 <p>高</p> <p>↑</p> <p>↓</p> <p>低</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田市では、「史跡上田城跡保存管理計画・整備基本計画」により、上田城跡公園内の体育施設は史跡外移転を目指す方針としている。</li> <li>・特に城跡公園体育館については、老朽化が著しく、優先的に建替え再整備を行う。また、城跡公園内のテニスコートはクレーコートであって、公園内での整備は難しいことから、史跡外へ移転・再整備を行う。併せて、別所公園・市民の森テニスコートについては、集約化を図る。</li> <li>・また、2027年長野県において開催予定の国民体育大会を見据えた整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 上田城跡公園体育館</li> <li>2 上田城跡公園第二体育館</li> <li>3 上田城跡公園体育館分室（ボクシング場）</li> <li>5 自然運動公園総合体育館</li> <li>90 上田城跡公園弓道場</li> <li>51 上田城跡公園東テニスコート</li> <li>52 上田城跡公園西テニスコート</li> <li>53 別所公園テニスコート</li> <li>54 市民の森テニスコート</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の主要体育館については、耐震改修及び大規模改修を優先に整備する。</li> </ul> <p>【他事業】上田市 耐震改修促進計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10 丸子総合体育館</li> <li>13 真田体育館</li> <li>14 武石体育館</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちびっこプールについては、材木町ちびっこプールの再整備を行い、城下ちびっこプールは、集約化を図る。</li> <li>・サニアパーク菅平陸上競技場については、第3種公認施設として更新する必要があることから、大規模改修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>62 材木町ちびっこプール</li> <li>63 城下ちびっこプール</li> <li>22 サニアパーク菅平陸上競技場</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築年の古い施設から順次大規模改修等を実施する。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性の高い修繕及び小規模な修繕・機能改修については、必要に応じて対応をする。</li> </ul>	—



## 2 施設の更新・改修に係る将来費用の推計

スポーツ施設の更新・改修に係る将来費用は、公共施設更新費用試算ソフト（総務省）を用いて試算を行いました。

なお、試算に用いる推定条件等は次のとおりとし、他事業の計画で事業費等の試算を行っている場合は、その費用を採用しました。

○ 基本設定・推定条件の設定

- ・大規模改修 実施年数 30 年 修繕期間 2 年
- ・建替え 更新年数 60 年 建替え期間 3 年
  
- ・現時点で積み残している大規模改修の処理 割り当てる年数 5 年
- ・現時点で積み残している建替え処理 割り当てる年数 5 年
  
- ・更新単価 大規模改修 20 万円/㎡ 建替え 36 万円/㎡

公共施設の更新費用 = 整備年度毎の延床面積 (㎡) × 更新単価 (円/㎡)

○ 試算するための各施設の条件

- ・敷地面積・・・スポーツ推進課調査リストから面積欄の値を抽出  
不明の場合、図上計測値（管理等、競技スペース含む。）
- ・建物総延床面積・・・スポーツ推進課調査リストから延床面積欄の値を抽出  
不明の場合、図上計測値（建物形状）
- ・施設（棟）延床面積・・・「建物総延床面積」と同一値

○ 各種別施設の係数

基本設定の単価（大規模改修：20万円/㎡、建替え：36万円/㎡）を一律に設定して試算を行うと、同じ「スポーツ・レクリエーション施設」でも各種別施設で実際金額との差異が生じると考えられることから、本計画では、各種別施設で係数を用いて更新費用を試算する。

公共施設の更新費用 = 整備年度毎の延床面積 (㎡) × 更新単価 (円/㎡) × 係数

＜表：種別毎の係数＞

種別	係数	種別	係数	種別	係数
体育館	1.0	室内多目的運動場	0.85	相撲場	0.2
宿泊所		ゲートボール場		弓道場	
プール		馬術場		アーチェリー場	
野球場		柔道場		ジャンプ台	
スケート場		(大規模改修) 17万円/㎡		(大規模改修※) 4万円/㎡	
(大規模改修) 20万円/㎡		上記4種別については大規模改修を想定せず、劣化箇所の改修を想定する。			



### 3 個別施設計画

本計画で検討した個別施設計画は、各施設の現況評価（1次評価）及び環境評価（2次評価）を踏まえ、施設ごとの具体的な実施内容を定めるとともに、優先順位、費用試算を行い定めたものです。

なお、施設をより長く使用することを目指し、長寿命化による使用目標年数として、大規模改修する施設は、減価償却資産の耐用年数表にある種類、構造又は用途において定められている法定耐用年数を3割以上延伸させることを目標とします。

計画期間は10年間ですが、中・長期的な方針を打ち出す必要性を踏まえ、10年以降30年間までの個別施設計画も取りまとめており、これらの計画においては、10年後の見直しにより精査することとしています。

#### （1）期間中の主な整備計画

10年間の計画期間中の主なものとしては、上田城跡公園東テニスコート及び同西テニスコートを、国体開催も見据えて、既存の施設と合わせたテニスコートが集積する広域施設として再整備を行い、また、老朽化が著しく、耐震診断の結果も強度が不足しており、スポーツ団体や利用者等から新たな総合体育館建設を望まれている上田城跡公園体育館及び同第二体育館を、他の体育館との統合も検討しながら、全国大会などの大規模大会が開催可能な広域施設の体育館に建替えることとしました。

テニスコート及び体育館の設置場所は、何れも史跡上田城跡保存管理計画・同整備基本計画に基づき、上田城跡公園外への移転を基本として、上田市スポーツ施設整備基本構想の配置構想に示すゾーンへの集約化、スポーツ施設の集積地・拠点化を視野に入れながら、個別の事業計画において検討していくこととします。

また、各地域の主要な体育館である丸子総合体育館、真田体育館及び武石体育館は、上田城跡公園体育館よりも新しい施設ですが、同様に老朽化は進んでおり、上田市耐震改修促進計画の対象建築物ともなっていることから、耐震改修及び大規模改修を順次実施することとしました。

このほか、ちびっこプールの集約化・再整備やサニアパーク菅平陸上競技場のリニューアルも計画に登載しています。

なお、30年後まで取りまとめた計画は、建築年の古い施設から順次施設の改修等を行うこととしています。この中には、上田市スポーツ施設整備基本構想において掲げた人工芝グラウンドの整備検討も含まれており、現段階では10年以降の本計画見直しにおいて検討することとしています。スポーツ施設の集約化・拠点化を踏まえた個別の整備計画の状況によっては、前倒しの整備を妨げるものではありません。

#### （2）見込まれる事業費の推計

本計画に基づき事業を実施するため、10年間に必要となる概算事業費は約56億円、また、中・長期的な方針を打ち出すために取りまとめた30年間に必要となる概算事業費は、総額約124億円と推計しています。

このほか、施設の維持管理費として、年間4億円程度の経費が必要となります。

### (3) 実施時期と実施内容

本計画における施設ごとの実施時期及び実施内容は、71 ページ以降の表 33 に示すとおりですが、実施時期は、財源の状況、また、本市で保有する多くの公共施設及び他の公共事業も含めて優先順位を決める必要があることから、上田市総合計画の実施計画等において判断することとなります。

また、実施内容も、個別施設ごとの事業計画において具体的に検討していくこととなります。ただし、いずれの施設も整備・改修等に当たっては、老若男女、障がい、能力の差を問わず、誰もが利用しやすい施設として、ユニバーサルデザイン化を推進します。

### (4) 計画実施後の施設

本計画で対象とした 102 施設について、将来にわたって市民がスポーツに親しめる環境を維持・確保するために整備、改修、集約等を行うと、施設数は次の表 32 のとおりとなります。

〔表32〕 対象施設の現状の件数と本計画実施後の将来の件数

種別	件数 (現状)	件数 (計画)	種別	件数 (現状)	件数 (計画)
体育館	15	12	アーチェリー場	1	1
柔道場	1	1	弓道場	2	2
室内多目的運動場	2	2	相撲場	2	2
野球場	2	2	スケート場	1	1
陸上競技場	2	2	馬術場	1	1
グラウンド	28	23	ジャンプ台	1	1
テニスコート	11	8	スキー場	1	1
プール	7	6	ランニングコース	4	4
マレットゴルフ場	14	12	宿泊所	1	1
ゲートボール場	6	6	計	102	88



〔表33〕 個別施設計画 一覧表 1/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)										スケジュール (11~30年)						
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		スケジュール (10年)										スケジュール (11~30年)						
										2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年			
総事業費 (テニスコート、新体育館以外は、公共施設更新費用試算ソフトによる) (12,401,475千円:124億) 年間概算事業費(千円)										200,000	300,000	205,000	280,000	386,000	612,500	908,000	900,000	900,000	900,000	2,262,320 (年452,464)	1,470,745 (年294,149)	1,621,800 (年324,360)	1,455,110 (年291,022)			
中央及び西部	51	テニスコート	上田城跡公園東テニスコート	現状維持	維持	S3	建替え再整備	建替え再整備	(仮称)上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備	調整・検討 (設)90	用地取得・整備 91	92	93	(仮称)上田市運動公園整備計画 内、テニスコート整備 概算事業費 600,000千円 4年計画(2019年用地取得等:300,000千円、2020年~2021年整備費等:300,000千円)				99								
中央及び西部	52	テニスコート	上田城跡公園西テニスコート	耐震改修	維持	S47	建替え再整備	建替え再整備	(仮称)上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備	調整・検討 (設)46	用地取得・整備 47	48	49					50	51	52	53	54	55			
塩田	53	テニスコート	別所公園テニスコート	現状維持	維持	S60	機能保持	現状維持	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、全天候コートのみ集約化 クレーコートは現状維持	(設)33	34	35	36	37	38	39	40	41	42							
神科・豊殿	54	テニスコート	市民の森テニスコート	機能改修	改善	S58	総量コントロール	集約化	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、集約化	(設)35	36	37	38	39	40	41	42	43	44							
中央及び西部	1	体育館	上田城跡公園体育館	耐震改修	改善	S45	建替え再整備	建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園第二体育館との統合、また設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設	調整・検討 (築)48	49	50	(仮称)上田市運動公園整備計画 内、新体育館整備 概算事業費 3,500,000千円~4,000,000千円 10年計画(2021年~2023年設計等:500,000千円、2024年~2027年:3,000,000千円~3,500,000千円) 【自然運動公園総合体育館及び上田城跡公園弓道場の大規模改修費等を含む】 <<自然運動公園総合体育館を合わせた3体育館を統合し、新体育館を整備する場合は、概算事業費として6,000,000千円を見込む>>													
中央及び西部	2	体育館	上田城跡公園第二体育館	耐震改修	維持	S55	建替え再整備	建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園体育館との統合、また設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設	調整・検討 (築)38	39	40														
中央及び西部	3	体育館	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)	耐震改修	維持	S27	建替え再整備	建替え再整備	新体育館内に統合	調整・検討 (築)66	67	68	69	70	71	72	73	74	75							
塩田	5	体育館	自然運動公園総合体育館	耐震改修	維持	S56	建替え再整備	建替え再整備	上田地域の中核施設として大規模改修又は城跡公園体育館と第二体育館を合わせた3体育館を統合し、上田市の広域施設として新体育館を建設	調整・検討 (築)37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	<<耐震補強及び大規模改修 450,000千円>>						
中央及び西部	90	弓道場	上田城跡公園弓道場	耐震改修	維持	S53	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持又は新体育館新築に合わせ統合も検討	調整・検討 (設)40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	<<大規模改修 50,000千円>>						
丸子	10	体育館	丸子総合体育館	耐震改修	改善	S51	機能保持	耐震改修	丸子地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討 (築)42	43	44	45	46	47	主要体育館(3施設)の耐震改修及び大規模改修の概算事業費については、当市における別体育館の耐震改修及び大規模改修見積りに算出した「単価10万円/m <sup>2</sup> 」から試算を行う。										
真田	13	体育館	真田体育館	耐震改修	改善	S53	機能保持	耐震改修	真田地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討 (築)40	41	42	43	44	45					46	47	48	49	<<大規模改修 342,000千円÷2年>>		
武石	14	体育館	武石体育館	耐震改修	改善	S53	機能保持	耐震改修	武石地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修定期的な点検を実施	調整・検討 (築)40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	<<大規模改修 227,700千円÷2年>>						
中央	62	プール	材木町ちびっこプール	現状維持	維持	S42	機能保持	建替え再整備	ちびっこプールの集約化に合わせ再整備	調整・検討 (設)51	52	53	54	材木町ちびっこプールのリニューアル工事及び城下ちびっこプールの解体費用 概算55,000千円												
城南	63	プール	城下ちびっこプール	現状維持	維持	S43	総量コントロール	集約化	材木町ちびっこプールへの集約化	調整・検討 (設)50	51	52	53					54	55	56	57	58	59	<<大規模改修 50,000千円>>		
真田	22	陸上競技場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」陸上競技場	長寿命化	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	調整・検討 (設)19	20	21	22	23	サニアパーク菅平陸上競技場の第3種公認更新に必要な大規模改修費用 概算150,000千円											
																								<<大規模改修 216,800千円÷2年>>		

テニスコート整備

新体育館整備

各地域の主要体育館整備

ちびっこプール整備

陸上競技場整備

参考:平成26年度耐震診断  
耐震補強概算 64,900千円

〔表33〕 個別施設計画 一覧表 2/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)								スケジュール (11~30年)					
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年
城南	32	グラウンド	上田古戦場公園 多目的グラウンド	現状維持	維持	H7	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持【現在、駐車場としても使用しており、周辺に駐車場が確保できれば人工芝化も検討】	現状維持 【人工芝化も検討】								(改修) 150,000千円					
										(設) 23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	37	42	47	52
神科・豊殿	94	スケート場	市民の森スケート場	再整備、廃止	改廃	S60	機能保持	機能維持	冷媒の代替フロンが利用できるまで機能維持し、その後は、東御市と協議の上運営方法を検討	設備更新の必要性や維持管理費等から、運営方法を検討実施 (東御市との共同運営)								(改修) 600,000千円					
										(設) 33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	47	52	57	62
中央及び西部	19	野球場	上田城跡公園野球場	再整備、廃止	改廃	S3	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持【近代遺産としての保存も検討】 定期的な点検を実施	定期的な点検の実施 【近代遺産としての保存も検討】								(建替) 57,600千円					
										(築) 90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	104	109	114	119
神科・豊殿	102	宿泊所	市民の森わしば山荘 宿泊所	耐震改修	改善	S46	機能保持	機能改修	規模縮小等を検討	機能維持、規模縮小化を検討								(建替) 720,000千円					
										(設) 47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	61	66	71	76
川西	9	体育館	室賀健康増進センター	長寿命化	維持	S61	機能保持	維持管理の効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定する。								(改修) 126,000千円					
										(築) 32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	46	51	56	61
真田	96	ジャンプ台	菅平高原ジャンプ台	再整備、廃止	改廃	S46	機能保持	機能維持	真田地域の中核施設として機能維持	機能維持								(建替) 36,000千円					
										(設) 47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	61	66	71	76
中央及び西部	92	相撲場	上田城跡公園相撲場	耐震改修	維持	S54	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 10,880千円					
										(設) 39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	53	58	63	68
丸子	91	弓道場	丸子弓道場	耐震改修	維持	S56	機能保持	機能維持	丸子地域の中核施設として機能維持	機能維持								(改修) 5,240千円					
										(設) 37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	51	56	61	66
武石	15	体育館	築地原トレーニングセンター	長寿命化	維持	S59	機能保持	機能維持	武石地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	機能維持、定期的な点検の実施								(改修) 91,400千円					
										(築) 34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	48	53	58	63
丸子	11	体育館	丸子北部体育館	機能改修	改善	S60	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	機能維持、定期的な点検の実施								(改修) 193,200千円					
										(築) 33	34	34	34	34	34	34	34	34	34	39	44	49	54
丸子	67	プール	クアハウスかけゆ 25mプール	長寿命化	維持	S61	機能保持	機能維持	必要最小限の修繕を行いながら利用の推進を図る。当面は機能維持	機能維持								(改修) 272,000千円					
										(設) 32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	46	51	56	61
神科・豊殿	6	体育館	市民の森体育館	長寿命化	維持	S62	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	機能維持、定期的な点検の実施								(改修) 273,400千円					
										(築) 31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	45	50	55	60
川西	7	体育館	川西社会体育館	長寿命化	維持	S63	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施	機能維持、定期的な点検の実施								(改修) 197,600千円					
										(築) 30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	44	49	54	59
真田	86	ゲートボール場	真田運動公園 屋内ゲートボール場	長寿命化	維持	S63	機能保持	機能維持	真田地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 89,590千円					
										(設) 30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	44	49	54	59



〔表33〕 個別施設計画 一覧表 3/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)								スケジュール (11~30年)					
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年
丸子	84	ゲートボール場	東内屋内ゲートボール場	長寿命化	維持	H1	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 161,160千円					
										(設) 29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	43	48	53	58
武石	87	ゲートボール場	武石屋内ゲートボール場	長寿命化	維持	H1	機能保持	機能維持	武石地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 109,820千円					
										(設) 29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	43	48	53	58
丸子	85	ゲートボール場	長瀬屋内ゲートボール場	長寿命化	維持	H2	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 74,630千円					
										(設) 28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	42	47	52	57
中央及び西部	4	体育館	諏訪部コミュニティー体育センター	長寿命化	維持	H3	機能保持	維持管理の効率化	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定する。								(改修) 72,000千円					
										(築) 27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	41	46	51	56
神科・豊殿	8	体育館	上野が丘社会体育館	機能改修	改善	H3	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施 劣化箇所の改修	定期的な点検の実施及び劣化箇所の改修								(改修) 248,000千円					
										(築) 27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	41	46	51	56
塩田	17	室内多目的運動場	自然運動公園 室内多目的運動場	長寿命化	維持	H4	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 (主にテニスコートとして利用されている) 【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	機能維持 【広域テニスコート整備計画によっては集約化】								(改修) 244,545千円					
										(設) 26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	40	45	50	55
西部	65	プール	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール	機能改修	改善	H4	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として当面は機能維持 今後は、多額の維持管理費がかかることから、規模縮小又は統廃合を検討	機能維持 【規模縮小又は統廃合を検討】								(改修) 1,049,600千円					
										(設) 26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	40	45	50	55
真田	68	プール	真田温泉健康ランドふれあいさなだ館 25mプール	長寿命化	維持	H5	機能保持	機能維持	真田地域の地域施設として機能維持 劣化箇所の改修	定期的な点検の実施及び劣化箇所の改修								(改修) 572,200千円					
										(設) 25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	39	44	49	54
城南	20	野球場	県営上田野球場	長寿命化	維持	H8	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化 (但し、県営施設であるため、県に要望していく) 定期的な点検を実施	定期的な点検の実施及び長寿命化を図る								(改修) 1,000,000千円					
										(築) 22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	36	41	46	51
城南	18	室内多目的運動場	上田古戦場公園 室内多目的運動場	長寿命化	維持	H7	機能保持	機能維持	上田地域の地域施設として機能維持 (主にテニスコートとして利用されている) 【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	機能維持 【広域テニスコート整備計画によっては集約化】								(改修) 193,460千円					
										(設) 23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	37	42	47	52
丸子	93	相撲場	丸子相撲場	長寿命化	維持	H12	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 4,000千円					
										(設) 18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	32	37	42	47
塩田	89	アーチェリー場	自然運動公園 アーチェリー場	長寿命化	維持	H13	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持	機能維持								(改修) 5,200千円					
										(設) 17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	31	36	41	46
丸子	16	柔道場	丸子柔道場	長寿命化	維持	H14	機能保持	機能維持	丸子地域の地域施設として機能維持	機能維持								(改修) 20,060千円					
										(設) 16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	30	35	40	45
神科・豊殿	95	馬術場	市民の森馬術場	長寿命化	維持	H17	機能保持	機能維持	上田地域の中核施設として機能維持	機能維持								(改修) 232,390千円					
										(設) 13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	27	32	37	42



〔表33〕 個別施設計画 一覧表 4/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール（10年）							スケジュール（11～30年）			
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028～2032年
中央及び西部	21	陸上競技場	上田城跡公園 陸上競技場	現状維持	維持	S3	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持 【近代遺産としての保存も検討】	現状維持 【近代遺産としての保存も検討】										
										(設) 90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	104
川西	37	グラウンド	室賀運動広場	現状維持	維持	H6	機能保持	維持管理の効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定する。										
										(設) 24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	38
塩田	60	テニスコート	別所温泉森林公園 テニスコート	機能改修	改善	S61	機能保持	維持管理の効率化	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定する。										
										(設) 32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	46
西部	75	マレットゴルフ場	浄化センター マレットゴルフ場	再整備、廃止	改廃	H11	機能保持	維持管理の効率化	施設更新計画に沿って地元協議により検討	施設更新計画に沿って地元協議により検討する。										
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33
神科・豊殿	23	グラウンド	染屋台 多目的グラウンド	現状維持	維持	H24	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	20
西部	24	グラウンド	塩尻グラウンド	現状維持	維持	S55	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	52
城南	25	グラウンド	諏訪形グラウンド	現状維持	維持	S53	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	54
中央	26	グラウンド	千曲川市民緑地 芝グラウンド	現状維持	維持	S52	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	55
中央	27	グラウンド	上堀グラウンド	現状維持	維持	S52	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	55
城南	28	グラウンド	半過グラウンド	現状維持	維持	S53	機能保持	現状維持	必要最小限の修繕のみ行い現状維持	現状維持										
										(設) 40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	54
城南	29	グラウンド	古舟グラウンド	現状維持	維持	S56	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	51
塩田	30	グラウンド	自然運動公園 多目的グラウンド	現状維持	維持	S54	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	53
神科・豊殿	31	グラウンド	市民の森 多目的グラウンド	機能改修	改善	S59	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										
										(設) 34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	48

〔表33〕 個別施設計画 一覧表 5/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール（10年）										スケジュール（11～30年）			
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028～2032年	2033～2037年	2038～2042年	2043～2047年
丸子	38	グラウンド	丸子総合グラウンド	現状維持	維持	S46	機能保持	長寿命化	丸子地域の中核施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	61	66	71	76
丸子	39	グラウンド	丸子北部グラウンド	機能改修	改善	S57	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	50	55	60	65
丸子	41	グラウンド	大石グラウンド	現状維持	維持	S56	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	51	56	61	66
真田	42	グラウンド	真田運動公園グラウンド	現状維持	維持	S58	機能保持	長寿命化	真田地域の中核施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	49	54	59	64
真田	43	グラウンド	洗馬川公園グラウンド	現状維持	維持	H2	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	42	47	52	57
真田	44	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」メイングラウンド	現状維持	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	45	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Aグラウンド	現状維持	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	46	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Bグラウンド	現状維持	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	47	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Cグラウンド	現状維持	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	48	グラウンド	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Dグラウンド	現状維持	維持	H11	機能保持	長寿命化	上田市の広域施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	49	グラウンド	菅平高原第二グラウンド	現状維持	維持	H5	機能保持	長寿命化	真田地域の中核施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	39	44	49	54
武石	50	グラウンド	武石総合グラウンド	現状維持	維持	S50	機能保持	長寿命化	武石地域の中核施設として長寿命化	長寿命化													
										(設) 43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	57	62	67	72
城南	55	テニスコート	上田古戦場公園テニスコート	現状維持	維持	H7	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持【城跡公園のテニスコート移転場所によっては広域施設として整備】	現状維持 【城跡公園のテニスコート移転場所によっては広域施設として整備】													
										(設) 23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	37	42	47	52

[表33] 個別施設計画 一覧表 6/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)										スケジュール (11~30年)			
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年
神科・豊殿	56	テニスコート	農村改善センター テニスコート	現状維持	維持	S54	機能保持	現状維持	利用状況を考慮しながら、必要最小限の整備を行い当面は現状維持	現状維持										53	58	63	68
										(設) 39	40	41	42	43	44	45	46	47	48				
丸子	57	テニスコート	丸子テニスコート	現状維持	維持	H12	機能保持	現状維持	丸子地域の中核施設として現状維持	現状維持										32	37	42	47
										(設) 18	19	20	21	22	23	24	25	26	27				
真田	58	テニスコート	真田運動公園 テニスコート	現状維持	維持	S58	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持										49	54	59	64
										(設) 35	36	37	38	39	40	41	42	43	44				
武石	59	テニスコート	武石テニスコート	現状維持	維持	S58	機能保持	現状維持	武石地域の地域施設として現状維持	現状維持										49	54	59	64
										(設) 35	36	37	38	39	40	41	42	43	44				
塩田	61	テニスコート	サンワーク上田 テニスコート	現状維持	維持	H4	機能保持	現状維持	現段階では今後の整備方針は未定であり、必要最小限の修繕のみを行い現状維持	現状維持										40	45	50	55
										(設) 26	27	28	29	30	31	32	33	34	35				
塩田	64	プール	自然運動公園プール	機能改修	改善	S53	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										54	59	64	69
										(設) 40	41	42	43	44	45	46	47	48	49				
丸子	66	プール	依田窪プール	長寿命化	維持	S57	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	現状維持										50	55	60	65
										(設) 36	37	38	39	40	41	42	43	44	45				
中央	69	マレットゴルフ場	小牧橋 マレットゴルフ場	現状維持	維持	H7	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										37	42	47	52
										(設) 23	24	25	26	27	28	29	30	31	32				
中央	70	マレットゴルフ場	ハーブ橋 マレットゴルフ場	現状維持	維持	H10	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										34	39	44	49
										(設) 20	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
城南	71	マレットゴルフ場	古舟橋 マレットゴルフ場	現状維持	維持	H11	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										33	38	43	48
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
川西	72	マレットゴルフ場	仁古田新池 マレットゴルフ場	現状維持	維持	H12	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										32	37	42	47
										(設) 18	19	20	21	22	23	24	25	26	27				
塩田	73	マレットゴルフ場	自然運動公園 マレットゴルフ場	現状維持	維持	S63	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持										44	49	54	59
										(設) 30	31	32	33	34	35	36	37	38	39				
塩田	76	マレットゴルフ場	塩田の郷 マレットゴルフ場	長寿命化	維持	H15	機能保持	現状維持	上田地域の中核施設として現状維持	現状維持										29	34	39	44
										(設) 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				

〔表33〕 個別施設計画 一覧表 7/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価			2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)										スケジュール (11~30年)			
				整備手法	施設の方向性	設置年	基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年
丸子	78	マレットゴルフ場	天下山マレットゴルフ場	長寿命化	維持	H15	機能保持	現状維持	丸子地域の核施設として現状維持	現状維持													
										(設) 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	29	34	39	44
真田	79	マレットゴルフ場	御屋敷公園マレットゴルフ場	現状維持	維持	H1	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	43	48	53	58
真田	80	マレットゴルフ場	ふるさと公園マレットゴルフ場	再整備、廃止	改廃	H10	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	34	39	44	49
真田	81	マレットゴルフ場	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」マレットゴルフコース	現状維持	維持	H11	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
武石	82	マレットゴルフ場	武石森林公園マレットゴルフ場	長寿命化	維持	H7	機能保持	現状維持	武石地域の核施設として現状維持	現状維持													
										(設) 23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	37	42	47	52
丸子	83	ゲートボール場	丸子ゲートボール場	現状維持	維持	H11	機能保持	現状維持	丸子地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
武石	88	ゲートボール場	武石ゲートボール場	現状維持	維持	S50	機能保持	機能維持	武石地域の核施設として現状維持	現状維持													
										(設) 43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	57	62	67	72
武石	97	スキー場	武石番所ヶ原スキー場	長寿命化	維持	S57	機能保持	長寿命化	適切な修繕及び改修等により長寿命化	長寿命化													
										(設) 36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	50	55	60	65
神科・豊殿	98	ランニングコース	染屋台多目的グラウンドランニングコース	現状維持	維持	H26	機能保持	現状維持	上田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	18	23	28	33
真田	99	ランニングコース	真田公園ランニングコース	現状維持	維持	S58	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	49	54	59	64
真田	100	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」ランニングコース	現状維持	維持	H11	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48
真田	101	ランニングコース	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」100m斜走路	現状維持	維持	H11	機能保持	現状維持	真田地域の地域施設として現状維持	現状維持													
										(設) 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	33	38	43	48

〔表33〕 個別施設計画 一覧表 8/8

該当地域	No	種別	施設名	1次評価		設置年	2次評価		具体的な実施内容	スケジュール (10年)										スケジュール (11~30年)			
				整備手法	施設の方向性		基本方針	適用手法		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028~2032年	2033~2037年	2038~2042年	2043~2047年
丸子	12	体育館	大塩体育館	再整備、廃止	改廃	S57	総量コントロール	廃止	地元自治会等への移管又は廃止を検討	廃止に向けた計画 ⇒ 地域住民・利用者との合意形成 ⇒ 解体工事 (又は) 地元自治会への移管 ⇒ 管理													
										(設) 36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	50	55	60	65
川西	34	グラウンド	釜池グラウンド	再整備、廃止	改廃	H2	機能保持	維持管理の効率化	地元自治会への移管を検討	地元自治会への移管を検討													
										(設) 28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	42	47	52	57
神科・豊殿	35	グラウンド	岩清水運動広場	再整備、廃止	改廃	S42	機能保持	維持管理の効率化	地元自治会への移管を検討	地元自治会への移管を検討													
										(設) 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	65	70	75	80
神科・豊殿	36	グラウンド	赤坂運動公園	現状維持	維持	S56	機能保持	維持管理の効率化	地元自治会への移管を検討	地元自治会への移管を検討													
										(設) 37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	51	56	61	66
城南	33	グラウンド	須川運動広場	再整備、廃止	改廃	H3	機能保持	維持管理の効率化	地元自治会への移管を検討	地元自治会への移管を検討													
										(設) 27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	41	46	51	56
丸子	40	グラウンド	東内グラウンド	再整備、廃止	改廃	S45	総量コントロール	廃止	廃止又は所管替えを検討 (敷地内に消防詰所あり)	廃止又は所管替えを検討													
										(設) 48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	62	67	72	77
神科・豊殿	74	マレットゴルフ場	市民の森マレットゴルフ場	現状維持	維持	H10	総量コントロール	廃止	廃止を検討	廃止計画 ⇒ 住民・利用者との合意形成・解体工事													
										(設) 20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	34	39	44	49
丸子	77	マレットゴルフ場	丸子マレットゴルフコース	再整備、廃止	改廃	S56	総量コントロール	廃止	廃止を検討	廃止計画 ⇒ 住民・利用者との合意形成・解体工事													
										(設) 37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	51	56	61	66

# 計画の実現化方策

## 1 フォローアップの実施方策

本計画の進行管理は、個別施設計画の進捗状況について各施設所管課により検証を行っていくこととしますが、スポーツ施設整備の基本方針に定めた広域施設及び中核施設については、毎年、事業進捗状況の確認や現状把握を行うとともに、必要に応じて上田市スポーツ推進審議会における報告・検証を行っていくこととします。

また、国の政策、社会経済情勢、地域の人口構成及びニーズ等の変化、更には上位・関連計画の改定などに対応しながら、必要に応じて本計画の見直しを行い、P D C Aサイクルによる計画の進行管理に努めます。

なお、見直しに当たっては、上田市スポーツ推進審議会や関係団体等の意見を反映しながら改定を行っていくこととします。

## 2 推進・取組体制

本計画の推進に当たっては、上田市教育委員会スポーツ推進課を主管課とし、市民、スポーツ関連団体等との協働、関係機関との連携とともに、庁内の推進体制を整備することも重要となるため、丸子・真田・武石地域教育事務所をはじめ、都市整備部門等の庁内関係部局との連絡・調整機能の強化を図り、計画を強力に推進できる体制づくりを行っていきます。

## 3 情報の見える化

本計画は上田市ホームページ等で公表します。

また、各施設の経費については、これまで同様「上田市歳入歳出決算書」、「主要施策の成果等報告書」で、利用状況の主なものについては、「上田市の教育」で示していきます。

## 4 情報共有・合意形成

多様化・高度化する市民ニーズに対応するため、分かりやすい情報提供やスポーツ施設の利用等について相談しやすい環境整備を行うとともに、多様な地域の特色や地域ならではの施設のあり方等を踏まえた上で個別施設計画を進めていく必要があることから、市民、スポーツ関連団体等と意見交換会の開催などを進めます。



## スポーツ施設整備計画のまとめ

本計画では、スポーツ施設のストック適正化ガイドラインに基づく計画期間10年間に加え、中・長期的な方針を打ち出す必要性から30年先までの個別施設計画をとりまとめました。

人口動向と将来推計では、本市の人口は、2000年（平成12年）をピークに減少に転じており、また、年齢構成別の推移をみると、年少人口は概ね横ばいで推移し、老年人口が増えるという超高齢化社会の到来が確実視されています。

また、財政状況と将来推計では、歳入の推移として、市税については少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、横ばい又は減少の傾向、歳出の推移として、同様に少子高齢化に伴い、社会保障関連費が増加傾向と捉えられることから、普通建設事業費の抑制は避けられないものと考えられます。

こうした中で、今後10年間では、テニスコートの集約化・再整備、新体育館の建替え再整備、各地域の主要体育館の耐震改修及び大規模改修、ちびっこプールの集約化・再整備などの整備方針を打ち出しました。また、30年間の中・長期的な方針では、個々のスポーツ施設の改修及び建替え費用の平準化を図りましたが、現在の財政状況を将来にわたり維持することが難しいといったことを考えると、施設数も多く多額の経費を費やすスポーツ施設の整備・改修については、今後の見直しの中で、市の財政状況や利用者のニーズに注視しながら対応する必要があると、併せて、更なる施設の集約化、複合化、廃止等の総量コントロールの計画を盛り込む必要も生じる可能性があります。

財源の確保を考えると、今後のスポーツ施設の改修や建替えの財源を計画的に積み立てる基金、指定管理制度やPFIを導入して施設の経費を節減し収益性を高め、その収益を投資して施設の維持管理や機能更新を図るなどといったことも検討しなければなりません。また、個々の施設においても、より長く使用するための計画的な改修、長寿命化を図ることで、将来の財政負担の軽減を図る必要があります。

スポーツは、「する」だけでなく「みる」「ささえる」など、そのかわりが多様化しています。将来の人口減少が見込まれ、財政状況も現在の水準を維持することが困難な状況において、スポーツを通じた市民の体力向上、健康づくり、生きがいづくりを進めるとともに、多様化するニーズに対応し、選手育成も視野に入れた競技力の向上と、選手を支える地域づくりには、スポーツ施設が身近にあることが最適です。

本市では、こうしたスポーツ振興の基盤となる施設を、将来にわたって持続可能なものとするため、上田市スポーツ施設整備基本構想及びここに策定した上田市スポーツ施設整備計画に基づき取組を進めてまいります。

# 資料編

- 1 スポーツ施設整備計画策定の経過
- 2 諮問・答申
- 3 上田市スポーツ推進審議会委員名簿
- 4 個別施設評価シート

# 1 スポーツ施設整備計画策定の経過

年	月 日	会議名等	内 容
平成29年	7月～9月	庁内検討	スポーツ施設整備基本構想に基づく、教育委員会内部での施設整備計画検討
	10月20日	庁内検討	庁内関係課との調整会議
	10月～11月	施設調査	業者による各施設の現況調査
	11月8日	第1回審議会	上田市スポーツ施設整備計画について（諮問） 施設整備計画策定について
	12月21日	庁内検討	庁内関係課との調整会議
平成30年	1月19日	第2回審議会	施設の現況評価（一次評価）について 施設の整備基本方針（二次評価）について
	1月23日 ～ 2月20日	意見聴取	各地域協議会への説明と意見聴取
	2月8日	意見聴取	上田市体育協会役員・施設委員会への説明と意見聴取
	2月9日	意見聴取	上田市体育協会加盟団体代表者への説明と意見聴取
	2月26日	第3回審議会	施設整備計画（素案）について
	3月12日	第4回審議会	施設整備計画（素案）について（承認）
	3月20日	第5回審議会	施設整備計画（案）について（承認）
	3月28日 ～ 4月10日	意見募集	市民等からの意見募集 整備計画（案）の公表（ホームページ等）
	4月17日	答 申	上田市スポーツ施設整備計画（案）について（答申）
	5月		上田市スポーツ施設整備計画策定

## 2 諮問・答申

29ス第557号  
平成29年11月8日

上田市スポーツ推進審議会  
会長 小林 哲夫 様

上田市教育長 小林 一雄

上田市スポーツ施設整備計画について（諮問）

上田市スポーツ施設整備計画策定について、貴審議会の意見を求めますので、上田市スポーツ推進審議会条例第2条の規定により諮問いたします。

平成30年4月17日

上田市教育長 小林 一雄 様

上田市スポーツ推進審議会  
会長 小林 哲夫

上田市スポーツ施設整備計画について（答申）

平成29年11月8日付け29ス第557号で諮問のありました、上田市スポーツ施設整備計画について、本審議会は、慎重に検討してまいりました。

その結果を別冊「上田市スポーツ施設整備計画」のとおり答申いたします。

## 2 上田市スポーツ推進審議会委員名簿

役 職	氏 名	所 属 等
会 長	小林 哲夫	一般財団法人上田市体育協会 専務理事
副会長	野口 京子	公立学校法人 長野大学 社会福祉部 社会福祉学科 教授
委 員	大槻 肇	上田市校長会 上田市立真田中学校長
	関 博幸	東信教育事務所生涯学習課 指導主事
	中村 典子 (平成29年12月31日まで)	上田市スポーツ推進委員会 委員
	久田 寛子 (平成30年1月1日から)	上田市スポーツ推進委員会 委員
	廣川 光子	武石スポーツ協会 副会長
	松本 規男	一般社団法人 菅平高原観光協会 理事長 長野県ラグビーフットボール協会 理事兼監事
	宮本 恵美	NPO法人さなだスポーツクラブ クラブマネージャー 長野県スポーツ推進審議会 委員
	山崎 利夫	農業、英語教師、上田市社会教育委員
	渡邊 善和	学校法人上田学園 上田西高等学校 教頭

個別施設評価シート

管理番号	1	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	上田城跡公園第二体育館		
所在地	常磐城1-1-30		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S45	耐震診断の有無	有 (H26.3)
面積 (㎡)	3,717	照明	有
施設の規模等	競技場1,604㎡、観客席580席(バスケットボール:2面、バドミントン:8面、ハレーボール:3面、柔道:柔道畳1面、剣道:フローリング1面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(体育館施設使用料) 競技場1時間:2,000円、会議室1時間100円、電灯使用料1時間600円、(柔道畳使用料)、競技場1時間:500円、電灯使用料1時間100円		
定期点検等	特殊建築物定期点検業務委託 (H27.9.30)、消防設備・電気工作物・防火対象物 (H28) 指定緊急避難場所 (川竹崩れ、土石流、地滑り、洪水、地震)、洪水、大規模な火災・火山噴発・指定避難所も兼ねる施設		
防災計画上の位置づけ	200台		
駐車台数	200台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	2	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	上田城跡公園第二体育館		
所在地	常磐城1-1-30		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S55	耐震診断の有無	有 (H26.3)
面積 (㎡)	1,489	照明	有
施設の規模等	競技場850㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:4面、ハレーボール:2面、フットサル:1面、ランニングコース:64m、トレーニングルーム)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料) 競技場1時間:1,200円、会議室1時間:150円、トレーニングルーム1時間:150円(照明使用料)アリーナ1時間:400円、トレーニングルーム1時間:100円		
定期点検等	特殊建築物定期点検業務委託 (H27.9.30)		
防災計画上の位置づけ	ハリポート		
駐車台数	200台 (城跡体育館共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	判定
	機能性	B	維持管理コスト	C	
	法令適合性	A	収入	A	
	屋外運動施設	-	耐震基準	旧	
	安全対策	A	耐震診断の実施	H26済	
施設の方向性	改善		整備手法	耐震改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園第二体育館との統廃合、また、設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設
適用手法	
建替え再整備	
個別スケジュール	2018~2023年 設計等 (600,000千円) 2024~2027年 用地取得・整備 (3,500,000千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト		判定
	機能性	B	維持管理コスト		
	法令適合性	B	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	旧	
	安全対策	A	耐震診断の実施	H26済	
施設の方向性	維持		整備手法	耐震改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
建替え再整備	上田市の広域施設として、城跡公園外に城跡公園第二体育館との統廃合、また、設置場所によっては、自然運動公園総合体育館も含めて新体育館を建設
適用手法	
建替え再整備	
個別スケジュール	2018~2023年 設計等 (500,000千円) 2024~2027年 用地取得・整備 (3,500,000千円)



個別施設評価シート

管理番号	3	種別	体育館
基本情報			
施設名称	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)		
所在地	二の丸1-32		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	S27	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	131	照明	有
施設の規模等	リング1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:150円、(電灯使用料)競技場1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台(城跡体育館共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	4	種別	体育館
基本情報			
施設名称	諏訪部コミュニティ体育センター		
所在地	常磐城3-2-22		
該当地域	中央及び西部	所管	市民参加・協働推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H3	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	360	照明	有
施設の規模等	競技場360㎡		
使用料 (H29.4.1現在)	無料(地元自治会利用優先施設)		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H28.10.26)		
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	3	種別	体育館
基本情報			
施設名称	上田城跡公園体育館分室(ボクシング場)		
所在地	二の丸1-32		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	S27	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	131	照明	有
施設の規模等	リング1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:150円、(電灯使用料)競技場1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台(城跡体育館共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	B		改善コスト		
機能性	B		維持管理コスト		
法令適合性	C	良	収入		
屋外運動施設	-		耐震基準		
安全対策	B		耐震診断の実施	旧	問題あり
施設の方向性	維持		整備手法		耐震改修

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針		
建替え再整備	新体育館内に統合		
適用手法			
建替え再整備			
個別スケジュール	2018~2023年 設計等(500,000千円)	2024~2037年 用地取得・整備(3,500,000千円)	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	B		改善コスト		
機能性	B		維持管理コスト		
法令適合性	B	良	収入		
屋外運動施設	-		耐震基準		
安全対策	B		耐震診断の実施	新	問題なし
施設の方向性	維持		整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針		
機能保持	指定管理者制度の導入等、地元管理者との協議により今後の方向性を決定		
適用手法			
維持管理の効率化			
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(72,000千円)		

個別施設評価シート

管理番号	5	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	自然運動公園総合体育館		
所在地	下之郷乙935		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S56	耐震診断の有無	有(H27.2)
面積 (㎡)	5,392	照明	有
施設の規模等	競技場1,764㎡、小競技場観客席738席(バスケットボール:2面、バドミントン:8面、バレーボール:3面、フットサル:2面、他多目的運動室(小競技場)540㎡、会議室)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:2,000円、多目的運動室(小競技場)1時間:500円、会議室1時間:150円 (電灯使用料)競技場1時間:1,400円、小競技場1時間:200円		
定期点検等	特殊建築物定期点検業務 (H27.12.8)		
防災計画上の位置づけ	120台(自然運動公園7~ル共有)		
駐車台数			
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	6	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	市民の森体育館		
所在地	芳田3780-95		
該当地域	神村・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S62	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	1,367	照明	有
施設の規模等	競技場936㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:4面、バレーボール:2面、フットサル:1面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:1,200円 (電灯使用料)1時間:300円		
定期点検等	建物定期点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ	145台(市民の森公園共有駐車場)		
駐車台数			
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	安全性	B	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
機能性	法令適合性	B	耐震性	収入	
	屋外運動施設	-		耐震基準	新
安全対策		B	耐震診断の実施		H27済
施設の方向性		維持	整備手法		耐震改修

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	上田地域の中核施設として耐震改修及び大規模改修又は城跡公園体育館と第二体育館を合わせた3体育館を統合し、上田市の広域施設として新体育館を建設
適用手法	
耐震改修	新体育館を建設
個別スケジュール	新体育館との統合を継続。2018~2023年 設計等(150,000千円) 2024~2027年 開館準備 整備(3,500,000千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	安全性	B	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
機能性	法令適合性	B	耐震性	収入	
	屋外運動施設	-		耐震基準	新
安全対策		B	耐震診断の実施		問題なし
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	上田地域の地域施設として機能維持定期的な点検を実施
適用手法	
耐震改修	
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(273,400千円)

個別施設評価シート

管理番号	7	種別	体育館
基本情報			
施設名称	川西社会体育館		
所在地	小泉976-1		
該当地域	川西	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S63	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	988	照明	有
施設の規模等	競技場858㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:3面、バレーボール:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:600円 (電灯使用料)1時間:300円		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H27.12.11)		
防災計画上の位置づけ	100台(児童クラブ職員駐車場共有)		
駐車台数			
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト		
	機能性	C	維持管理コスト		
	法令適合性	B	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	上田地域の地域施設として機能維持		
適用手法	定期的な点検を実施		
機能維持			
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(197,600千円)		

個別施設評価シート

管理番号	8	種別	体育館
基本情報			
施設名称	上野が丘社会体育館		
所在地	上野303-1		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H3	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	988	照明	有
施設の規模等	競技場756㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:3面、バレーボール:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:600円 (電灯使用料)1時間:300円		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H27.12.11)		
防災計画上の位置づけ	20台		
駐車台数			
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト	B	判定
	機能性	C	維持管理コスト	B	良
	法令適合性	B	収入	C	
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	改善		整備手法	機能改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	上田地域の地域施設として機能維持		
適用手法	定期的な点検を実施		
機能維持	劣化個所の改修		
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(248,000千円)		



個別施設評価シート

管理番号	9	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	室賀健康増進センター		
所在地	上室賀1438-1		
該当地域	川西	所管	森林整備課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S61	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	504	照明	有
施設の規模等	競技場504㎡		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)昼間1時間300円、夜間1時間400円 (電灯使用料) 1時間100円		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H28.2.16)、消防用設備等点検結果報告書 (H29.2.7)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

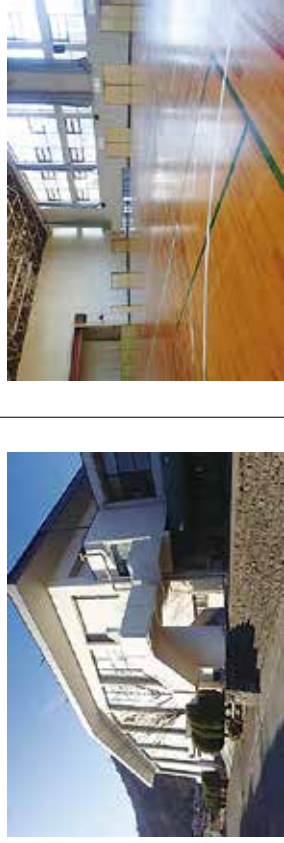
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	10	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	丸子総合体育館		
所在地	御嶽堂1-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S51	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	3,420	照明	有
施設の規模等	競技場1,441㎡、観客席390席(バスケットボール:2面、バドミントン:8面、バレーボール:2面、フットサル:2面、柔剣道場:1面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料) 競技場1時間:1,600円、柔剣道場1時間:300円、会議室1時間:150円 (電灯使用料) 競技場1時間:600円、柔剣道場1時間:200円		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H25.9.30)、防火対象物点検結果報告書 (H28.12.15)、消防用設備等点検結果報告書 (H29.3.27)		
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	150台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	経済性 耐震性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	B		収入	
	屋外運動施設	-		耐震基準	新
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定
維持管理の効率化	
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(126,000千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	経済性 耐震性	改善コスト	C
	機能性	B		維持管理コスト	C
	法令適合性	A		収入	B
	屋外運動施設	-		耐震基準	旧
	安全対策	A		耐震診断の実施	
施設の方向性		改善	整備手法		耐震改修

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施
耐震改修	
個別スケジュール	2021~2022年 耐震改修及び大規模改修(342,000千円)

個別施設評価シート

管理番号	11	種別	体育館
基本情報			
施設名称	丸子北部体育館		
所在地	生田3559-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S60	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	786	照明	有
施設の規模等	競技場786㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:3面、バレーボール:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:600円 (電灯使用料)1時間:300円		
定期点検等	消防用設備等点検結果報告書 (H28.10.7)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	12	種別	体育館
基本情報			
施設名称	大塩体育館		
所在地	西内272-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S57	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	930	照明	有
施設の規模等	競技場930㎡(バスケットボール:1面、バドミントン:3面、バレーボール:1面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:500円 (電灯使用料)1時間:300円		
定期点検等	消防用設備等点検結果報告書 (H28.10.7)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	5台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	良
	機能性	A	維持管理コスト	C	
	法令適合性	C	収入	B	問題なし
	屋外運動施設	-	耐震基準 耐震診断の実施	新	
安全対策	A	整備手法	機能改修		
施設の方向性	改善				

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の地域施設として機能維持 定期的な点検を実施
機能維持	
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(193,200千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	劣
	機能性	C	維持管理コスト	C	
	法令適合性	A	収入	C	問題なし
	屋外運動施設	-	耐震基準 耐震診断の実施	新	
安全対策	C	整備手法	再整備、廃止		
施設の方向性	改善				

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法	地元自治会等への移管、又は廃止を検討
廃止	
個別スケジュール	廃止に向けた計画、又は、地元自治会への移管を検討

個別施設評価シート

管理番号	13	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	真田体育館		
所在地	真田町長7193-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S53	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	2,277	照明	有
施設の規模等	競技場1,200㎡、観客席230席(バスケットボール:2面、バドミントン:6面、ハレーボール:2面、フットサル:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:1,600円、柔道場1時間:300円 (電灯使用料)競技場1時間:700円、柔剣道場1時間:100円		
定期点検等	防火対象物点検結果報告書(H29.3.31)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	50台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	14	種別	体育館
基本情報			
施設の名称	武石体育館		
所在地	上武石2		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S53	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	2,168	照明	有
施設の規模等	競技場1,012㎡、観客席200席(バスケットボール:2面、バドミントン:4面、ハレーボール:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:1,200円 (電灯使用料)1時間:500円		
定期点検等	消防用設備等点検結果報告書(H29.9.25)		
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	100台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	良
	機能性	C	維持管理コスト	C	
	法令適合性	B	収入	B	
	屋外運動施設	-	耐震基準	旧	
	安全対策	B	耐震診断の実施	旧	
施設の方向性	改善		整備手法	耐震改修	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施
耐震改修	
個別スケジュール	2022~2023年 耐震改修及び大規模改修(227,700千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	良
	機能性	B	維持管理コスト	C	
	法令適合性	A	収入	B	
	屋外運動施設	-	耐震基準	旧	
	安全対策	B	耐震診断の実施	旧	
施設の方向性	改善		整備手法	耐震改修	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	武石地域の中核施設として、耐震改修及び大規模改修 定期的な点検を実施
耐震改修	
個別スケジュール	2023~2024年 耐震改修及び大規模改修(216,800千円)



個別施設評価シート

管理番号	15	種別	体育館
基本情報			
施設名称	築地原トレーニングセンター		
所在地	武石上本入1710-1		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S59	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	403	照明	有
施設の規模等	競技場403㎡(バレーボール:1面、バドミントン:2面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:500円 (電灯使用料)1時間:200円		
定期点検等	消防用設備等点検結果報告書 (H29.10.1)		
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所 [かけ崩れ、土石流、地滑り、洪水、地震・大規模な火災・火山現象・指定避難所も兼ねる施設]		
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	16	種別	柔道場
基本情報			
施設名称	丸子柔道場		
所在地	生田3560-3		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H14	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	118	照明	有
施設の規模等	競技場118㎡(柔道場:1面)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:300円 (電灯使用料)1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台 (北部体育館と共用)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	A		収入	
	屋外運動施設	-		耐震基準	新
	安全対策	B		耐震診断の実施	新
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	武石地域の地域施設として機能維持		
適用手法	定期的な点検を実施		
機能維持			
個別スケジュール	2028~2032年	大規模改修(91,400千円)	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	C		収入	
	屋外運動施設	-		耐震基準	新
	安全対策	B		耐震診断の実施	新
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	丸子地域の地域施設として機能維持		
適用手法			
機能維持			
個別スケジュール	2043~2047年	大規模改修(20,060千円)	

個別施設評価シート

管理番号	17	種別	室内多目的運動場
基本情報			
施設の名称	自然運動公園室内多目的運動場		
所在地	下之郷815		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H4	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	1,439	照明	有
施設の規模等	テニスコート2面、ゲートボール2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料) 競技場1面1時間:600円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)1面1時間:150円		
定期点検等	特殊建築物定期点検業務 (H27.12.8)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	110台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	18	種別	室内多目的運動場
基本情報			
施設の名称	上田古戦場公園室内多目的運動場		
所在地	築地537		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H7	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	1,138	照明	有
施設の規模等	テニスコート1面、ゲートボール2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料) 競技場1面1時間:600円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)1面1時間:300円		
定期点検等	定期点検結果報告書(H27.12.11)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	A		維持管理コスト	
	法令適合性	B		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	-	耐震基準		新
	安全対策	A	耐震診断の実施		問題なし
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針	
機能保持		
適用手法	上田地域の地域施設として機能維持(主にテニスコートとして利用されている)【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	
機能維持		
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(244,545千円)	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	B		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	-	耐震基準		新
	安全対策	A	耐震診断の実施		問題なし
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針	
機能保持		
適用手法	上田地域の地域施設として機能維持(主にテニスコートとして利用されている)【周辺に広域施設テニスコート整備計画を検討】	
機能維持		
個別スケジュール	2043~2047年 大規模改修(193,460千円)	

個別施設評価シート

管理番号	19	種別	野球場
基本情報			
施設名称	上田城跡公園野球場		
所在地	二の丸4-14		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S3	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	19,467	照明	有
施設の規模等	19,467㎡(両翼91m、中堅116m)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,450円 (電灯使用料)1時間:3,300円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台(城跡公園体育館共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	20	種別	野球場
基本情報			
施設名称	県営上田野球場		
所在地	下之条354-1		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H8	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	54,860	照明	有
施設の規模等	両翼95m、中堅120m		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド 入場料を徴収して利用する場合:37,000円~264,000円 フィールド 入場料を徴収しないで利用する場合:5,500円~11,000円、(照明使用料)点灯1時間:4,900円、全点灯1時間:9,900円		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H27.12.11)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	650台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目		評価	判定
			改善コスト	維持管理コスト		
安全性 機能性	安全性	C	経済性	収入	D	劣
	機能性	C	耐震性	耐震基準 耐震診断の実施	B	
施設の方向性		改廃、改築	整備手法	再整備、廃止		

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針	
機能保持	上田地域の中核施設として機能維持	
適用手法	【近代遺産としての保存も検討】 定期的な点検を実施	
機能維持		
個別スケジュール	2028~2032年	建替え(57,600千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目		評価	判定
			改善コスト	維持管理コスト		
安全性 機能性	安全性	C	経済性	収入		問題なし
	機能性	B	耐震性	耐震基準 耐震診断の実施	新	
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針	
機能保持	上田市の広域施設として長寿命化(但し、県営施設であるため、県に要望していく)	
適用手法	定期的な点検を実施	
機能維持		
個別スケジュール	2043~2047年	大規模改修(1,000,000千円)



個別施設評価シート

管理番号	21	種別	陸上競技場
基本情報			
施設の名称	上田城跡公園陸上競技場		
所在地	二の丸4-58		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S3	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	26,772	照明	無
施設の規模等	第四種公認400mトラック、400m×8レーン、走り幅跳び、やり投げ、砲丸投げ		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料) 競技場 専用する場合1時間:850円、競技場 専用しない場合1時間:50円、競技場専用しない通年券 一般:3,450円、競技場 専用しない通年券 中学生以下:670円 (電力使用料)1時間:100円		
定期点検等	ヘリポート		
防災計画上の位置づけ	200台(城跡公園体育館共有)		
駐車台数			
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	22	種別	陸上競技場
基本情報			
施設の名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」陸上競技場		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	185,000	照明	無
施設の規模等	第3種公認陸上競技場、全天候型400mトラック8コース、芝生スタンド4,000人収容		
使用料 (H29.4.1現在)	一般(大学生含む)1日:300円、高校生1日:200円、小・中学生1日:100円		
定期点検等	消防用設備等点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	
	安全対策	A		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の中核施設として現状維持 【近代遺産としての保存も検討】
機能維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	C		収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田市の広域施設として長寿命化
長寿命化	
個別スケジュール	2018～2019年 第3種公認更新 大規模改修(150,000千円)

個別施設評価シート

管理番号	23	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	染屋台多目的グラウンド		
所在地	古里2033-1		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H24	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	18,695	照明	有
施設の規模等	軟式1面、ソフトボール2面、少年サッカー2面、ランニングコース		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,200円、(電灯使用料)1時間:1,000円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所【かけ崩れ、土石流、地滑り・洪水・地震・大規模な火災・火山現象】		
駐車台数	78台		
その他			

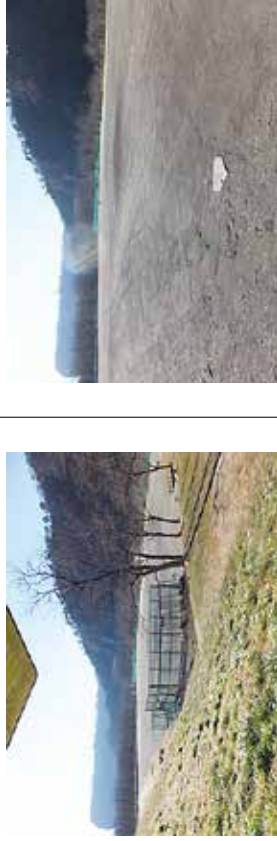
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	24	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	堀尻グラウンド		
所在地	下堀尻1040-4		
該当地域	西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S55	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	9,341	照明	無
施設の規模等	野球1面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	-	判定 良	項目 改善コスト 維持管理コスト 収入	評価	判定
	機能性	-				
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	A				
施設の方向性	安全対策	B	維持	整備手法	現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	-	判定 良	項目 改善コスト 維持管理コスト 収入	評価	判定
	機能性	-				
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	B				
施設の方向性	安全対策	B	維持	整備手法	現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	25	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	諏訪形グラウンド		
所在地	諏訪形74		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S53	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	19,250	照明	無
施設の規模等	野球1面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	26	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	千曲川市民緑地芝グラウンド		
所在地	国分2034		
該当地域	中央	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S52	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	98,000	照明	無
施設の規模等	芝生整備、サッカー:1面、ラグビー:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)グラウンド1時間:1,200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
安全性 機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
施設の方向性	安全対策	B	耐震診断の実施		対象外
	整備手法		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
安全性 機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
施設の方向性	安全対策	B	耐震診断の実施		対象外
	整備手法		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	27	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	上堀グラウンド		
所在地	国分2034		
該当地域	中央	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S52	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	芝グラウンドに含む 照明 有		
施設の規模等	野球1面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	70台 (千曲川芝グラウンド共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
施設の方向性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	対象外
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性			整備手法	維持	現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持	
現状維持		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	28	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	半過グラウンド		
所在地	小泉塩田川原3923		
該当地域	城南	所管	管理課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S53	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	13,000 照明 無		
施設の規模等	野球1面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
施設の方向性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	対象外
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性			整備手法	維持	現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	必要最小限の修繕のみ行い現状維持	
現状維持		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	29	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	古舟グラウンド		
所在地	中之条950		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S56	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	44,200	照明	無
施設の規模等	野球3面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	30台		
その他			

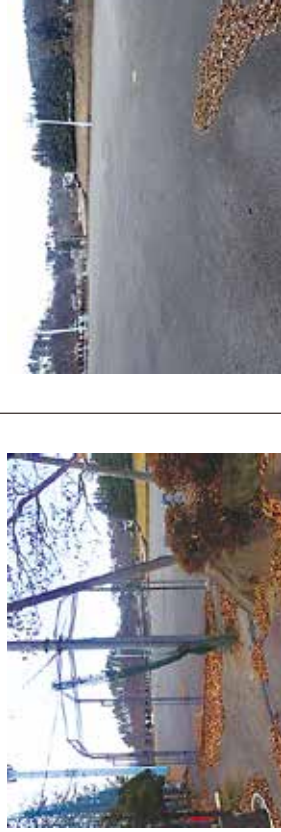
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	30	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	自然運動公園多目的グラウンド		
所在地	下之郷乙935		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S54	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	10,670	照明	有
施設の規模等	野球:1面、サッカー:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,000円 (電灯使用料)1時間:1,100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	120台(自然運動公園プール共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	
	安全対策	C		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	31	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	市民の森多目的グラウンド		
所在地	茅田3780-85		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S59	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	12,000	照明	有
施設の規模等	野球:1面、ソフトボール、サッカー		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)グラウンド1時間:1,000円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	145台 (市民の森公園共有駐車場)		
その他			

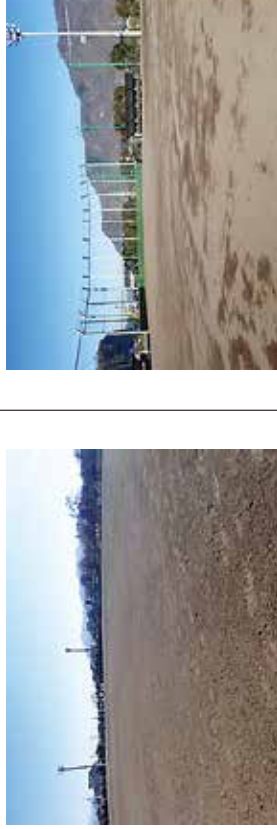
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	32	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	上田古戦場公園多目的グラウンド		
所在地	下之条320		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H7	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	15,000	照明	有
施設の規模等	サッカー:1面、軟式野球:1面、ソフトボール:2面、ゲートボール:20面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,000円 (電灯使用料)1時間:1,500円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所・ヘリポート【かけ崩れ、土石流、地滑り・地震・大規模な火災・火山現象】		
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

施設の現況評価 (1次評価)					
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	B	判定
	機能性	-	維持管理コスト	B	良
	法令適合性	-	収入	B	
	屋外運動施設	C	耐震基準		対象外
	安全対策	C	耐震診断の実施		
施設の方向性		改善	整備手法	機能改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	上田地域の地域施設として現状維持		
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持	上田地域の地域施設としても使用しており、周辺に駐車場が確保できれば人工 変化も検討		
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		判定
	機能性	-	維持管理コスト		良
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		対象外
	安全対策	A	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法	現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	上田地域の地域施設として現状維持		
適用手法	上田地域の地域施設としても使用しており、周辺に駐車場が確保できれば人工 変化も検討		
現状維持	上田地域の地域施設としても使用しており、周辺に駐車場が確保できれば人工 変化も検討		
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	33	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	須川運動広場		
所在地	諏訪形2757		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H3	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	4,061	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	5台		
その他			

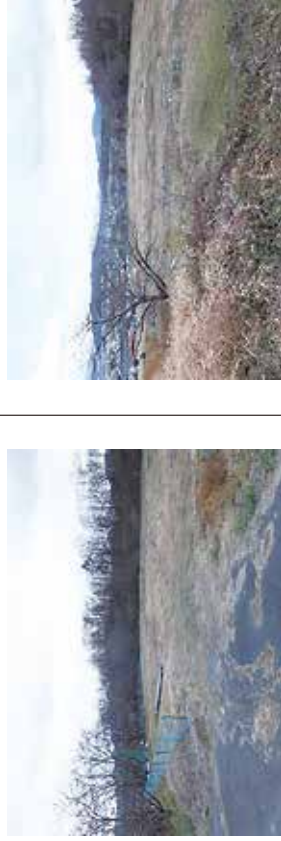
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	34	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	釜池グラウンド		
所在地	岡711-イ		
該当地域	川西	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H2	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	5,964	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	5台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	D	劣 対象外
	機能性	-	維持管理コスト	D	
	法令適合性	-	収入	-	
	屋外運動施設	D	耐震基準	-	
	安全対策	D	耐震診断の実施	-	
施設の方向性	改廃、改廃		整備手法	再整備、廃止	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法 移管	地元自治会への移管を検討
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	D	劣 対象外
	機能性	-	維持管理コスト	D	
	法令適合性	-	収入	-	
	屋外運動施設	D	耐震基準	-	
	安全対策	D	耐震診断の実施	-	
施設の方向性	改廃		整備手法	再整備、廃止	

個別施設計画 (2次評価)

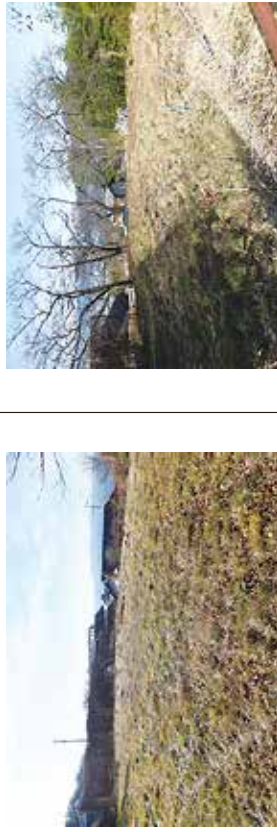
個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法 移管	地元自治会への移管を検討
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	35	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	岩清水運動広場		
所在地	殿城3310-1		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S42	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	1,709	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	36	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	赤坂運動公園		
所在地	殿城4258-1		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S56	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	2,577	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	D	劣
	機能性	-	維持管理コスト	D	
	法令適合性	-	収入	-	
屋外運動施設 安全対策	D	劣	耐震基準		対象外
	D		耐震診断の実施		
施設の方向性	改廃、改築		整備手法	再整備、廃止	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
総量コントロール	地元自治会への移管を検討		
適用手法 移管			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		良
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
屋外運動施設 安全対策	B	維持	耐震基準		対象外
	B		耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法	現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
総量コントロール	地元自治会への移管を検討		
適用手法 移管			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	37	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	室賀運動広場		
所在地	下室賀2837-1		
該当地域	川西	所管	森林整備課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H6	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	4,563	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

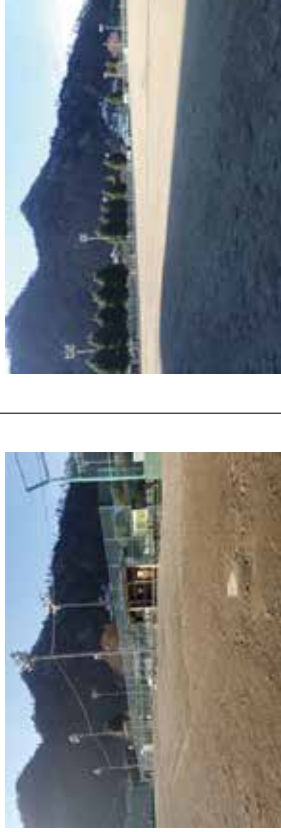
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	38	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	丸子総合グラウンド		
所在地	御獄堂1-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S46	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	17,600	照明	有
施設の規模等	野球:2面、サッカー:2面、ソフトボール:4面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:2,000円 (電灯使用料)1時間:2,500円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所・ヘリポート【がけ崩れ、土石流、地滑り・洪水・地震・大規模な火災・火山現象】		
駐車台数	150台(総合体育館と共用)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震基準		対象外
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定
維持管理の効率化	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震基準		対象外
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の中核施設として長寿命化
長寿命化	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	39	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	丸子北部グラウンド		
所在地	生田3526-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S57	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	6,400	照明	無
施設の規模等	野球:1面、サッカー:1面、ソフトボール:2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1面1時間:500円		
定期点検等	指定緊急避難場所 [かけ崩れ、土石流、地滑り、洪水 (仮倉、体音館)、地震・大規模な火災・火山現象・指定避難所も兼ねる施設]		
防災計画上の位置づけ	20台 (北部体育館と共用)		
駐車台数			
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	40	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	東内グラウンド		
所在地	東内2496		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S45	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	3,100	照明	無
施設の規模等	運動広場		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等	指定緊急避難場所 [かけ崩れ、土石流、地滑り、洪水・大規模な火災・火山現象・指定避難所も兼ねる施設]		
防災計画上の位置づけ	20台		
駐車台数			
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	C	判定
	機能性	-	維持管理コスト	C	
	法令適合性	-	収入	B	良
	屋外運動施設	B	耐震基準 耐震診断の実施	C	対象外
施設の方向性		改善	整備手法	機能改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	丸子地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	C	判定
	機能性	-	維持管理コスト	C	
	法令適合性	-	収入	-	劣
	屋外運動施設	C	耐震基準 耐震診断の実施	C	対象外
施設の方向性		改廃	整備手法	再整備、廃止	

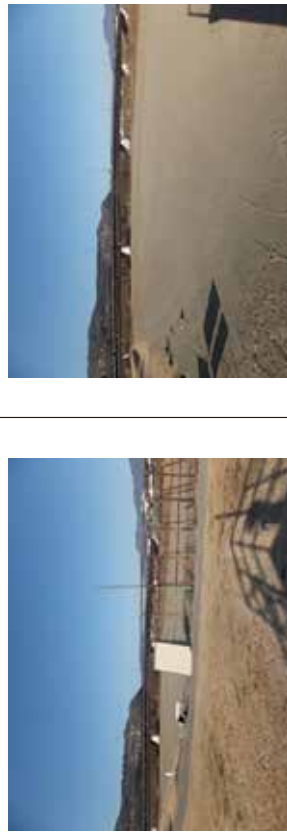
個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
総量コントロール	廃止又は所管替えを検討 (敷地内に消防詰所あり)		
適用手法			
廃止			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	41	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	大石グラウンド		
所在地	塩川12789		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S56	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	8,736	照明	無
施設の規模等	野球:1面、ソフトボール:2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1面1時間:500円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

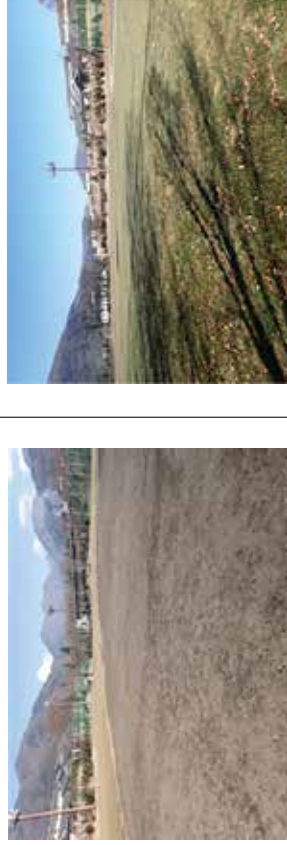
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	42	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	真田運動公園グラウンド		
所在地	真田町長7220-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S58	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	12,400	照明	有
施設の規模等	野球:2面、サッカー:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,200円 (電灯使用料)1時間:2,500円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所・ヘリポート【がけ崩れ、土石流、地滑り、洪水、地震・大規模な火災・火山現象】		
駐車台数	90台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	C	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	A	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の中核施設として長寿命化
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	43	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	洗馬川公園グラウンド		
所在地	真田町傍陽4430-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H2	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	8,497	照明	無
施設の規模等	野球:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:500円		
定期点検等	指定緊急避難場所 [かけ橋、土石流、地滑り、洪水 (仮倉、体育館)、地震・大規模な火災・火山現象・指定避難所も兼ねる施設]		
防災計画上の位置づけ	30台		
駐車台数	30台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性			維持	整備手法	現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法		真田地域の地域施設として現状維持
現状維持		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	44	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」メイングラウンド		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場を含む		
照明	照明		
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面(150m×90m、芝生スタンド5,000人収容)		
使用料 (H29.4.1現在)	グラウンド一面:20,000円～		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台 (サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性			維持	整備手法	現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法		上田市の広域施設として長寿命化
長寿命化		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	45	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Aグラウンド		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S56	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場を含む 照明 無		
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面(136m×80m)		
使用料 (H29.4.1現在)	グラウンド一面:20,000円～		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台(サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

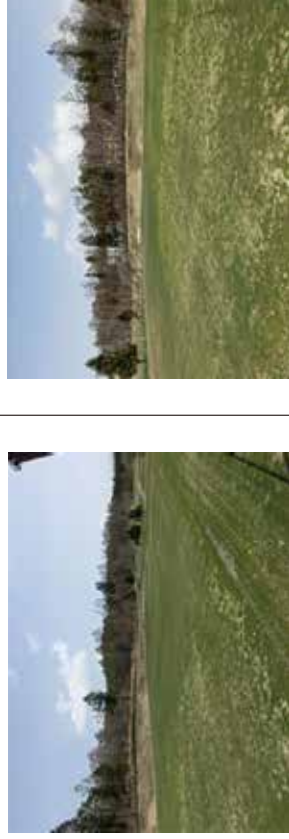
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	46	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Bグラウンド		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場を含む 照明 無		
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面(142m×80m)		
使用料 (H29.4.1現在)	グラウンド一面:20,000円～		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台(サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田市の広域施設として長寿命化		
長寿命化			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田市の広域施設として長寿命化		
長寿命化			
個別スケジュール			



個別施設評価シート

管理番号	47	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Cグラウンド		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場を含む 照明 無		
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面 (152m×85m)		
使用料 (H29.4.1現在)	グラウンド一面:20,000円～		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台 (サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

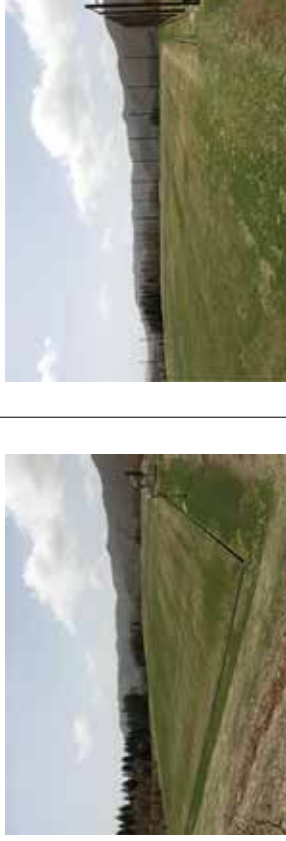
個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	上田市の広域施設として長寿命化	
長寿命化		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	48	種別	グラウンド
基本情報			
施設名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」多目的Dグラウンド		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場を含む 照明 無		
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面 (152m×87m)		
使用料 (H29.4.1現在)	グラウンド一面:20,000円～		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台 (サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	上田市の広域施設として長寿命化	
長寿命化		
個別スケジュール		



個別施設評価シート

管理番号	49	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	菅平高原第二グラウンド		
所在地	菅平高原1223-2050		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H5	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	10,000	照明	無
施設の規模等	多目的芝グラウンド1面		
使用料 (H29.4.1現在)	午前・午後:20,000円(3時間まで)		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	50	種別	グラウンド
基本情報			
施設の名称	武石総合グラウンド		
所在地	上武石476-9		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S50	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	14,800	照明	有
施設の規模等	野球:2面、ソフトボール:3面、サッカー:2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)フィールド1時間:1,000円 (電灯使用料)A面1時間:1,200円、B面1時間:600円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所・ヘリポート【がけ崩れ、土石流、地滑り・地震・大規模な火災・火山現象】		
駐車台数	100台(武石体育館共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
施設の方向性	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
施設の方向性	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の中核施設として長寿命化
長寿命化	
個別スケジュール	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	武石地域の中核施設として長寿命化
長寿命化	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	51	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	上田城跡公園東テニスコート		
所在地	二の丸3-14		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S3	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	5,965	照明	有
施設の規模等	クレーコート(軟式):6面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:550円 (附属器具使用料)1日1組:210円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	52	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	上田城跡公園西テニスコート		
所在地	常盤城1-1-30		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S47	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	4,500	照明	有
施設の規模等	クレーコート(硬式):6面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:550円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)コート1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台(城跡公園体育館共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	評価	-	判定	
	機能性	評価	-	判定	
	法令適合性	評価	-	判定	
	屋外運動施設	評価	B	判定	対象外
	安全対策	評価	A	判定	現状維持
施設の方向性		維持	整備手法	現況維持	

施設の現況評価 (1次評価)

安全性 機能性	安全性	評価	B	判定	
	機能性	評価	A	判定	
	法令適合性	評価	-	判定	
	屋外運動施設	評価	B	判定	問題あり
	安全対策	評価	A	判定	耐震改修
施設の方向性		維持	整備手法	耐震改修	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
建替再整備	(仮称)上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備		
適用手法			
建替再整備			
個別スケジュール	2019年 用地取得等(300,000千円)	2020~2021年 整備等(300,000千円)	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
建替再整備	(仮称)上田市運動公園整備事業により、城跡公園外へ移転、広域施設として再整備		
適用手法			
建替再整備			
個別スケジュール	2019年 用地取得等(300,000千円)	2020~2021年 整備等(300,000千円)	

個別施設評価シート

管理番号	53	種別	テニスコート
基本情報			
施設の名	別所公園テニスコート		
所在地	別所温泉2185		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S60	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	3,800	照明	無
施設の規模等	クレコート:4面、全天候型:2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)クレコート1面1時間:550円、全天候1面1時間500円 (附属器具使用料)1日1組:210円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	30台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	54	種別	テニスコート
基本情報			
施設の名	市民の森テニスコート		
所在地	芳田3780-85		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S58	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	2,800	照明	無
施設の規模等	全天候型:4面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:500円 (附属器具使用料)1日1組:210円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	145台 (市民の森公園共有駐車場)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	C	耐震基準		
	安全対策	A	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、全天候コートのみ集約化。クレコートは現状維持
現状維持	
個別スケジュール	2021年～ 広域施設に集約化 (全天候型コートのみ)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	D
	機能性	-		維持管理コスト	D
	法令適合性	-	収入	A	
	屋外運動施設	D	耐震基準		
	安全対策	D	耐震診断の実施		
施設の方向性	改善		整備手法		機能改修

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法	城跡公園内テニスコートの移転に伴い、集約化
集約化	
個別スケジュール	2021年～ 広域施設に集約化

個別施設評価シート

管理番号	55	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	上田古戦場公園テニスコート		
所在地	築地537		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H7	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	5,120	照明	有
施設の規模等	砂入り人工芝:7面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:600円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)コート1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
安全対策	B	耐震診断の実施			
施設の方向性	維持	整備手法			現状維持

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の中核施設として現状維持 【城跡公園のテニスコート移転場所によっては広域施設として整備】
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	56	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	農村改善センターテニスコート		
所在地	芥田1261-2		
該当地域	神科-豊殿	所管	豊殿地域自治センター
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S54	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	640	照明	無
施設の規模等	1面		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	80台 (豊殿地域自治センター共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
安全対策	C	耐震診断の実施			
施設の方向性	維持	整備手法			現状維持

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	利用状況を考慮しながら、必要最小限の整備を行い、当面は現状維持
現状維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	57	種別	テニスコート
基本情報			
施設の名称	丸子テニスコート		
所在地	御嶽堂1-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H12	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	5,600	照明	有
施設の規模等	砂入り人工芝:8面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:600円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)コート1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	40台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	58	種別	テニスコート
基本情報			
施設の名称	真田運動公園テニスコート		
所在地	真田町長7220-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S58	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	1,868	照明	有
施設の規模等	砂入り人工芝:3面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)コート1面1時間:600円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)コート1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持	整備手法			現状維持

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持	整備手法			現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の中核施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設計画 (2次評価)

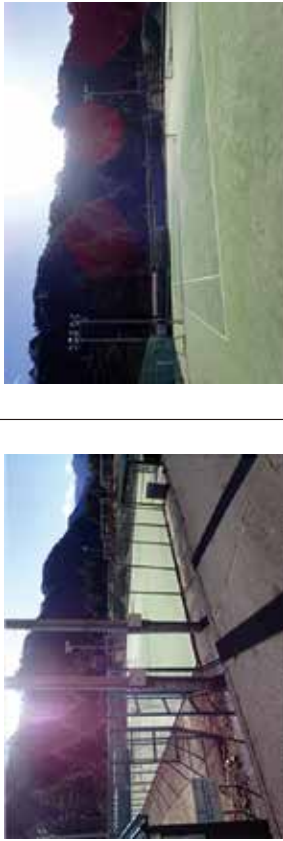
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	59	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	武石テニスコート		
所在地	上武石476-9		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S58	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	3,100	照明	有
施設の規模等	全天候型:2面、クレーコート:3面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)全天候型1面1時間:600円、クレーコート1面1時間:550円 (附属器具使用料)1日1組:210円 (電灯使用料)全天候型・クレーとも1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	100台 (武石体育館共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	60	種別	テニスコート
基本情報			
施設名称	別所温泉森林公園テニスコート		
所在地	別所温泉1179-11		
該当地域	堀田	所管	森林整備課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S61	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	1,142	照明	無
施設の規模等	クレー2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(使用料)午前1,370円(3時間)、午後1,370円(4時間)、全日2,700円(9時~17時)		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	40台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
屋外運動施設 安全対策	屋外運動施設	A	耐震性	耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法		武石地域の地域施設として現状維持	
現状維持			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	C
	機能性	-		維持管理コスト	C
	法令適合性	-		収入	B
屋外運動施設 安全対策	屋外運動施設	C	耐震性	耐震基準	
	安全対策	C		耐震診断の実施	
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法		指定管理者等、地元関係者との協議により今後の方向性を決定	
維持管理の効率化			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	61	種別	テニスコート
基本情報			
施設の名	サンワーク上田テニスコート		
所在地	富士山2416-39		
該当地域	塩田	所管	雇用促進室
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H4	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	1,480	照明	無
施設の規模等	全天候2面		
使用料 (H29.4.1現在)	使用料 (専用しない場合)大人2時間100円、子供2時間50円、(専用する場合)1面半日1,050円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	50台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	62	種別	プール
基本情報			
施設の名	材木町ちびっこプール		
所在地	材木町1-14-1		
該当地域	中央	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S42	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	200	照明	無
施設の規模等	水深30cm		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	5台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	C		耐震基準	
安全対策		B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
安全対策		B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	現段階では今後の整備方針は未定であり、必要最小限の修繕のみを行い現状維持		
適用手法			
現状維持			
個別スケジュール	2018～2019年 大規模改修 (50,000千円)		

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	ちびっこプールの集約化に合わせ再整備		
適用手法			
建替え再整備			
個別スケジュール	2018～2019年 大規模改修 (50,000千円)		

個別施設評価シート

管理番号	63	種別	プール
基本情報			
施設名称	城下ちびっこプール		
所在地	御所190-8		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S43	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	150	照明	無
施設の規模等	水深35cm		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
施設の方向性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	対象外
	安全対策	B	耐震診断の実施	整備手法	現状維持

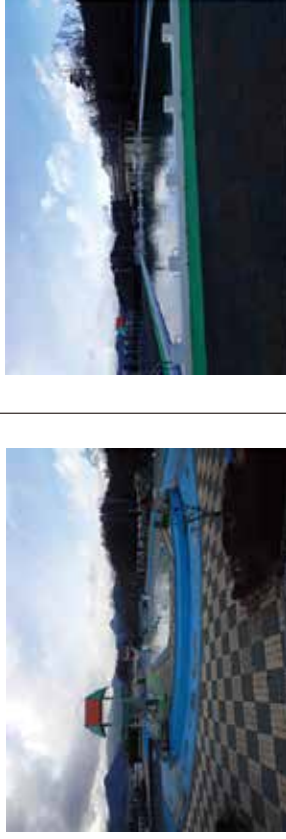
個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
総量コントロール			
適用手法 集約化	材木町ちびっこプールへの集約化		
個別スケジュール	2018~2019年 解体(5,000千円)		

個別施設評価シート

管理番号	64	種別	プール
基本情報			
施設名称	自然運動公園プール		
所在地	下之郷乙935		
該当地域	堀田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S53	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	3,000	照明	無
施設の規模等	流水プール1周221m、公認50m9コース、幼児プール、スライダープール		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)一般1回:300円、小・中学生1回:100円、一般回数券(6枚綴):1,500円、小・中学生回数券(6枚綴):500円、未就学児童:無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	120台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	経済性	改善コスト	C
	機能性	C		維持管理コスト	C
	法令適合性	C		収入	A
施設の方向性	屋外運動施設	C	耐震性	耐震基準	旧
	安全対策	C	耐震診断の実施	整備手法	機能改修

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法 現状維持	上田地域の地域施設として現状維持		
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	65	種別	プール
基本情報			
施設の名称	室内プール(アクアプラザ上田)25mプール		
所在地	上塩尻623		
該当地域	西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H4	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	5,288	照明	有
施設の規模等	25m5コース、溪流下り、造波プール、スライダー、健康づくり室		
使用料 (H29.4.1現在)	(入館料)一般全日1回:750円、夜間:500円、小中学生全日:500円、60歳以上全日:500円 (健康浴室のみ利用)一般・60歳以上:300円、小中学生:150円		
定期点検等	建物定期点検結果報告書、消防用設備等点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	162台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	66	種別	プール
基本情報			
施設の名称	依田窪プール		
所在地	腰越418-3		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S57	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	13,708	照明	無
施設の規模等	50m8コース、流水プール132.6m、ちびっこスライダー、ちびっこプール		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)一般1回:300円、小・中学生1回:100円、一般回数券(6枚綴):1,500円、小・中学生回数券(6枚綴):500円、未就学児童:無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	ヘリポート		
駐車台数	100台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	B	良
	機能性	A	維持管理コスト	B	
	法令適合性	A	収入	B	
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	
	安全対策	A	耐震診断の実施	新	
施設の方向性	改善		整備手法	機能改修	
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針					
機能保持					
適用手法					
機能維持					
個別スケジュール					
2038～2042年 大規模改修(1,049,600千円)					

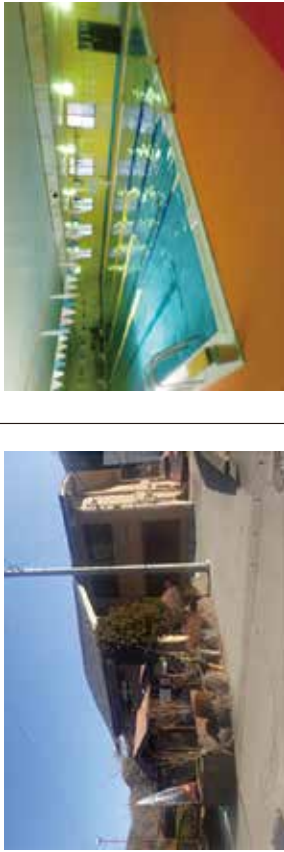
施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト		判定
	機能性	B	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	
	安全対策	A	耐震診断の実施	新	
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針					
機能保持					
適用手法					
機能維持					
個別スケジュール					
丸子の地域の地域施設として現況維持					
具体的な実施方針					



個別施設評価シート

管理番号	67	種別	プール
基本情報			
施設名称	クアハウスかけゆ25mプール		
所在地	鹿教湯温泉1293		
該当地域	丸子	所管	丸子産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S61	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)		照明	有
施設の規模等	温泉プール(25m×5コース)		
使用料 (H29.4.1現在)	(入館料金)大人全日1回:700円、小・中学生全日1回:500円、大人夜間1回:500円、小・中学生夜間1回:300円、大人回数券(11回券):7,000円、小・中学生回数券(11回券):5,000円未就学児童:無料		
定期点検等	定期点検結果報告書 (H27.12.7)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	68	種別	プール
基本情報			
施設名称	真田温泉健康ランドふれあいさいなだ館25mプール		
所在地	真田町長7369-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H5	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	2,861	照明	有
施設の規模等	25m温泉プール6コース		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)一般1回:500円、小・中学生1回:250円、一般回数券(11回券):5,000円、小・中学生回数券(11回券):2,500円、未就学児童:無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト		
	機能性	A	維持管理コスト		
	法令適合性	B	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
安全対策		A	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	必要最小限の修繕を行いながら利用の推進を図る。当面は機能維持		
適用手法	機能維持		
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(272,000千円)		

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	改善コスト		
	機能性	A	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
安全対策		A	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持	真田地域の地域施設として機能維持		
適用手法	劣化箇所の改修		
個別スケジュール	2038~2042年 大規模改修(572,200千円)		



個別施設評価シート

管理番号	69	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	小牧橋マレットゴルフ場		
所在地	国分2034		
該当地域	中央	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H7	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台 (千曲川市民緑地芝グラウンド共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	70	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	ハーブ橋マレットゴルフ場		
所在地	国分2034		
該当地域	中央	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H10	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	40台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定	
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト 維持管理コスト 収入	経済性		
	機能性	-		耐震性	耐震基準 耐震診断の実施	
	法令適合性	-	整備手法		現状維持	
	屋外運動施設	B			対象外	
	安全対策	C				
施設の方向性	維持		整備手法	現状維持		

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定	
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト 維持管理コスト 収入	経済性		
	機能性	-		耐震性	耐震基準 耐震診断の実施	
	法令適合性	-	整備手法		現状維持	
	屋外運動施設	B			対象外	
	安全対策	C				
施設の方向性	維持		整備手法	現状維持		

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	71	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	古舟橋マレットゴルフ場		
所在地	下之条950		
該当地域	城南	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	72	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	仁古田新池マレットゴルフ場		
所在地	仁古田908-1		
該当地域	川西	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H12	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	C	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	73	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	自然運動公園マレットゴルフ場		
所在地	下之郷乙935		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S63	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
施設の方向性	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	C	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	74	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	市民の森マレットゴルフ場		
所在地	芳田3780-4		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H10	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	マレットコース:18ホール、バー72		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	145台 (市民の森公園共有駐車場)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
施設の方向性	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	C	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法	廃止を検討
廃止	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	75	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	浄化センターマレットゴルフ場		
所在地	秋和29		
該当地域	西部	所管	下水道課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	18ホール		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	24台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	C
	機能性	-		維持管理コスト	C
	法令適合性	-		収入	-
施設の方向性	屋外運動施設	C	耐震性	耐震基準	再整備/廃止
	安全対策	C		耐震診断の実施	
施設の方向性		改廃	整備手法		

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	施設更新計画に沿って地元協議により検討		
維持管理の効率化			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	76	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	堀田の郷マレットゴルフ場		
所在地	前山2400-1		
該当地域	堀田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H15	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	84,000	照明	無
施設の規模等	マレットコース:芝3コース、54ホール、バー216		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)一般1回:500円、小・中学生1回:200円、回数券(11回券):5,000円、通年券:15,000円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	70台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	A		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
施設の方向性	屋外運動施設	A	耐震性	耐震基準	新
	安全対策	A		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	上田地域の中核施設として現状維持		
現状維持			
個別スケジュール			



個別施設評価シート

管理番号	77	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	丸子マレットゴルフコース		
所在地	御嶽堂1-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S56	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	18ホール		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	150台 (丸子総合体育館と共用)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	78	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	天下山マレットゴルフ場		
所在地	塩川14166-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H15	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	27,600	照明	無
施設の規模等	マレットコース:27ホール、バー108		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)中学生以下:無料、一般(個人)1日:500円、一般(団体20人以上)1日:400円、回数券(12回券):5,000円、通年券:10,000円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	D
	機能性	-		維持管理コスト	D
安全性 機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	-
	屋外運動施設	D		耐震基準	
施設の方向性	安全対策	D	整備手法	耐震診断の実施	対象外
					再整備、廃止

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
総量コントロール	
適用手法	廃止を検討
廃止	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	A		維持管理コスト	
安全性 機能性	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	新
施設の方向性	安全対策	A	整備手法	耐震診断の実施	問題なし
					長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の中核施設として現況維持
現況維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	79	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	御屋敷公園マレットゴルフ場		
所在地	真田町本原2962-1		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H1	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	18ホール		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	80	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設名称	ふるさと公園マレットゴルフ場		
所在地	真田町傍陽5440		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H10	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	18ホール		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	10台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト 維持管理コスト		
	機能性	-		収入	
	法令適合性	-	耐震基準 耐震診断の実施		
	屋外運動施設	B			
	安全対策	B	整備手法		現状維持
施設の方向性		維持			

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持	
現状維持		
個別スケジュール		

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト 維持管理コスト	C	劣
	機能性	A		収入	
	法令適合性	-	耐震基準 耐震診断の実施		
	屋外運動施設	C			
	安全対策	C	整備手法		再整備、廃止
施設の方向性		改廃			

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持	
現状維持		
個別スケジュール		

個別施設評価シート

管理番号	81	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」マレットゴルフコース		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	サニアパーク陸上競技場に含む 照明 無		
施設の規模等	芝生コース:18ホール		
使用料 (H29.4.1現在)	一般(高校生以上)1日:300円、中学生以下1日:100円、用器具1式:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台(サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	82	種別	マレットゴルフ場
基本情報			
施設の名称	武石森林公園マレットゴルフ場		
所在地	下武石1899		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H7	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	45,100 照明 無		
施設の規模等	マレットコース:27ホール、バー108		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)一般(個人)1日:500円、一般(団体20人以上)1日:400円、中学生以下1日:300円、一般回数券(12回券):5,000円、中学生以下回数券(12回券):3,000円、通年券:10,000円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持	整備手法		現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性	改善コスト	
	機能性	A		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準		
	安全対策	A	耐震診断の実施		
施設の方向性	維持	整備手法		長寿命化	

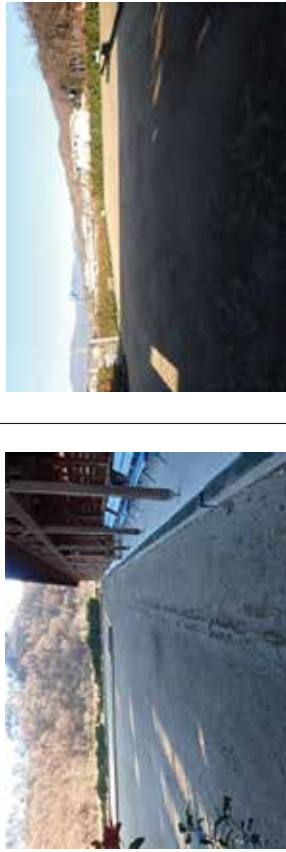
個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	武石地域の中核施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

個別施設評価シート

管理番号	83	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設名称	丸子ゲートボール場		
所在地	東内365		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	2,128	照明	無
施設の規模等	ゲートボール:4面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	30台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	84	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設名称	東内屋内ゲートボール場		
所在地	東内2498-3		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H1	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	929	照明	有
施設の規模等	ゲートボール:2面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:500円 (電灯使用料)1面1時間:50円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台(丸子博物館と共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト 維持管理コスト	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準 耐震診断の実施		対象外
安全対策	A	整備手法		現状維持	
施設の方向性	維持		整備手法		現状維持

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト 維持管理コスト	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準 耐震診断の実施		問題なし
安全対策	B	整備手法		長寿命化	
施設の方向性	維持		整備手法		長寿命化

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	丸子地域の地域施設として現状維持	
現状維持		
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(161,160千円)	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針
機能保持		
適用手法	丸子地域の地域施設として機能維持	
機能維持		
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(161,160千円)	

個別施設評価シート

管理番号	85	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設の名称	長瀬屋内ゲートボール場		
所在地	長瀬2467-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H2	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	436	照明	有
施設の規模等	ゲートボール:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:500円 (電灯使用料)1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	40台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	86	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設の名称	真田運動公園屋内ゲートボール場		
所在地	真田町長7220-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S63	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	527	照明	有
施設の規模等	ゲートボール:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:500円 (電灯使用料)1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト 維持管理コスト 収入	経済性	
	機能性	B			
	法令適合性	-	耐震基準 耐震診断の実施	耐震性	新
	屋外運動施設	B			
	安全対策	B	整備手法	長寿命化	
施設の方向性		維持			

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の地域施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2033~2037年 大規模改修(74,630千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト 維持管理コスト 収入	経済性	
	機能性	B			
	法令適合性	-	耐震基準 耐震診断の実施	耐震性	新
	屋外運動施設	-			
	安全対策	B	整備手法	長寿命化	
施設の方向性		維持			

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の地域施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	87	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設名称	武石屋内ゲートボール場		
所在地	上武石476-24		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H1	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	543	照明	有
施設の規模等	ゲートボール:1面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:500円 (電灯使用料)1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	100台 (武石体育館共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	88	種別	ゲートボール場
基本情報			
施設名称	武石ゲートボール場		
所在地	上武石476-9		
該当地域	武石	所管	武石地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S50	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	3,000	照明	有
施設の規模等	ゲートボール:4面		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1面1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	100台 (武石体育館共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	改善コスト		
	機能性	A	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	B	耐震診断の実施		長寿命化
施設の方向性		維持	整備手法		
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針		具体的な実施方針			
機能保持					
適用手法		武石地域の地域施設として機能維持			
機能維持					
個別スケジュール		2033~2037年 大規模改修(109,820千円)			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
	安全対策	B	耐震診断の実施		対象外
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針		具体的な実施方針			
機能保持					
適用手法		武石地域の中核施設として現状維持			
機能維持					
個別スケジュール					



個別施設評価シート

管理番号	89	種別	アーチェリー場
基本情報			
施設の名称	自然運動公園アーチェリー場		
所在地	下之郷乙935		
該当地域	塩田	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H13	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	2,752	照明	有
施設の規模等	アーチェリー:6コース(18・30・50・60・70・90m)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場(専用する場合)1射場1時間:100円、競技場(専用しない場合)1射場1時間:50円 (電灯使用料)1時間:100円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

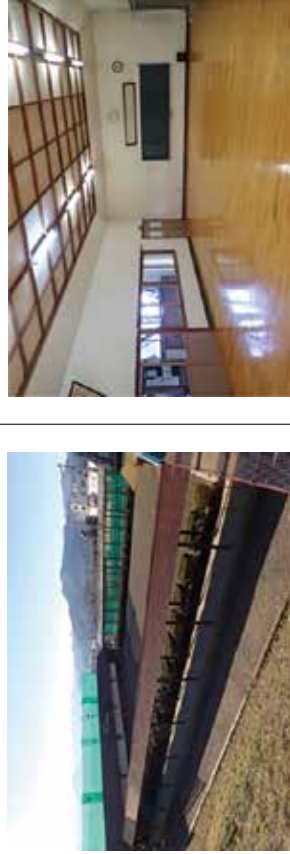
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	90	種別	弓道場
基本情報			
施設の名称	上田城跡公園弓道場		
所在地	常磐城1-1-30		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S53	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	348	照明	有
施設の規模等	弓道場:10的射場		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1射場1時間:100円 (電灯使用料)1射場1時間:20円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台(城跡公園体育館共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	B	耐震診断の実施		長寿命化
施設の方向性		維持	整備手法		

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の中核施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2043~2047年 大規模改修(5,200千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	改善コスト	改善コスト	
	機能性	A		維持管理コスト	
	法令適合性	C	収入		
	屋外運動施設	A	耐震基準	旧	問題あり
	安全対策	B	耐震診断の実施		耐震改修
施設の方向性		維持	整備手法		

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の中核施設として機能維持又は新体育館新築に合わせ統合も検討
機能維持	
個別スケジュール	2018~2023年 調整(検討)(400,000千円) 2024~2027年 用地取得・整備(3,600,000千円)

個別施設評価シート

管理番号	91	種別	弓道場
基本情報			
施設名称	丸子弓道場		
所在地	丸子1910-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S56	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	131	照明	有
施設の規模等	弓道場:6的射場		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場(専用する場合)1射場1時間:100円、競技場(専用しない場合)1射場1時間:50円 (電灯使用料)1時間:50円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	20台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	B	改善コスト		
	機能性	B	維持管理コスト		
	法令適合性	C	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
安全対策		B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		耐震改修

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	丸子地域の中核施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(5,240千円)

個別施設評価シート

管理番号	92	種別	相撲場
基本情報			
施設名称	上田城跡公園相撲場		
所在地	二の丸4-58		
該当地域	中央及び西部	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S54	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	272	照明	無
施設の規模等	相撲:1ヶ所		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	200台 (城跡公園体育館共有)		
その他			

現況写真



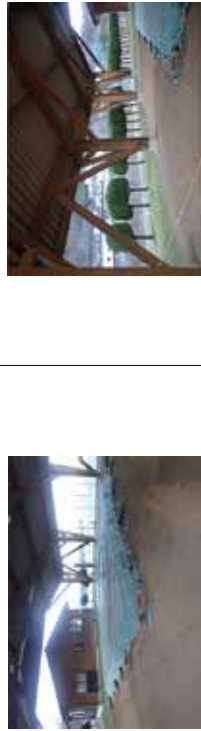
施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	改善コスト		
	機能性	-	維持管理コスト		
	法令適合性	-	収入		
	屋外運動施設	B	耐震基準		
安全対策		B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		耐震改修

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(10,880千円)

個別施設評価シート

管理番号	93	種別	相撲場
基本情報			
施設の名称	丸子相撲場		
所在地	御嶽堂1-1		
該当地域	丸子	所管	丸子地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	木造
設置年	H12	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	62	照明	無
施設の規模等	屋根つき土俵、更衣室(男女):有、相撲:1ヶ所		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)競技場1時間:200円		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ	150台(丸子総合体育館と共用)		
駐車台数			
その他			

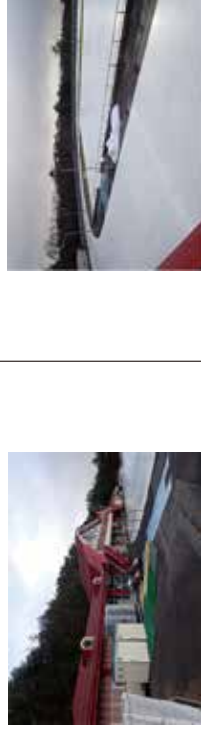
現況写真



個別施設評価シート

管理番号	94	種別	スケート場
基本情報			
施設の名称	市民の森スケート場		
所在地	芳田3780-85		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S60	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	4,208	照明	有
施設の規模等	外リンク:1周240m、内リンク:30m×60m、夏ゴーカート、管理棟 800㎡		
使用料 (H29.4.1現在)	(入場料)大人(個人):750円、大人(団体30人以上):500円、小・中学生(個人):300円、小・中学生(団体30人以上):250円、未就学児童:無料		
定期点検等	建物定期点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	145台(市民の森公園共有駐車場)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	改善コスト		
	機能性	A	維持管理コスト		
	法令適合性	C	収入		
	屋外運動施設	-	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	B	耐震診断の実施		
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針		具体的な実施方針			
機能保持					
適用手法		丸子地域の地域施設として機能維持			
機能維持					
個別スケジュール		2043～2047年 大規模改修(4,000千円)			

個別施設評価シート

施設の現況評価 (1次評価)					
項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	改善コスト	C	
	機能性	C	維持管理コスト	C	劣
	法令適合性	C	収入	C	
	屋外運動施設	A	耐震基準	新	問題なし
	安全対策	A	耐震診断の実施		
施設の方向性		改廃	整備手法		再整備、廃止
個別施設計画 (2次評価)					
基本方針		具体的な実施方針			
機能保持					
適用手法		冷媒の代替フロンが利用できるまで機能維持し、その後は、東御市と協議の上運営方法を検討			
機能維持					
個別スケジュール		2028～2032年 大規模改修(600,000千円)			

個別施設評価シート

管理番号	95	種別	馬術場
基本情報			
施設名称	市民の森馬術場		
所在地	芳田3780-73		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	H17	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	8,000	照明	有
施設の規模等	屋内馬術場、屋外馬術場、林間馬場、円形馬場、厩舎、管理棟		
使用料 (H29.4.1現在)	(体験乗馬 曳き馬)一般(個人):600円、中学生以下(個人):300円、(乗馬教室)一般:7,000円、中学生徒以下:6,100円 (ピジターレッスン料金30分)一般:3,500円、中学生徒以下:3,200円		
定期点検等	建物定期点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	8台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	96	種別	ジャンプ台
基本情報			
施設名称	菅平高原ジャンプ台		
所在地	菅平高原1223-1529		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S46	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	8,555	照明	無
施設の規模等	ミティアムヒル、スモールヒル、ジャッツジハウス		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	96	種別	ジャンプ台
基本情報			
施設名称	菅平高原ジャンプ台		
所在地	菅平高原1223-1529		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S46	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	8,555	照明	無
施設の規模等	ミティアムヒル、スモールヒル、ジャッツジハウス		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	0台		
その他			

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	B		改善コスト		
機能性	B		維持管理コスト		
法令適合性	C	良	収入		
屋外運動施設	-		耐震基準	新	問題なし
安全対策	B		耐震診断の実施		
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の中核施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2043~2047年 大規模改修(232,390千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性	-		改善コスト	C	
機能性	-		維持管理コスト	C	劣
法令適合性	-	劣	収入	C	
屋外運動施設	C		耐震基準	旧	対象外
安全対策	B		耐震診断の実施		
施設の方向性	改廃		整備手法	再整備、廃止	

個別施設計画 (2次評価)

基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の中核施設として機能維持
機能維持	
個別スケジュール	2028~2032年 大規模改修(10,880千円)



個別施設評価シート

管理番号	97	種別	スキー場
基本情報			
施設の名称	武石番所ヶ原スキー場		
所在地	武石上本入2386-1		
該当地域	武石	所管	武石産業建設課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S57	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	62,000	照明	無
施設の規模等	延長1,000m、リフト2基		
使用料 (H29.4.1現在)	リフト券料(金) 一般 3,500円(1日)、2,500円(半日券)、25,000円(シーズン券)、小学生 1,500円(1日)、15,000円(シーズン券)、シニア(50歳以上) 2,000円(1日)、15,000円(シーズン券)		
定期点検等	定期点検結果報告書、消防用設備等 (特殊消防設備等) 点検結果報告書 (H29.1.5)		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	100台		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	98	種別	ランニングコース
基本情報			
施設の名称	染屋台多目的グラウンドランニングコース		
所在地	古里2033-1		
該当地域	神村・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H26	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)	836	照明	無
施設の規模等	1周418m		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	78台 (染屋台多目的グラウンド共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	A	経済性 耐震性	改善コスト	
	機能性	B		維持管理コスト	
	法令適合性	B		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	新
	安全対策	B		耐震診断の実施	問題なし
施設の方向性	維持		整備手法	長寿命化	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	適切な修繕及び改修等により長寿命化
長寿命化	
個別スケジュール	2043~2047年 大規模改修 (4,000千円)

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性 耐震性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
	屋外運動施設	A		耐震基準	対象外
	安全対策	B		耐震診断の実施	現状維持
施設の方向性	維持		整備手法	現状維持	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	上田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	



個別施設評価シート

管理番号	99	種別	ランニングコース
基本情報			
施設名称	真田公園ランニングコース		
所在地	真田町長7220-1		
該当地域	真田	所管	真田地域教育事務所
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	S58	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	1周500m		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	90台		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	A	耐震性	耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持		
機能維持			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	100	種別	ランニングコース
基本情報			
施設名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」ランニングコース		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	1周650m		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台 (サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-		収入	
安全性 機能性	屋外運動施設	B	耐震性	耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性		維持	整備手法		現状維持

個別施設計画 (2次評価)

基本方針		具体的な実施方針	
機能保持			
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持		
機能維持			
個別スケジュール			

個別施設評価シート

管理番号	101	種別	ランニングコース
基本情報			
施設の名称	菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」100m斜走路		
所在地	菅平高原1278-244		
該当地域	真田	所管	真田産業観光課
施設情報			
屋内外の別	屋外	構造	-
設置年	H11	耐震診断の有無	-
面積 (㎡)		照明	無
施設の規模等	スピード・ダッシュ、脚筋カトレーニング用		
使用料 (H29.4.1現在)	無料		
定期点検等			
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	294台 (サニアパーク菅平陸上競技場共有)		
その他			

現況写真



個別施設評価シート

管理番号	102	種別	宿泊所
基本情報			
施設の名称	市民の森わしは山荘宿泊所		
所在地	芳田3780-4		
該当地域	神科・豊殿	所管	スポーツ推進課
施設情報			
屋内外の別	屋内	構造	非木
設置年	S46	耐震診断の有無	無
面積 (㎡)	1,020	照明	無
施設の規模等	宿泊人数:150名、食堂、浴室、個室(3人部屋)、和室(39畳・18畳)、宿泊室(24人部屋:28人部屋・52人部屋)		
使用料 (H29.4.1現在)	(施設使用料)日帰り一般:220円、日帰り小・中学生:100円、日帰り未就学児童:無料、宿泊(専用):4,600円、宿泊(専用しない)一般:1,160円、宿泊(専用しない)小・中学生:520円、宿泊(専用しない)未就学児童:無料		
定期点検等	建築物定期点検結果報告書、防火対象物点検結果報告書		
防災計画上の位置づけ			
駐車台数	145台 (市民の森公園共有駐車場)		
その他			

現況写真



施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	-	経済性	改善コスト	
	機能性	-		維持管理コスト	
	法令適合性	-	耐震性	収入	
	屋外運動施設	B		耐震基準	
	安全対策	B		耐震診断の実施	
施設の方向性	維持	整備手法	現状維持	対象外	

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	真田地域の地域施設として現状維持
現状維持	
個別スケジュール	

施設の現況評価 (1次評価)

項目	評価	判定	項目	評価	判定
安全性 機能性	安全性	C	経済性	改善コスト	C
	機能性	B		維持管理コスト	C
	法令適合性	B	耐震性	収入	B
	屋外運動施設	-		耐震基準	旧
	安全対策	B		耐震診断の実施	問題あり
施設の方向性	改善	整備手法	耐震改修		

個別施設計画 (2次評価)

個別施設計画 (2次評価)	
基本方針	具体的な実施方針
機能保持	
適用手法	規模縮小等を検討
機能改修	
個別スケジュール	2028～2032年 建替え(720,000千円)

---

## 上田市スポーツ施設整備基本構想・整備計画

発行日 2018年（平成30年）11月

発行・編集 上田市教育委員会事務局 スポーツ推進課

〒386-0025 長野県上田市天神一丁目8番1号

TEL 0268-23-6372 FAX 0268-23-6376

URL : <http://www.city.ueda.nagano.jp>

印刷・製本 一喜堂印刷

---

